

旅々日記には記せなかつた。

総集編
1

—子供だらけの街編—



DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

長期間 旅の日々を
送る上で絶対的な嗜好品は
何か？ですか？

ふふっ♪愚問ですね
立ち寄り先で気に入った
おちんちんを象った張り型
一択に決まっています♥

問題は 少々
増えすぎちゃう
ところですかね







この作品には一部性的な表現が含まれます。
児童および青少年の閲覧は法に反しますので十分ご注意ください。

もう随分と それなりに
永い間旅を続けていますから
それはもう いろんな土地を
見聞きしてきて

もう二度と御免だなんて
町もあれば

一期一会の決めごとを外して
再訪してしまう町もあるのです

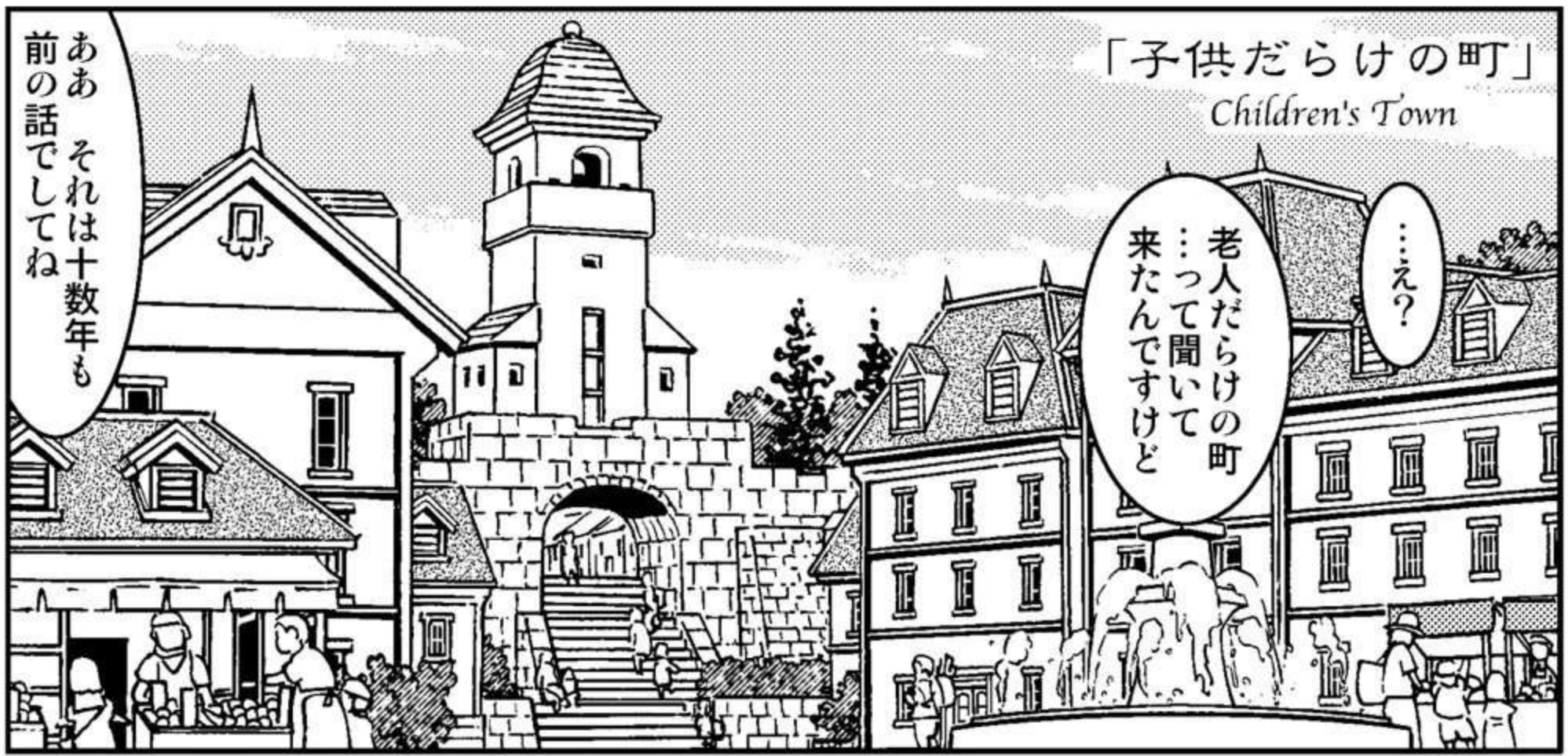
実は今
この瞬間にも

その町に飛び抜けて何度も
訪問してしまってる理由
：ですか？

そうした お気に入り
の町に 半年ぶり三回目の訪問に
向かっています

それはその町を最初に
訪れたたときのことから
お話したほうが

早いかもしれません。



「子供だらけの町」
Children's Town

ああ それは十数年も
前の話でしてね

老人だらけの町
…って聞いて
来たんですけど

…え？



ペビーブームの
最中なのです

ご覧の通り

この数年で
若い夫婦の
移住が進んで



はい
確かに

かつてはその通り
移住者が居ても全て
高齢だったために

町の労働力も基盤も
魔法に全て頼り切りで
賄っていました

「住人全てが老人の
不思議な町」
ちよつと驚いたと
いうか…昔読んだ本に

っていう風に書いて
あったもので…

…それは残ね…
あ…いえ？





あ…たしかに！
どこの町も大なり小なり
魔法の残り香ってある
もんですけど

この町には全く
感じられませんか…？

若者が増えて魔法に頼る
必要が無くなったので
魔導士や魔女さまを
雇うのを止めて
久しいですから



なるほど…町の構成が
激変したことに 特に
魔法要素は関係ないなら
多少の警戒は解いても
大丈夫みたいですね…

そうすると今度は

どうやって若夫婦の
移住に成功したのか
興味ありますね

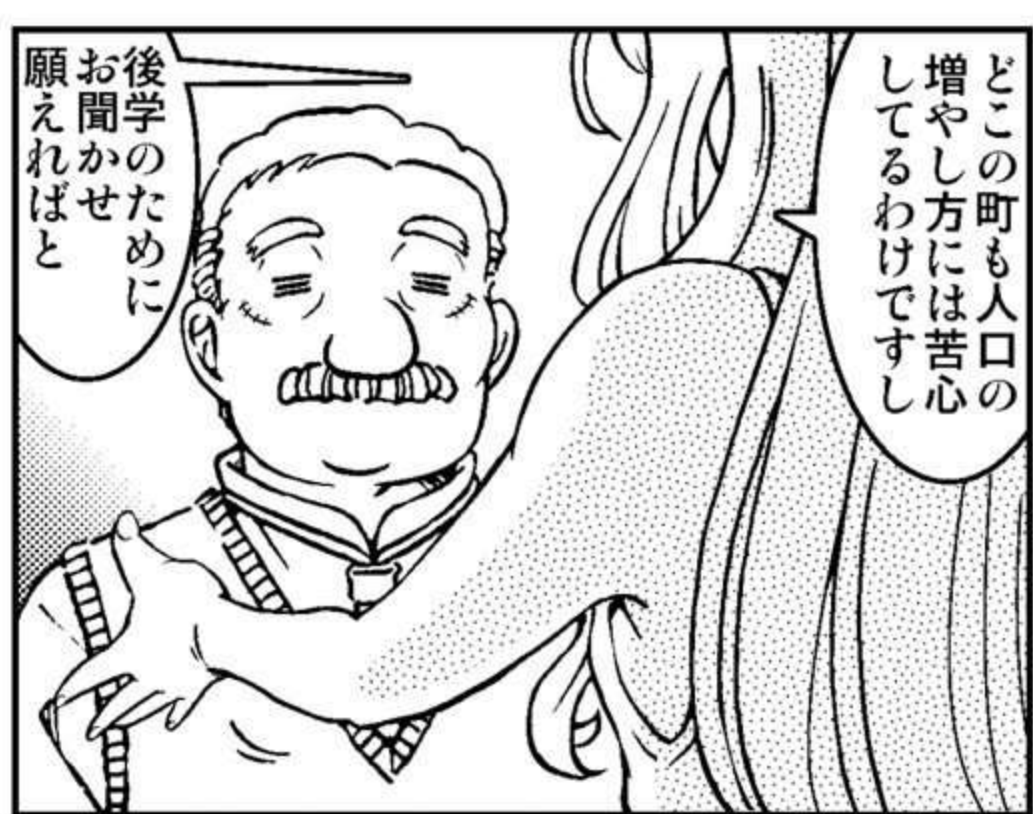
町に入った瞬間に
感じた違和感は

気のせい…でしたか



まずは下着を

お脱ぎ下さい



どこの町も人口の
増やし方には苦心
してるわけですし

後学のために
お聞かせ
願えればと



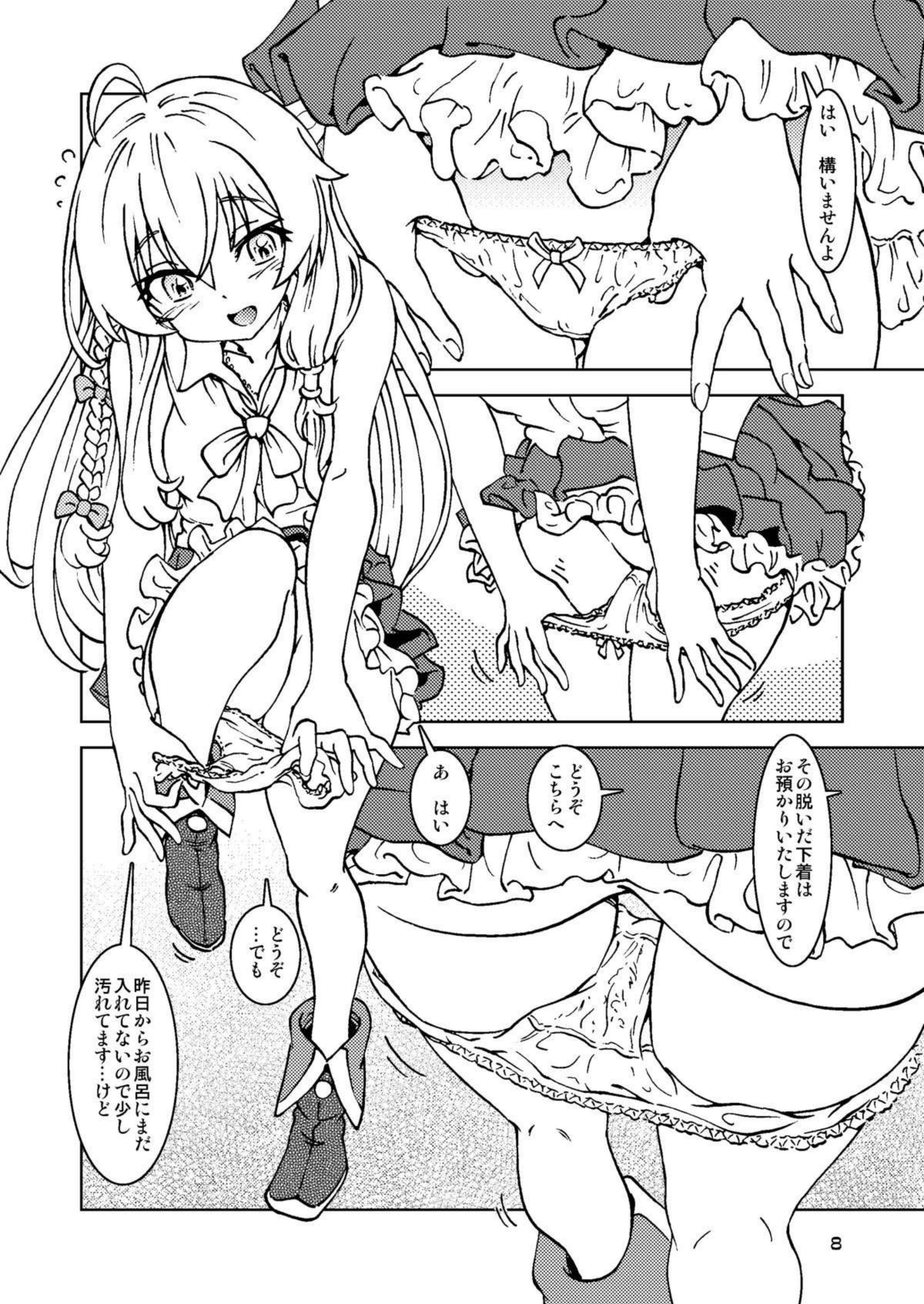
ご興味ありますか？

はい♪



…承知しました

他ならぬ
魔女さまのご要望
とあれば…



はい 構いませんよ

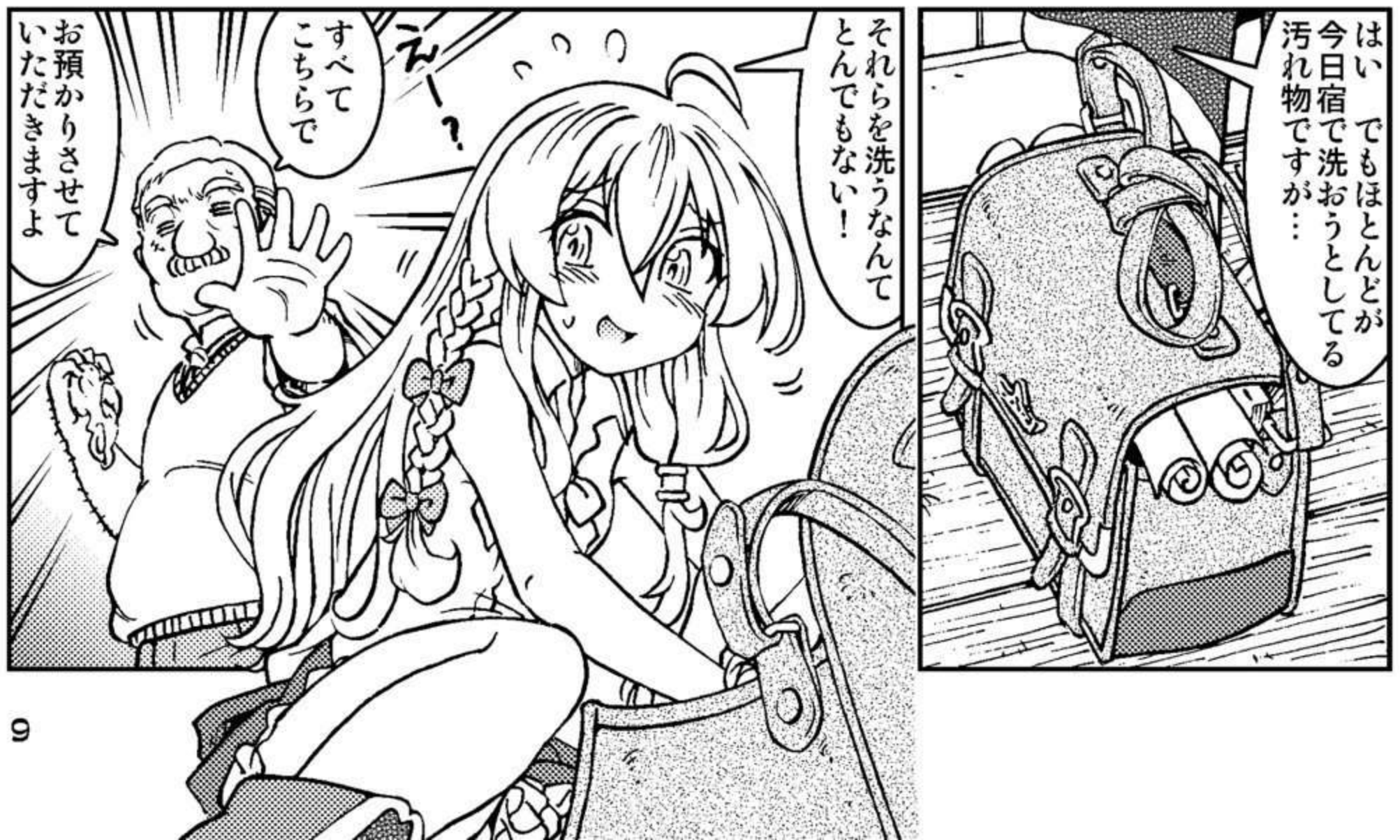
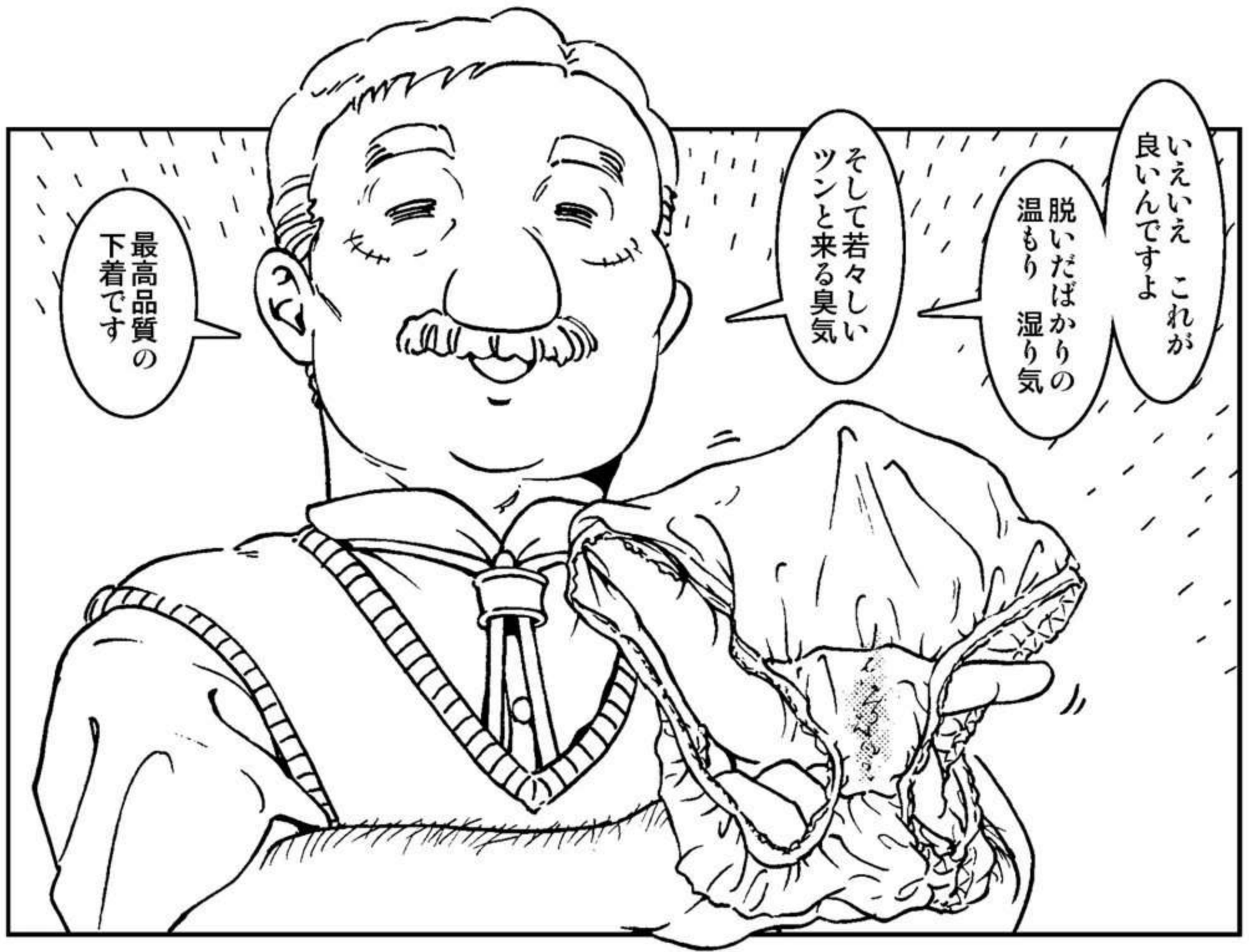
その脱いだ下着は
お預かりいたしますので

どうぞ
こちらへ

あはい

どうぞ
…でも

昨日からお風呂にまだ
入れてないので少し
汚れてます…けど



ーと いうふうにして
催眠術を駆使して

町の外から若い男女を
勧誘し移住してもらい

なるほど
なるほど

確かに人道的には
どうかと思いますけど

魔法では無いから
痕跡も残らないし
なんとかなれば

適当に夫婦にして
子供を次々に産んで
貰っているのです

我ながら胡散臭い
手口とは思いますが
効果は絶大です

ガサッ

もわぁ

術者が息絶えても
催眠が解けるわけでは
無いけど

この催眠自体に
穴は無いんですか？
例えば私のような
高位の魔女には
まず効き目は
ありませんし

…まあ無い
わけでは
ないので

一応だめ押しに
施術を重ねたり
もしています

スカートを捲って
股を開いてこちらに
腰を突き出して
いただけますか？



あ… それはどうも
 んー♡
 いえいえ
 むしろ
 素晴らしい
 体臭です



あ…先ほどと言いま
 ましたが昨日から
 お風呂に入れて無いので
 こういのはその…
 どうですか？

ドキ
 ドキ

むま…



そして
 その匂いの元に
 これからこの
 ピアスを取り付けます



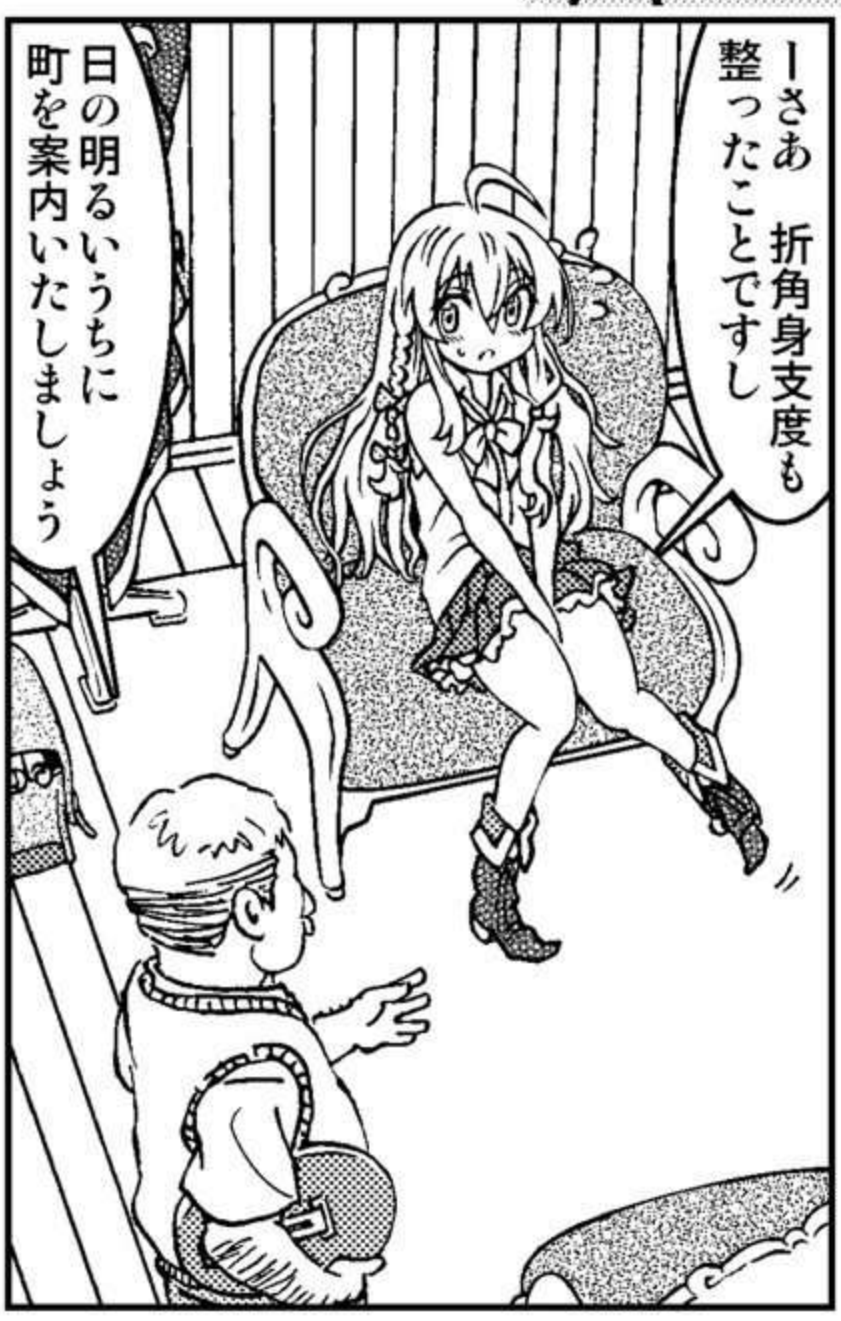
あでも！
 私ちよつと痛いのは
 苦手なので…

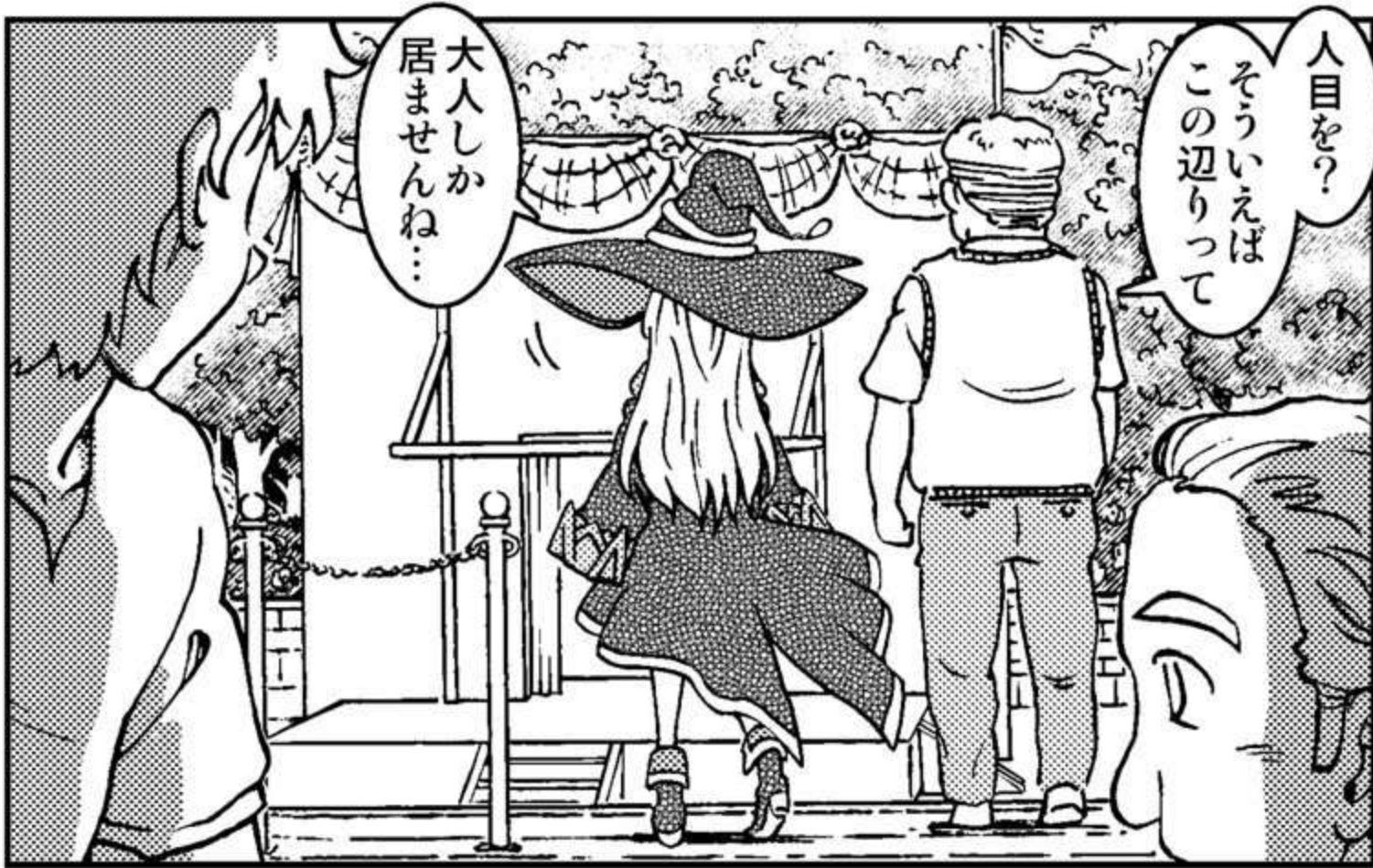
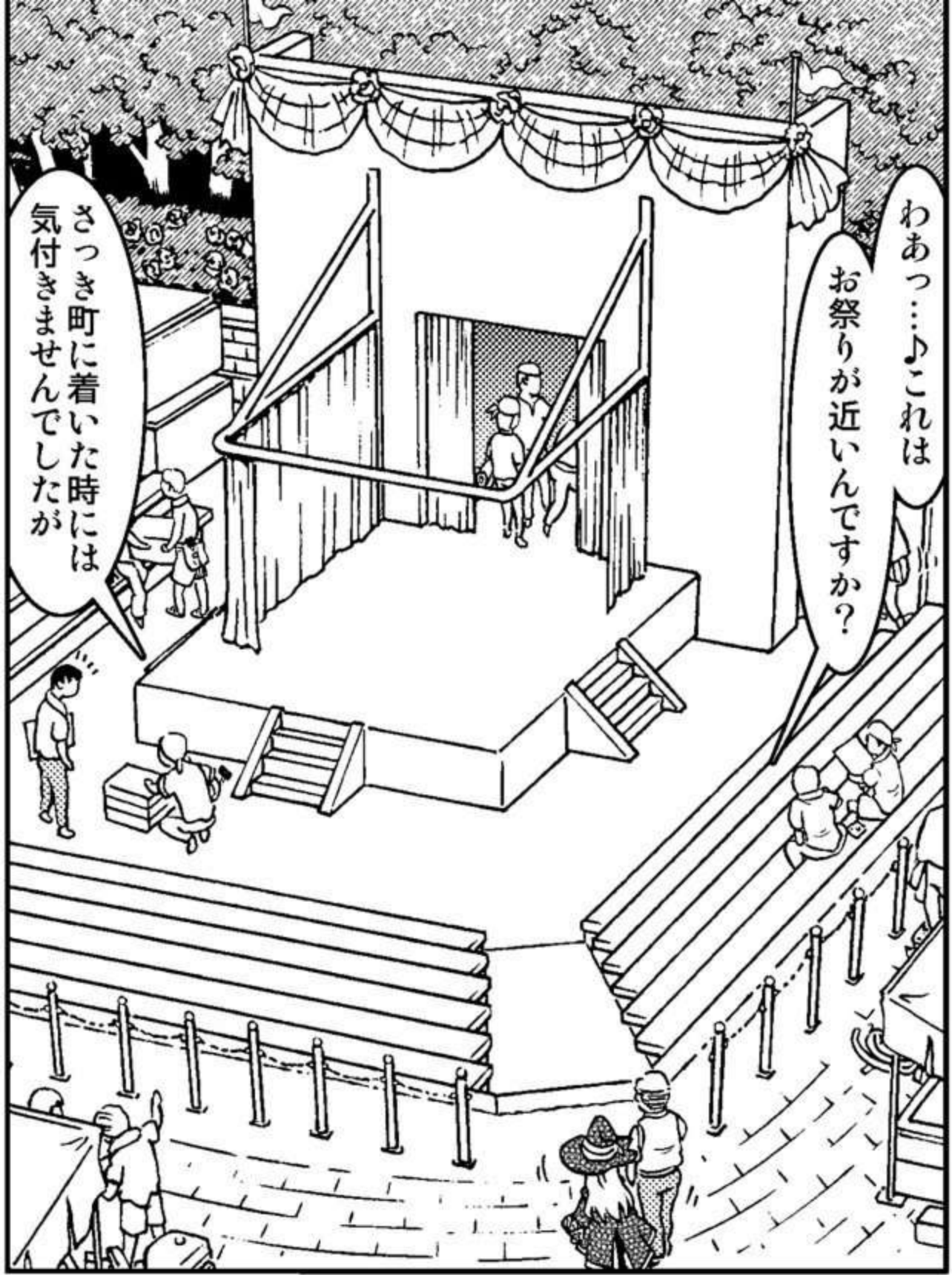


あ…それからはごく僅か
 ですが魔力を感じますね
 その魔力で催眠を
 バックアップするとか？
 お察しの通りです

ドキ
 ドキ

くほあ…





今の私のようないでたちを
子供達にはちよつと
見せられませんよね♥

お察しの良い…
しかもここでは
それ以上に

もつと見せられない
ような…

あ・あの
魔女さま…
ですよね？

さつき町門くぐった
所をお見かけしてその…

腋の臭いを嗅がせて
貰いたいなって

あ
はい



あはい

ごじすま

はは二日

お風呂にはいりそびれたら
哀れな腋でよいのでしたら



うああ凄え!
魔女さまの腋!

臭えよっ!臭え...♪

最高です!

永久に嗅いで
居られるっ...ツ♪

あ...ありがとうございます
ございます...??

あ...あのっ

俺は...





あ…皆さんはじめまして

このような体勢からで
失礼いたします

私は灰の魔女イレイナ

たまたま立ち寄った
この町ではあります

今日これから皆さんに
私の処女を奪って頂ける
ということ

大変光栄に
思っています♥

すごい…こんなに
沢山のひとたちが…

それでは
これより

おおお

大抽選会に
移ります!

私を犯そうと
集まってる…?

何かご不安な
ことが…?

あつ…はい
少々

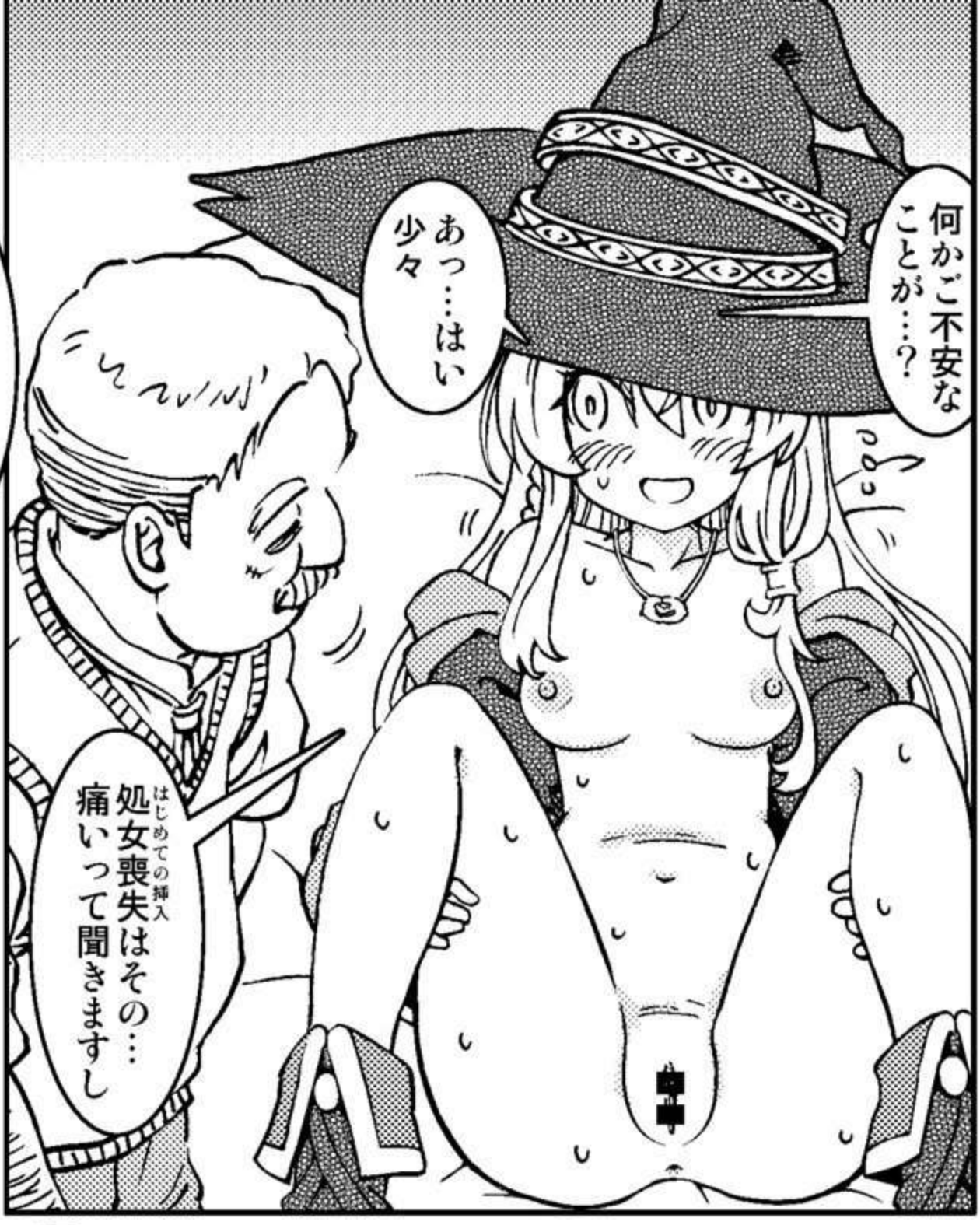
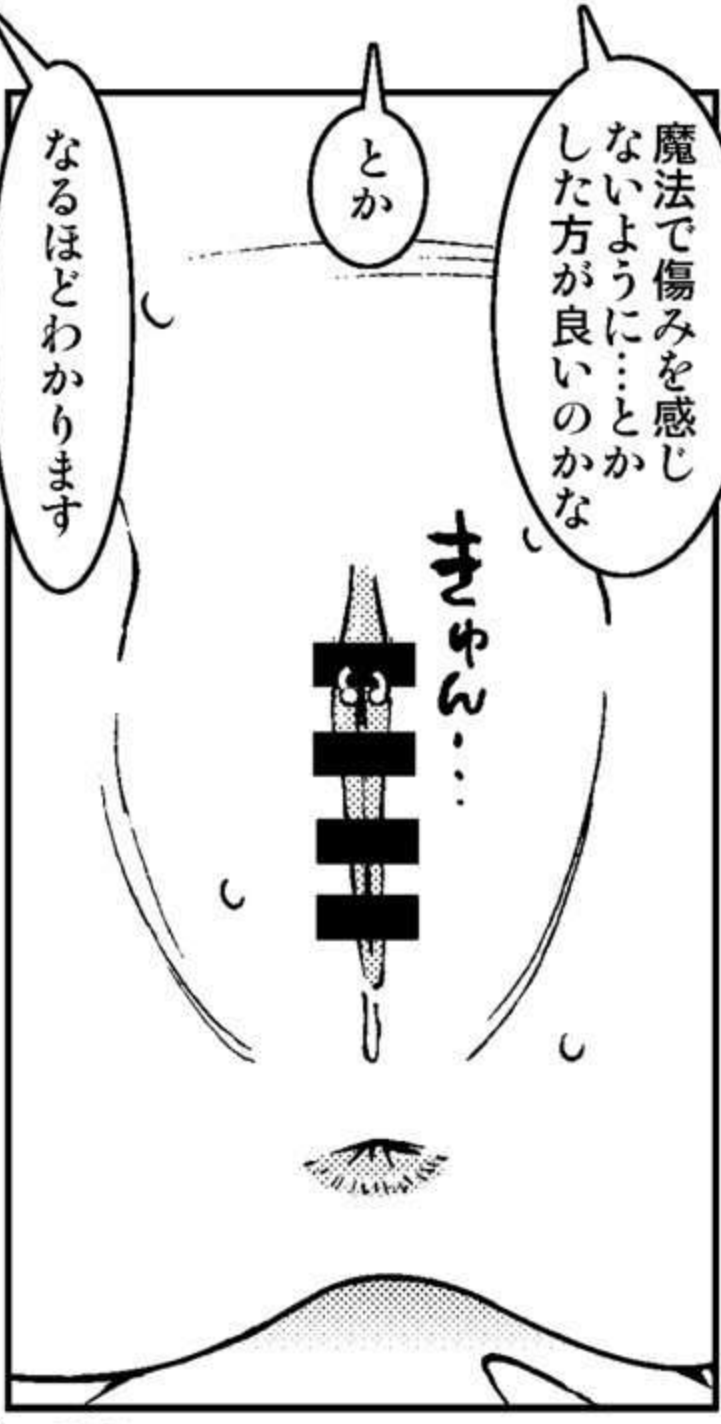
はじめての挿入
処女喪失はその…
痛いつて聞きますし

魔法で傷みを感じ
ないように…とか
した方が良いのかな

とか

なるほどわかります

まじっ…



しかしそれでは…

折角の一生に一度の
機会を後で後悔など
なさいませんか？

ならば僭越ですが
この私も

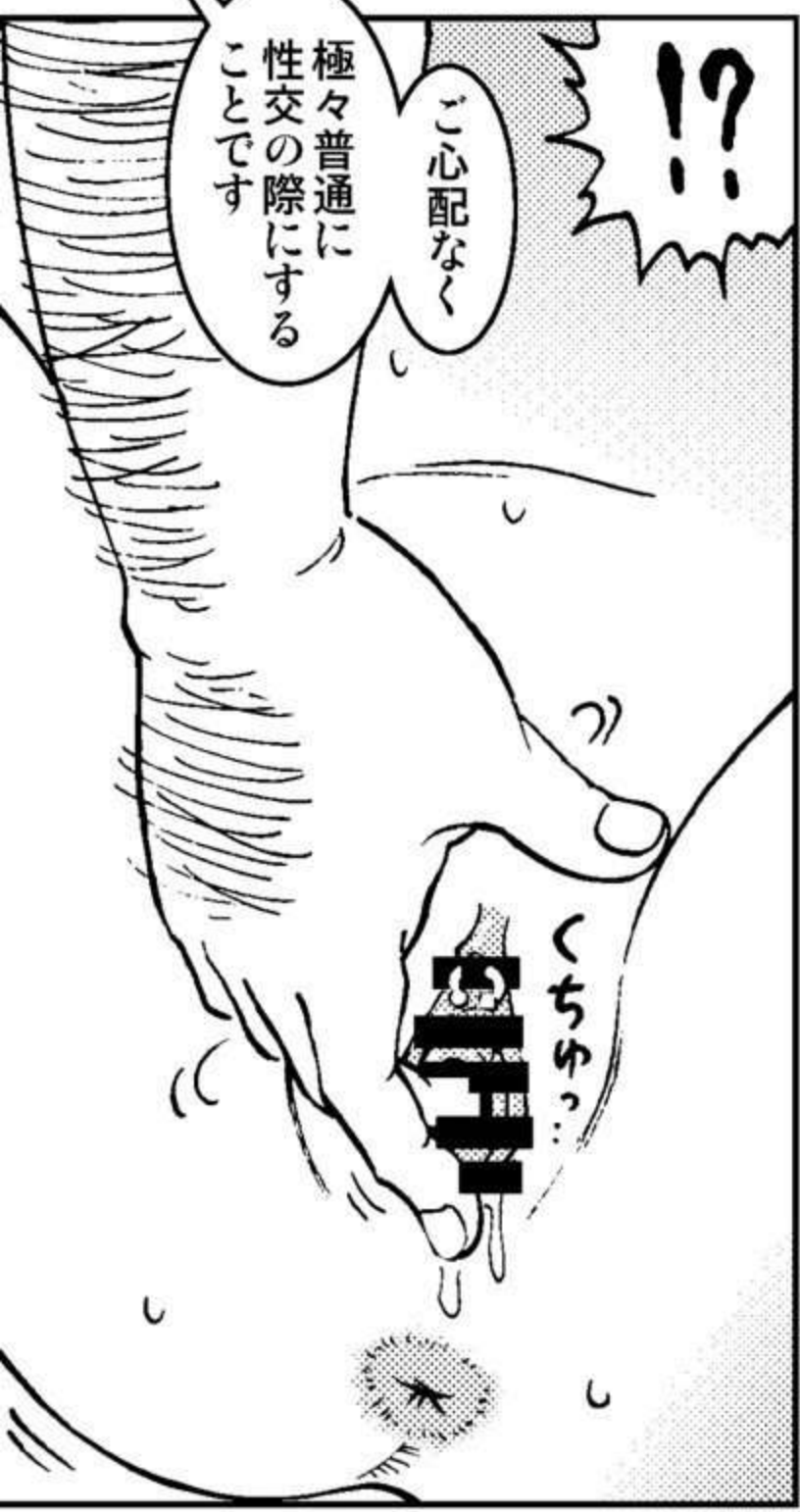
魔女さまのご不安
解消にひと役
かきましょう

!?

ご心配なく

極々普通に
性交の際にする
ことです

くちゅっ…





あ

あーっ

身体力を抜いて

少しの間私のすることに

身を委ねていて下さい

ゆ：委ねるものにも

身体が勝手に反応してっ



じ：自分でもこんな触り方とかしたことはないのに

じりん

なこれ

町長さんの指先や舌の動きについていく



好き♡これ



なこれ



魔女さまは
あくまでも旅の
途中の身で
いらつしやるので

今日この町で処女を
喪ったからといって
町の住人になる
ことはありません

んが...

んが...

んが...

ざわ...

本来ならこの
通過儀礼により

一番相性の良い男と
結婚していただき

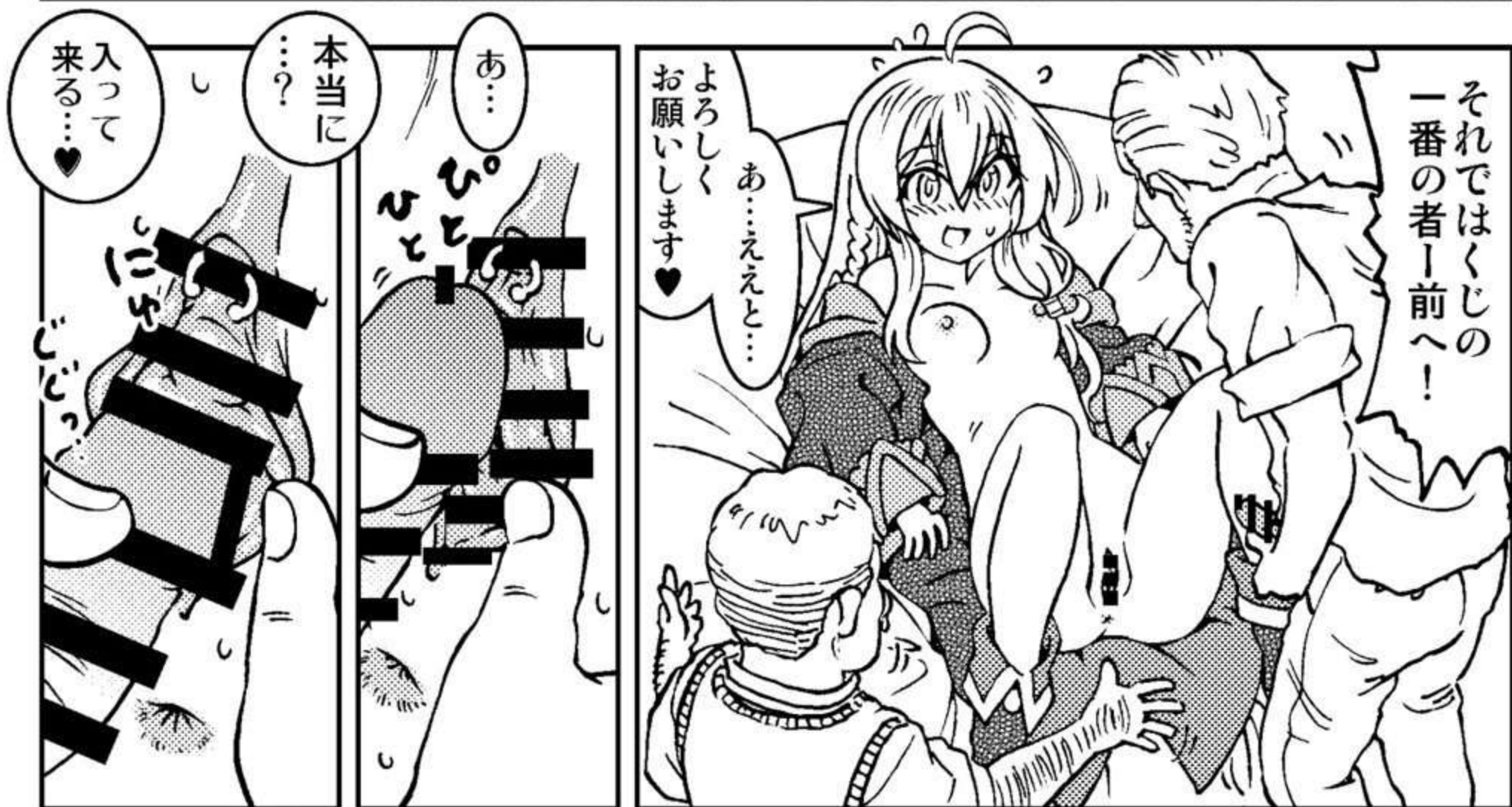
子を産んで貰うのですが



今回はここに居る
全員にも催眠により
誰が最初だったかの
記憶も残しません

ご安心の上
心置きなく

処女喪失の日を
味わい満喫して
いってください!



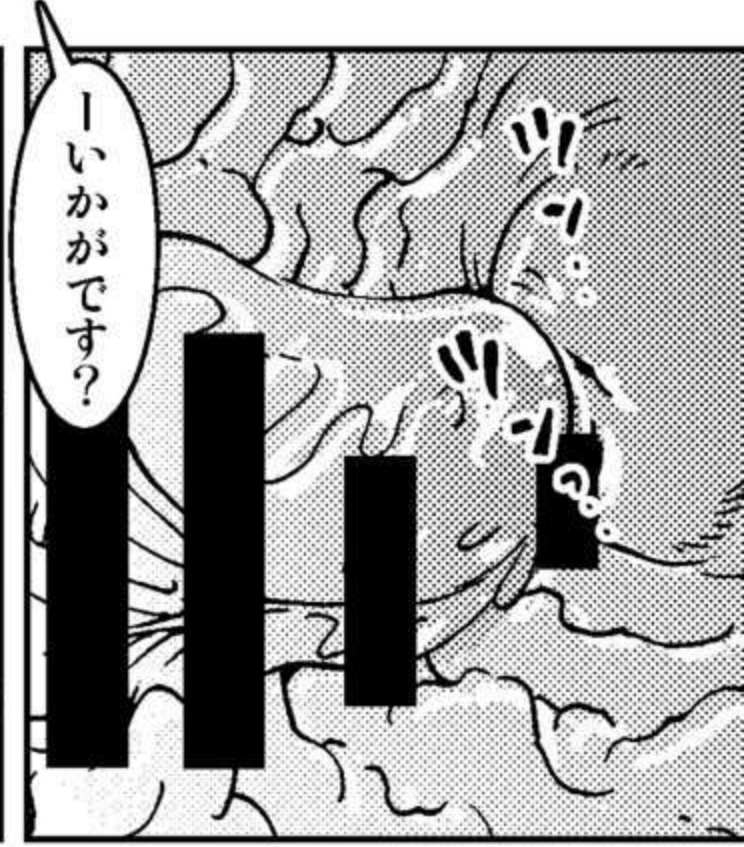
それではくじの
一番の者へ!

あ...ええと...
よろしく
お願いします♡

あ...

本当に
...?

入って
来る♡





折角埋まった
私の膣から
逃げちゃう...?

ああっ...
おちんちん
逃げちゃう...



もっと...

やだ...



ぎゅ...

もっとそういうの
...欲しいっ♡♡



え!?...何これ...
何これ!

ふあっ!?

ほあっ

ひっ

おちんちん
引かれてくっ...

ビク!

膣なごから身体が
ひっくり返る
みたいなの...?

ずりゃりゃりゃ

何これ♡

最っ高♡

おおっとお？
魔女さまから男の
腰を羽交締めして
逃がさない構えだ！

膣外射精は嫌
だというのか？

『初めて』から精子を
膣奥に浴びたいと？

出ーせー

これではもはや
魔女さまは本当に

処女だったのか
すらも怪しいぞ♪

さっきまで

出ーせー

それなら今回
くじでたまたま
勝っただけの

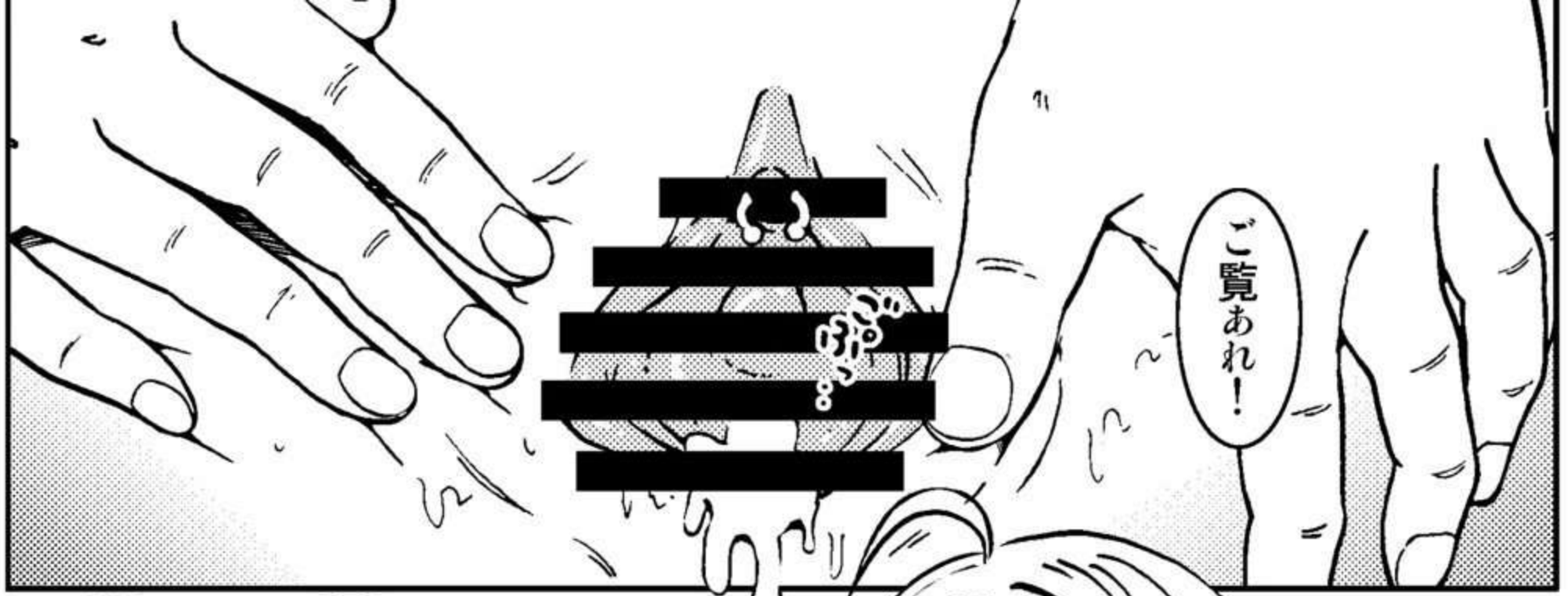
「彼女の初めての
男A」君も応えて
あげないとだ

通りすがりちんこが
ラッキー生挿入からの
処女子宮口に
無責任膣奥出しして

理不尽精子の威力を
叩きつけてやれ♪

出ーせー

グ
ぬ



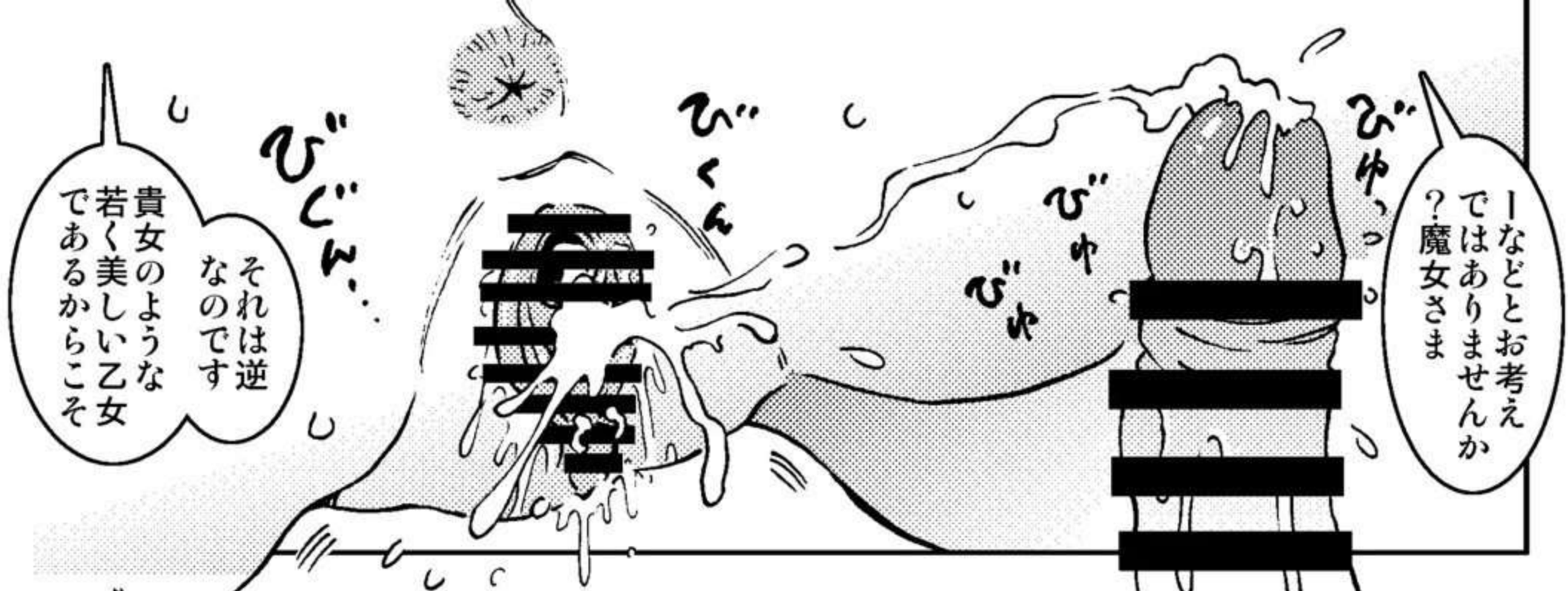
でも…さすがに
このような白昼の
往来でひたすら
多くの人の前で
股を開き続けて

いかに気持ち良い
からと…

次々に膣出しをされて
行くのを見られ続けると
いうのは…

うら若き美しい
乙女としては

いかな
ものでしょう？



それは逆なのです

ーなどとお考え
ではありませんか?
魔女さま?



だらしなく
股を開きちんぽを
唾えしやぶり
痴態を晒して
貰うことで



皆に人間の本质の
素晴らしさを

知らしめる模範と
なるのです♪

ーはい そびてした

魔女として 人として
大変優れた私であれば当然

性行為においても
並外れた適性を
誇るはずで

それを衆目に晒して
恥ずかしいなどという
わけがありません♥

いつそこのお祭りに
参加した皆さんの
一番の目的が

はー♡

はー♡

はー♡

私はなんと
愚かだったの
で♡

これまでの何処かの
機会でもっと股を
開く決断をするべき
だったのです♡

こうして
この町に滞在した
二日間

のべ三十人を相手に
一通りの一般的な
性行為を体験して

大抵の男の人相手なら
問題無くイケるよう
になりました

さすがは私です♥



それから町長さんと
また何度となくここに
やって来る約束をして



この町を後に次の
旅に向かったの
でした

「これはようこそ
三度我が町に

魔女さまの再訪を一同
お待ちしております





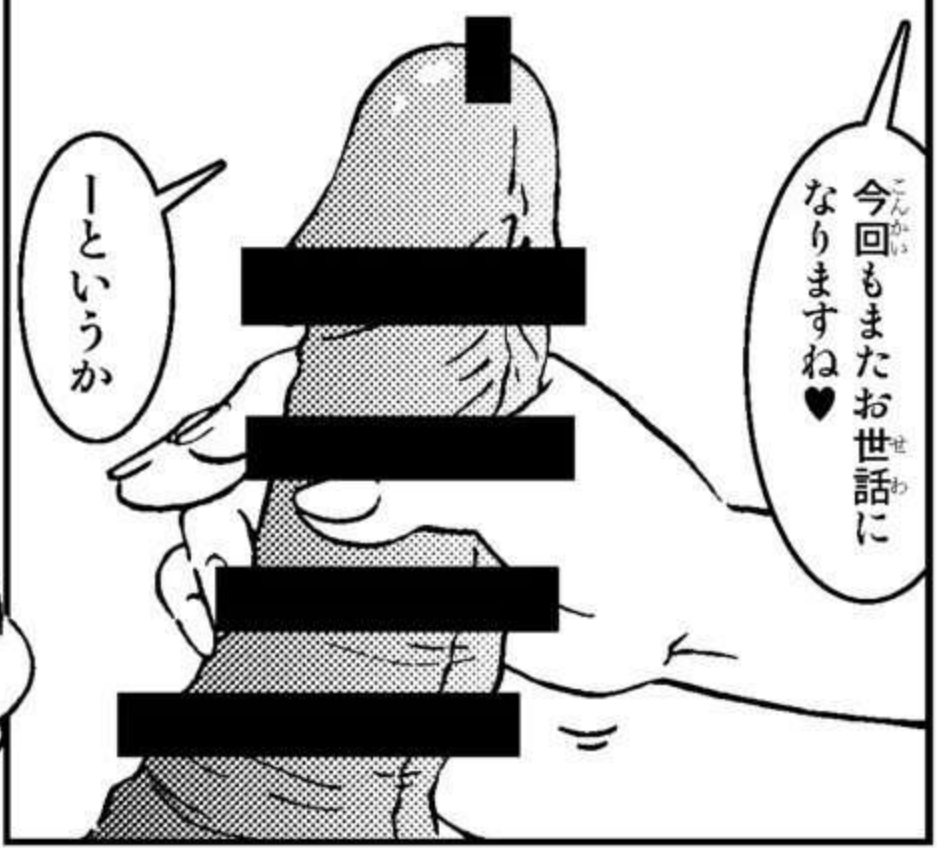
こんな良いの持っていて
色々上手だったりするのにな

むしろ町長さんは
ズルいですよ?

はあ、

はあ、

私の初めての相手を
他の人に譲るなんて



今回もまたお世話に
なりますね♡

ーというか



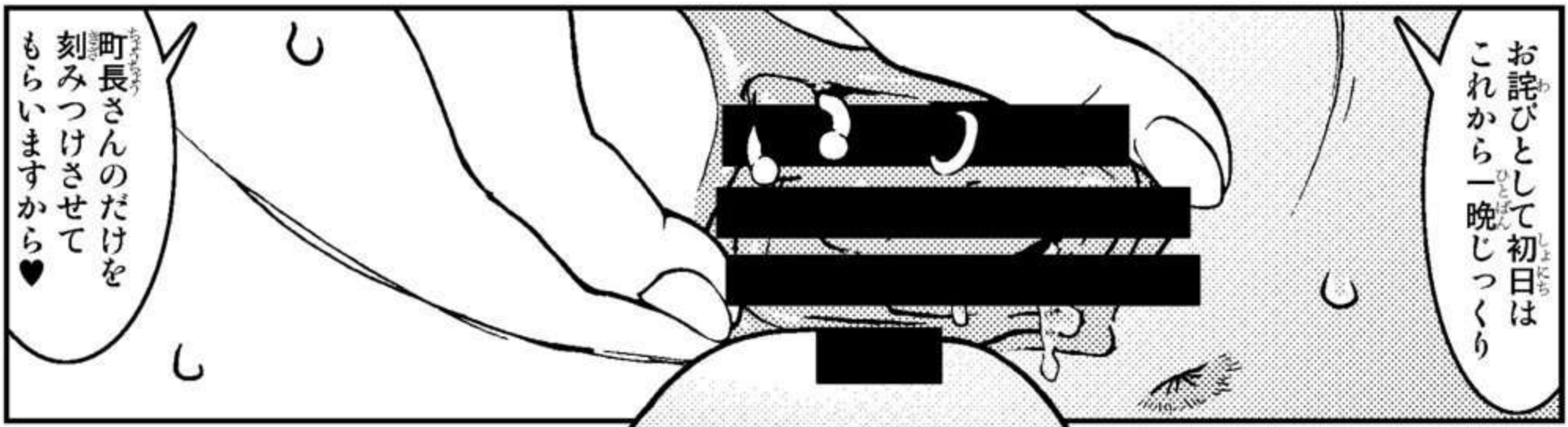
今回は町の男性

全員とするのが
目標なんです♡



それなのに今回の
一人目が私で

良いのですか?



お詫びとして初日は
これから一晩じっくり

町長さんのだけを
刻みつけさせて
もらいますから♡

びん

ん

はあ

やっぱり私…町長さんの
おちんちんっ…一番好きかも

あっあ

これっ！
これええっ♡

フク
フク

ん

吸い付き

吸い付き過ぎて
…あっ♡頭♡

頭の中
まで…

おまんこに
なっちゃおう♡



一突然十数年前から
人口爆発を起こしてる
子供だらけの町

…ですか

胡散臭さ
炸裂ですね

一とはいえ

魔導士魔法使いが
居ないというなら

多少の罨とか
あっても

調査に大した障害
じゃないでしょ

ばばっと片付けて
報酬頂いちゃい
ましようかね♪

そしたらちよつと
長い休暇を貰おっかな

イレイナさん
を捜しに♪



●訪問2度目での魔女さまインタビュー●

はい。今日は朝から皆さん積極的で、おまんこで三人・肛門で五人に腔内射精していただきます♡

この町に滞在中は極力、屋外では全裸で過ごしたいと思ってるんですけど、町の人たちも慣れて有り難み無くなるのかな？って思うと、日によって時間帯によっては程々に着衣して隠した方がいいのなかって。

あ、当然着衣外出中でも

「おちんちん挿れたいです」って声かけしていただければ、すぐに股を開きますのでご安心くださいいな♡



ここに一つの町が
あります

この町は数百年前に
一度大きく栄えた後
永らく廃れ

数十年前に何故か
老人たちが大量に移住
して再び町の規模を
取り戻しました



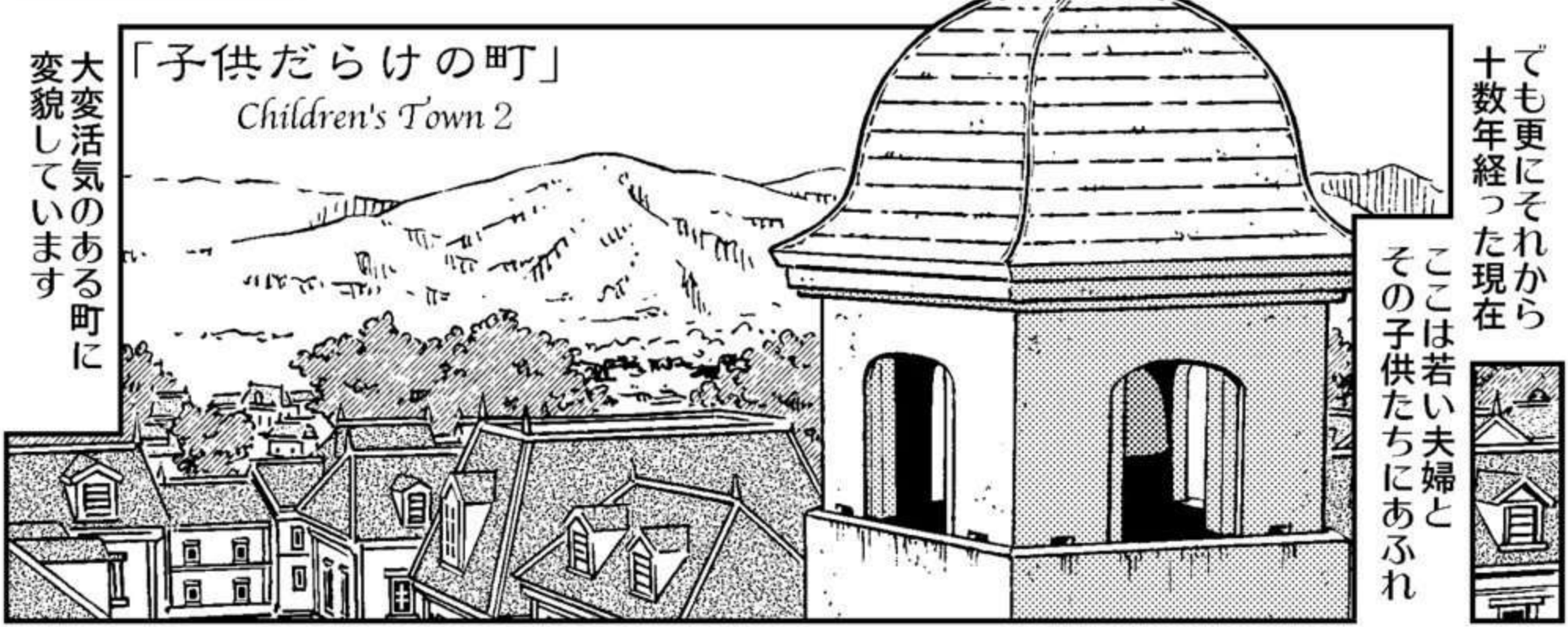
『一そう
『ニケの冒険譚』に
紹介されていた
《老人だらけの町》

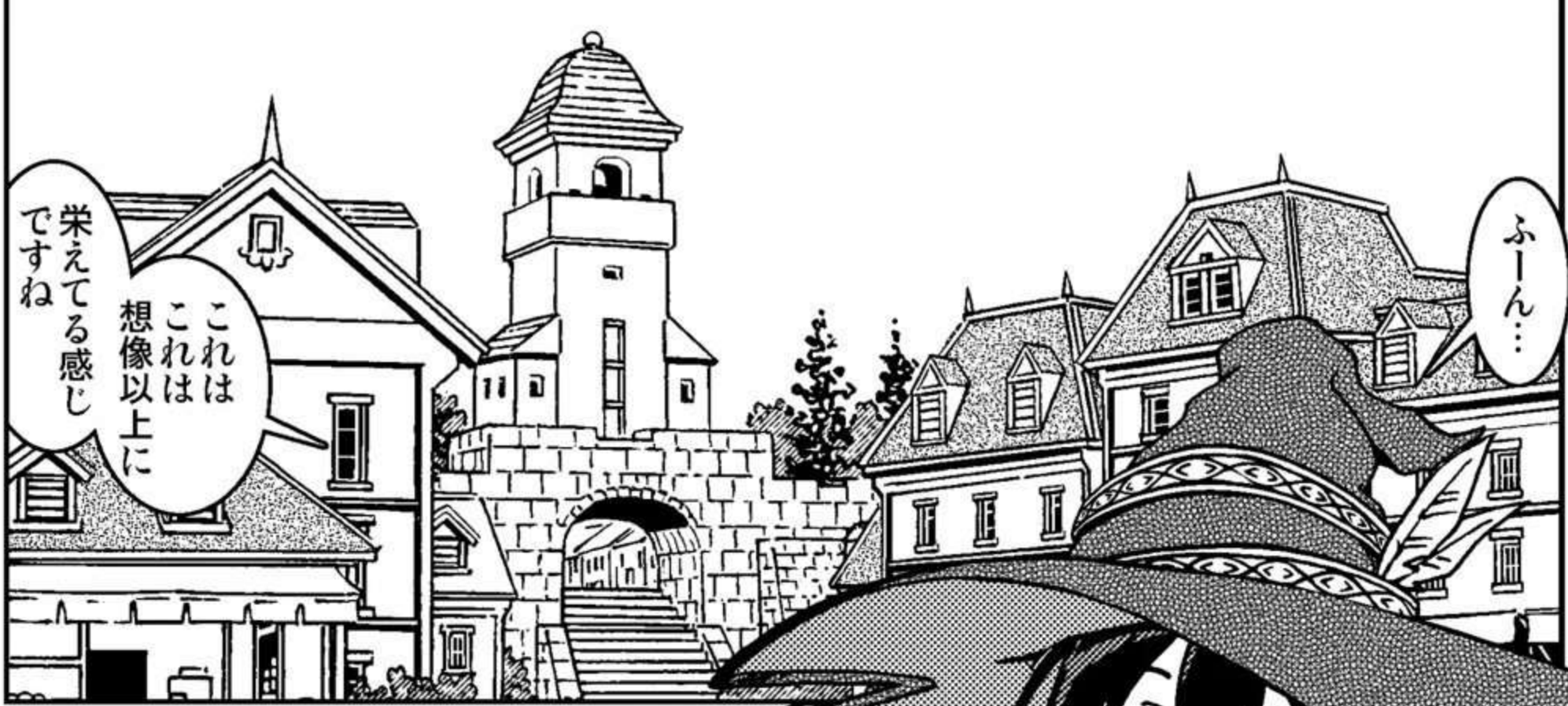
でも更にそれから
十数年経った現在

ここは若い夫婦と
その子供たちにあふれ

「子供だらけの町」
Children's Town 2

大変活気のある町に
変貌しています





ふーん…

これはは
想像以上に
栄えてる感じ
ですね



地図で見た限り
かなりの辺境に
思ったんですけど

…っていうか
なんですかね
この気配…

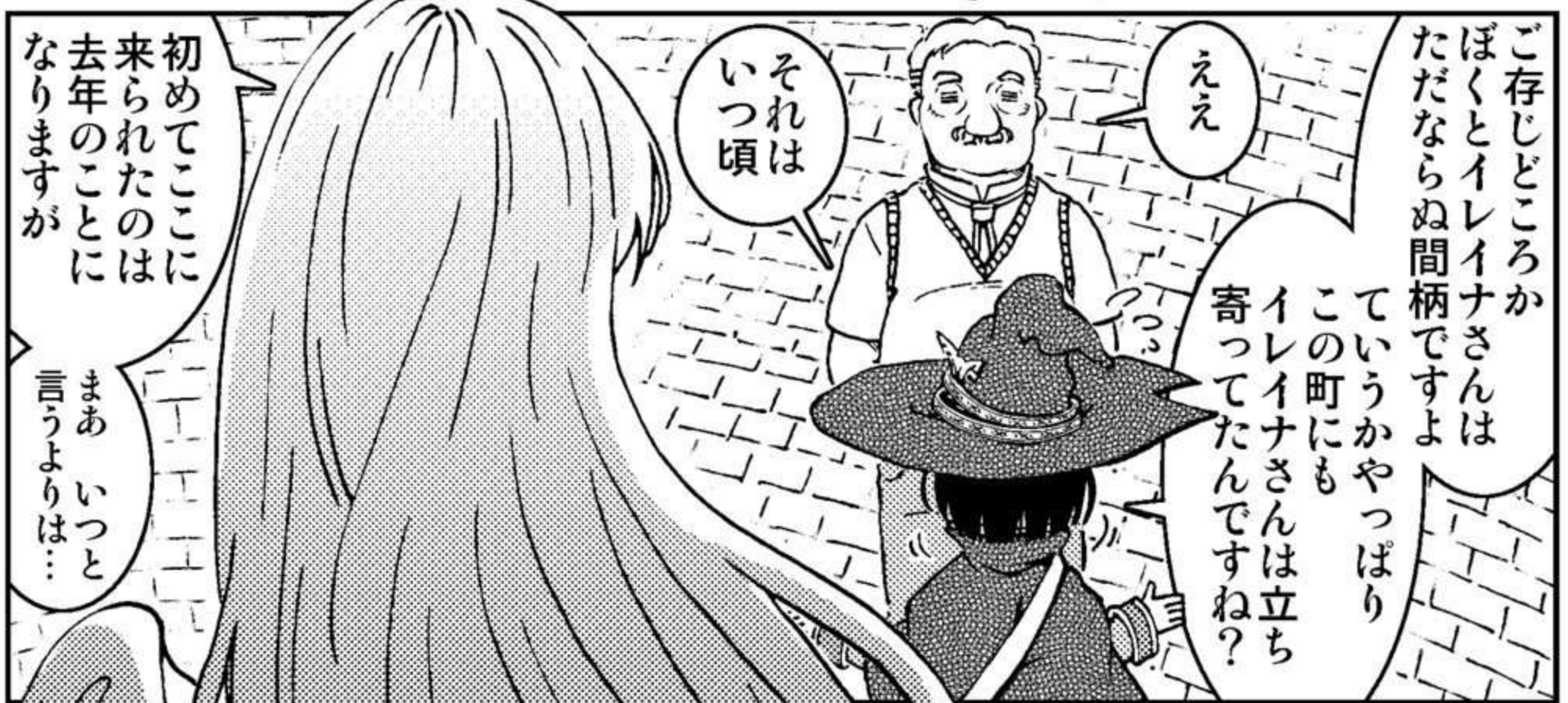
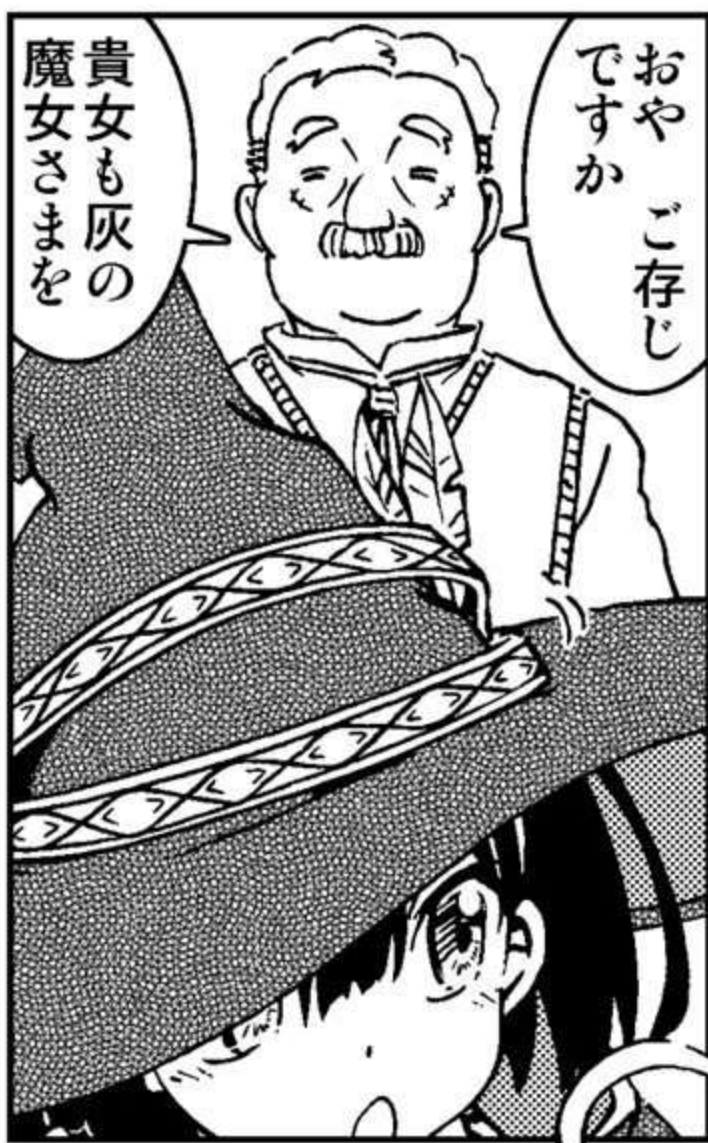
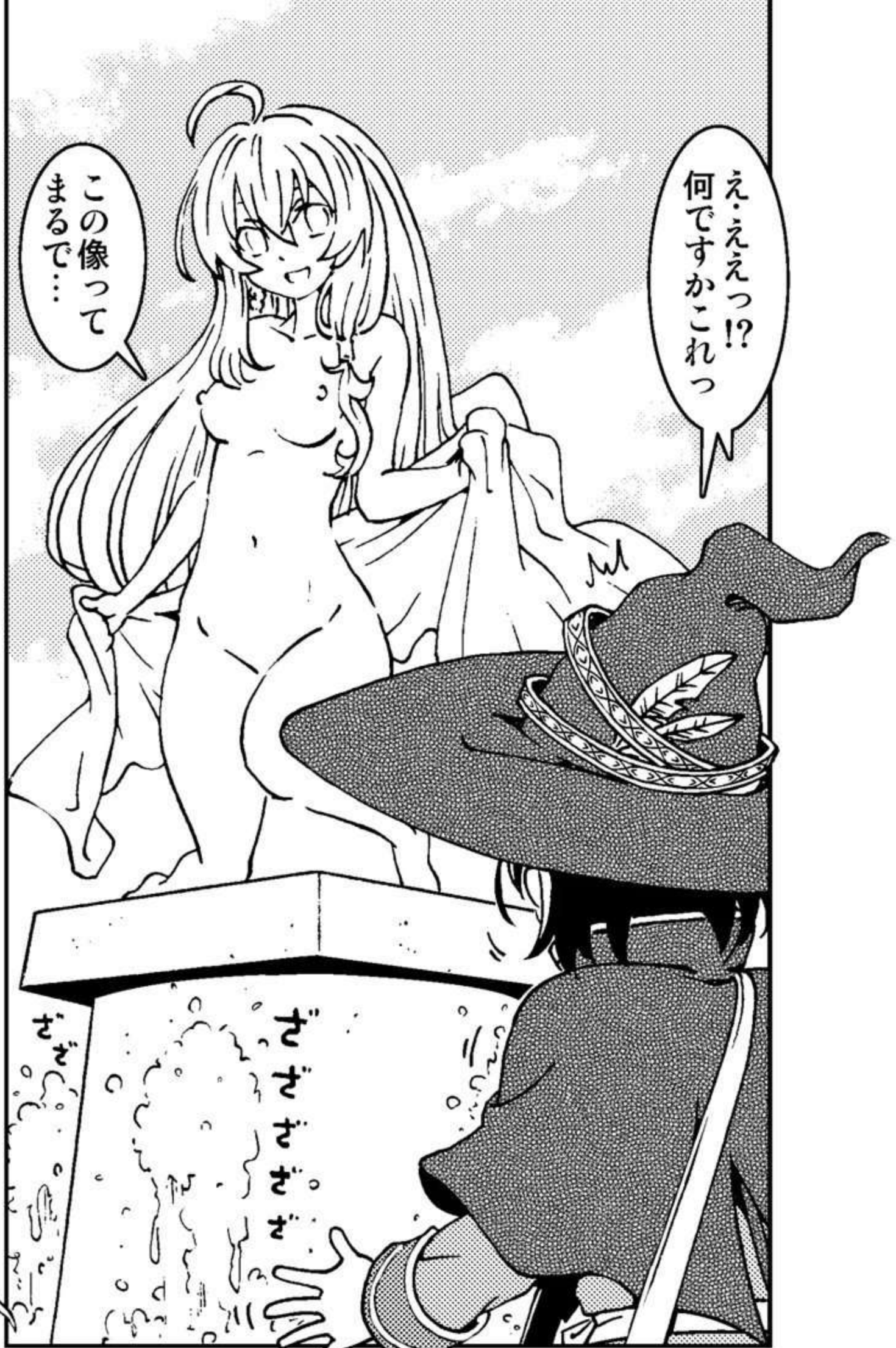


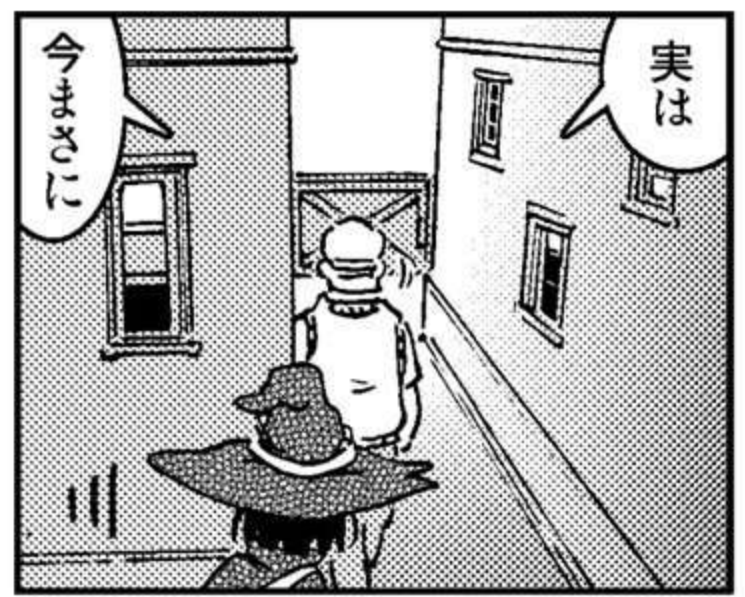
この町には
まるで

イレイナさんが
居るみたい…

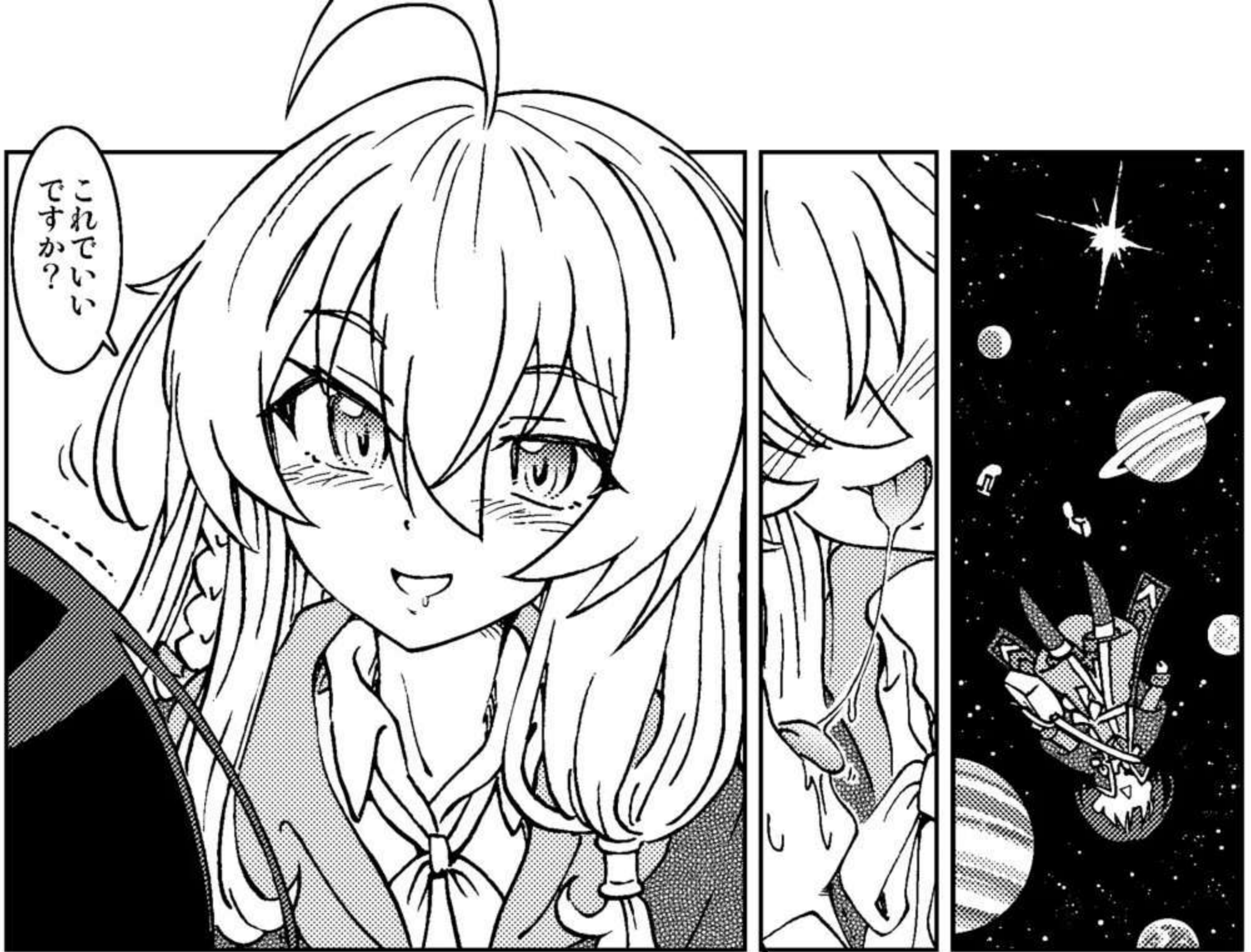


な











サヤさんのこと
ですからいつもなら
さっきの

「やっぱりこれって
運命ですね！」

って言った後には

「やはりぼく達
は太い赤い糸で
結ばれてるん
ですよ！」とか

「そういうこと
です。再会の
キッスを…」とか

通り一遍気持ちの
悪い事を言うじゃ
ありませんか

「なので

先回りして済ませて
しまおうかと



イレイナさんて
そんなノリの
人でしたっけ？

まあ 違いますね
この町の外では
ていうかてつきり
喜んでくれるかと
思ったのですが

喜ぶものにも！

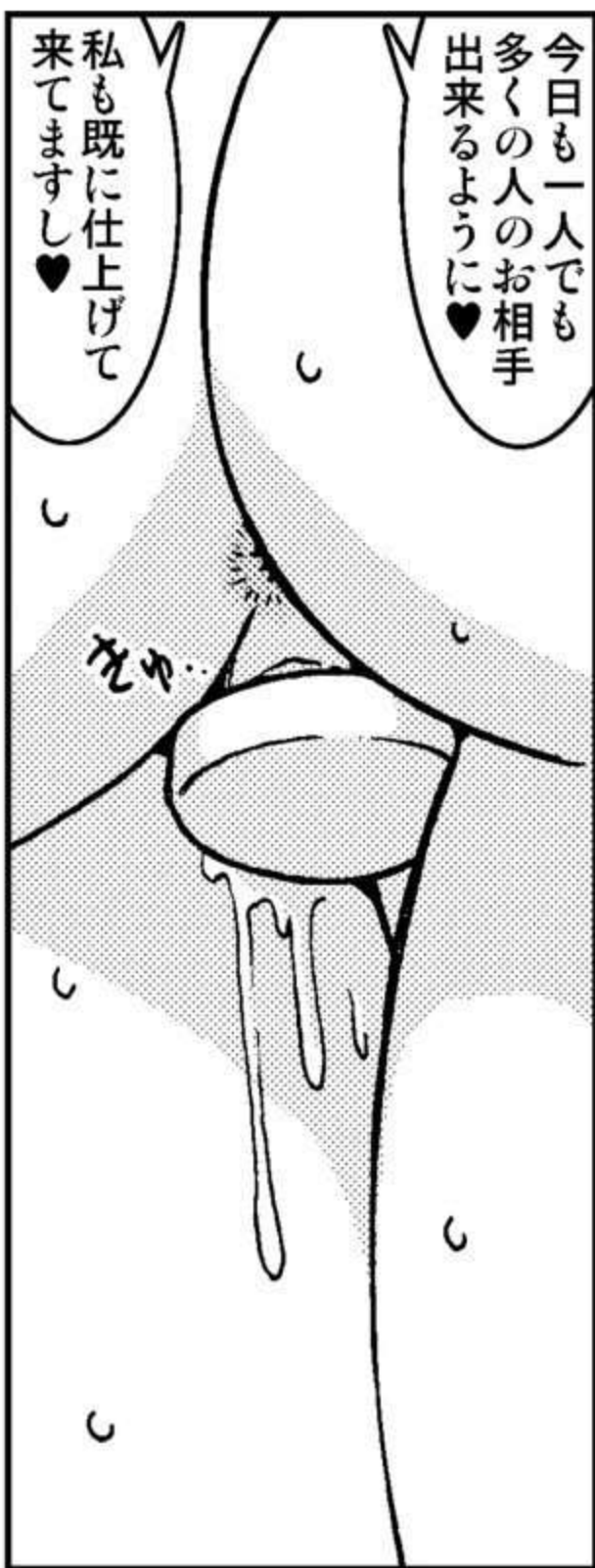


普通こんな昼間の
町なかで …キス
とかおかしーじゃ
ないですか

しかもぼく達
女の子同士ですよ？

…はあ
…??
サヤさん一つ
聞いていいで…

あの…魔女さま
…そろそろ…



私も既に仕上げて
来ますし♥

今日も一人でも
多くの人の相手
出来るように♥

時間が勿体ない
ですし♥



あ...そうですね
どうぞ好きに♥



良い度胸
ですね
受けて立ち
ましょう♥

この私を
試そうという
ことですか



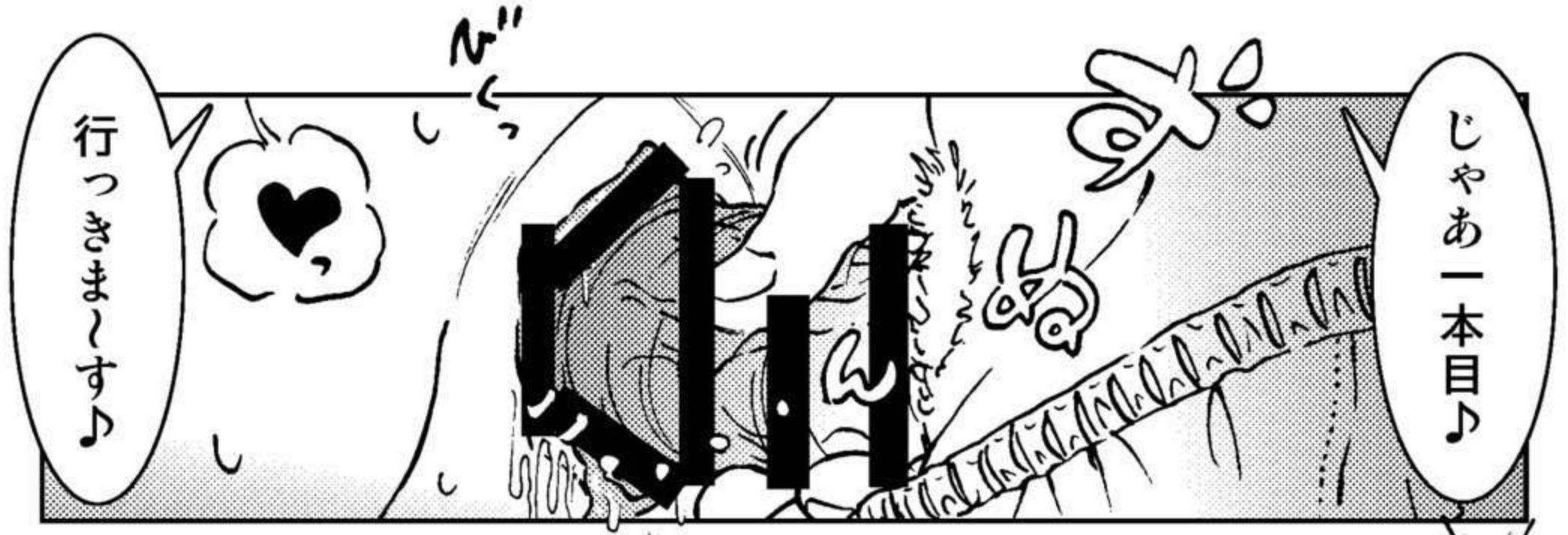
今日は趣向を変えて

利きちゃんこととして
魔女さまに
誰のか当てて
貰おうかなって♪



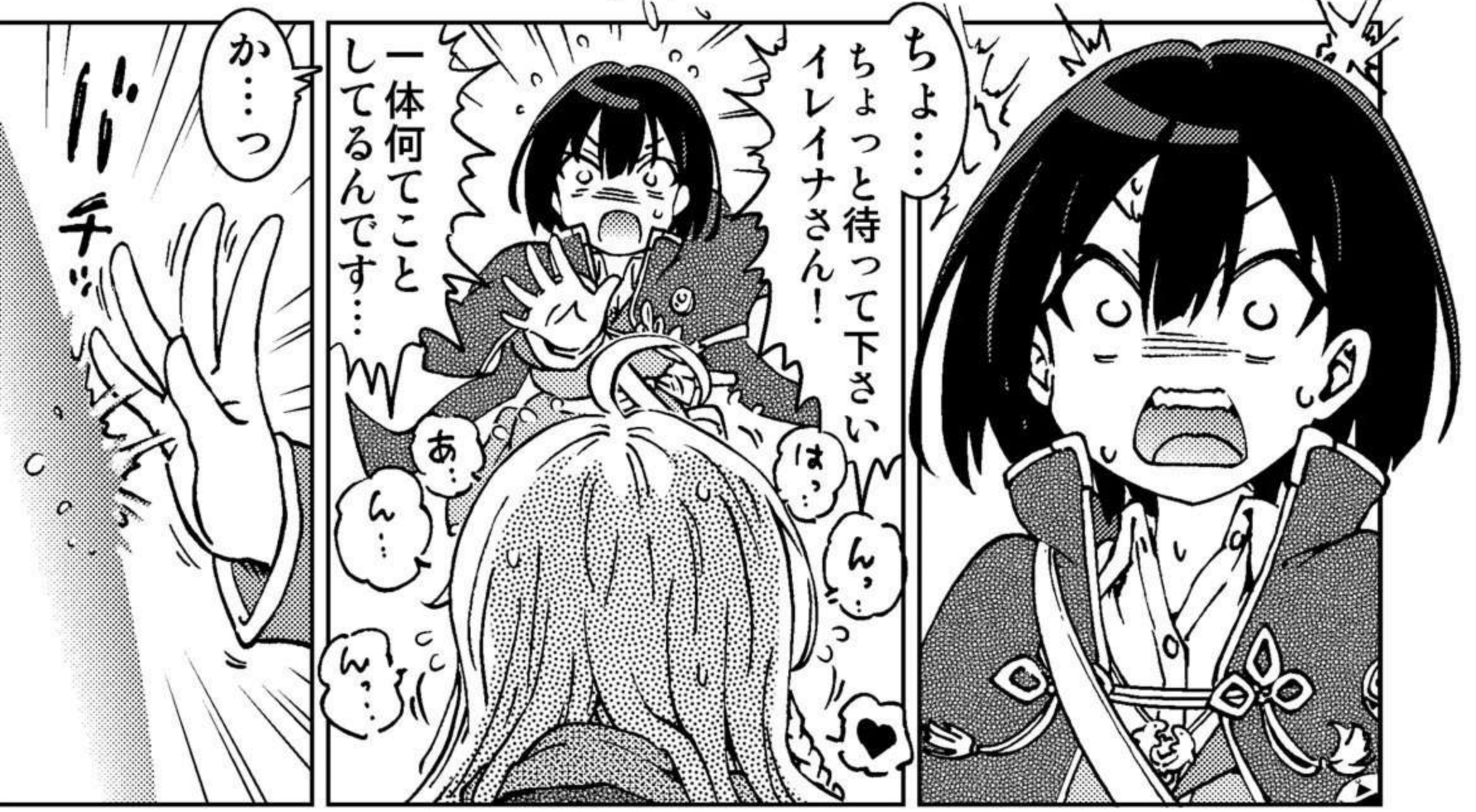
へっへっ
それなんですけどお

今日はどなたがこの栓
引っこ抜いて最初に
生挿入する権獲得
したんですか?



じゃあ一本目♪

行っま〜す♪

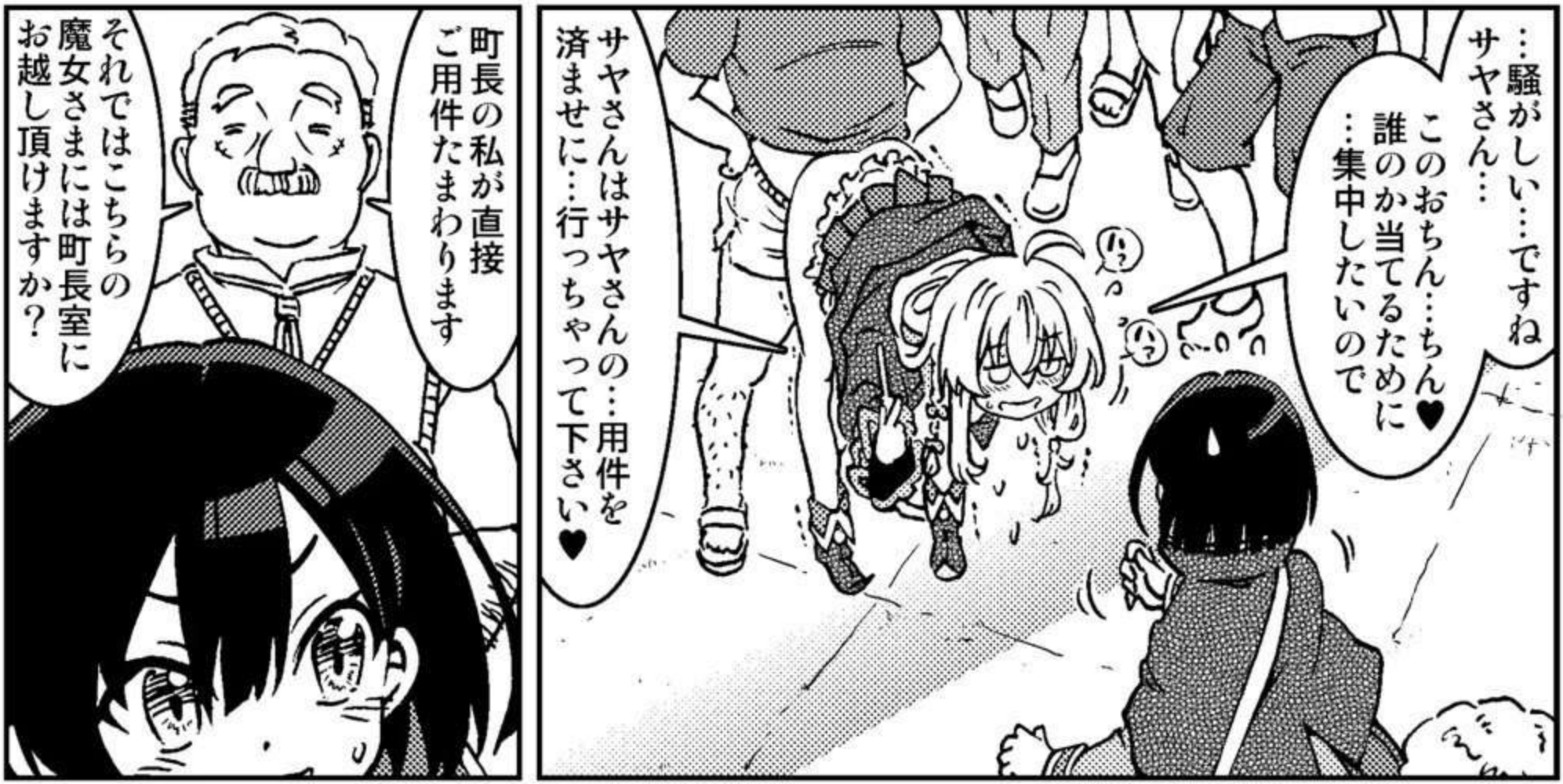


ちよ...
ちよつと待って下さい
イレイナさん!

一体何てこと
してるんです...

か...っ

ちよ...



...騒がしい...ですね
サヤさん...

このおちん...ちん♡
誰のかわてるために
...集中したいので

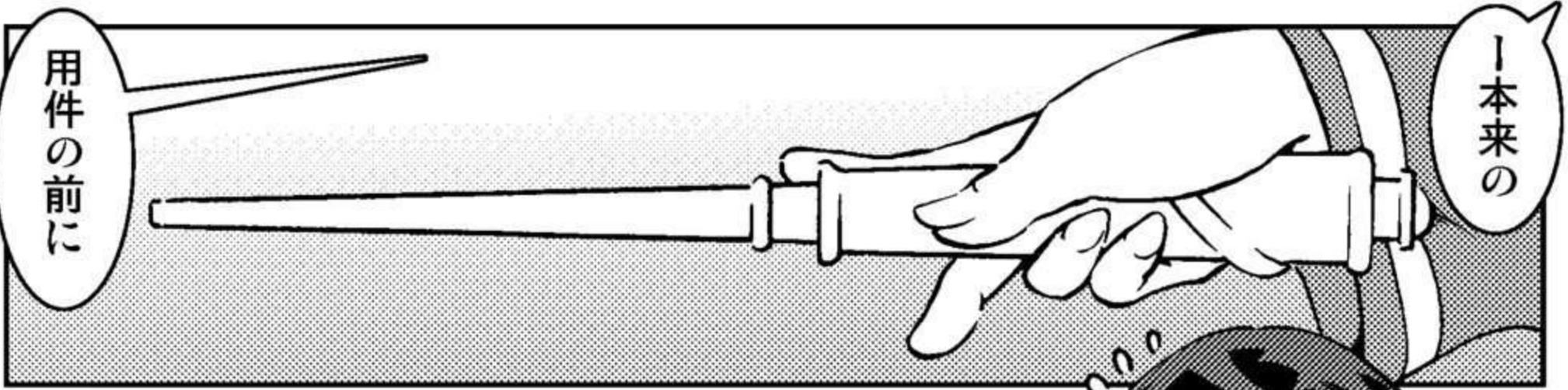
サヤさんはサヤさんの...用件を
済ませに...行っちゃって下さい♡

町長の私が直接
ご用件たまわります

それではこちらの
魔女さまには町長室に
お越し頂けますか?

ー本来の

用件の前に



確認して
おきましよう

イレイナさんに
何をしましたか？

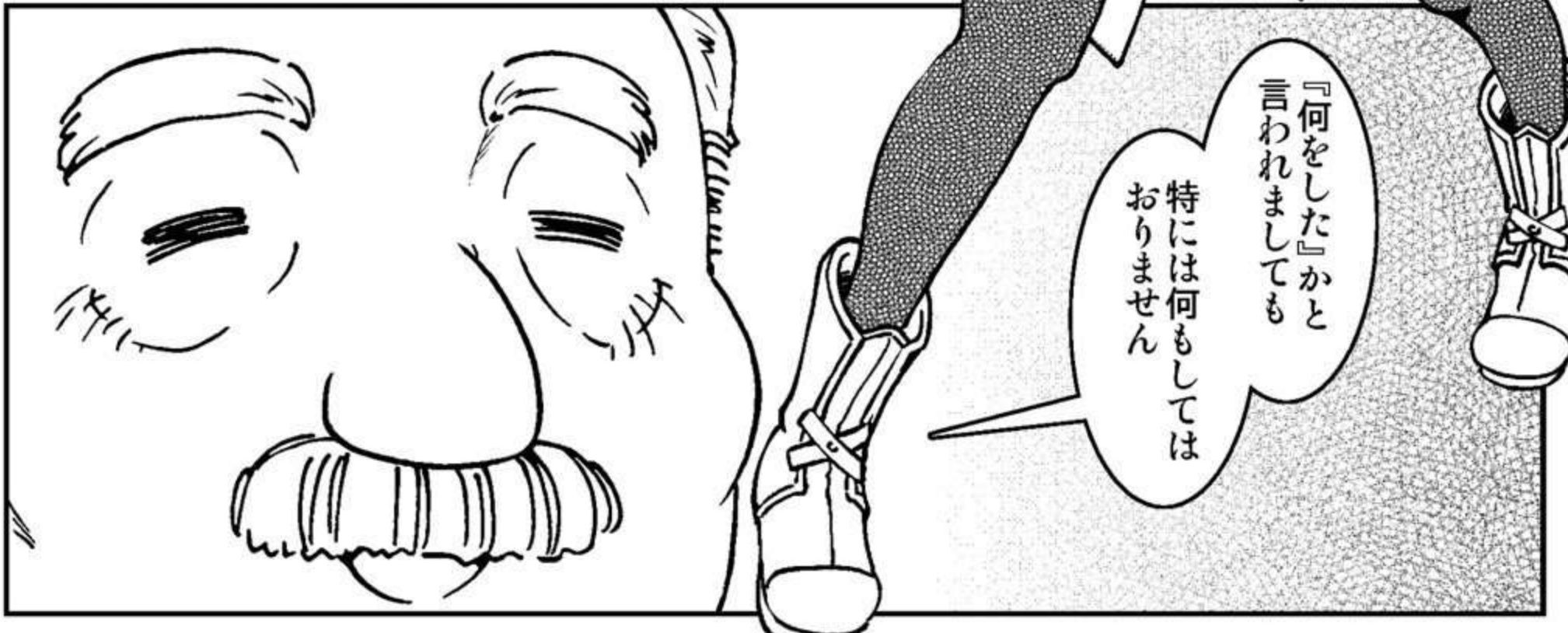


返答によっては…



『何をしました』かと
言われましたも

特には何もしては
おりません





私どもは灰の魔女さまに
ささやかな『お願い』を
しているだけで

さあ本目は
だこれのだ？

あ…ええと
ですね…

魔女さまは
それを快く
叶えて下さって
いるだけです

この射精時が…
あから…



とほける気ですか？
ぼく結構気が
短いですよ

あり得ない
んですよ

イレイナさんって
人はそんなほいほい
他人のお願いとやらを
聞くなんてこと

なるほどなるほど
左様でしたか



それで私も合点が
いきました

ならばあなたさまも
お試しになってみては
如何でしょう

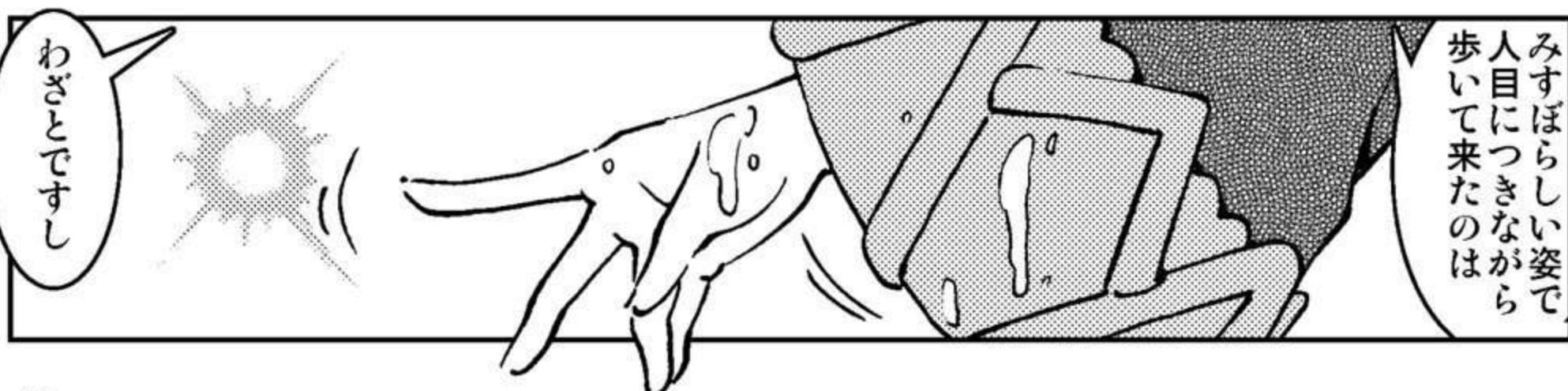
先ほどの様子だと
あなたさまにも
あの魔女さまに色々
お願いしたいコトが

おみごと！

これで正解は
3本目です！

お有りなのでは
ないですか？







こんな汚れ
なんて魔法で
いくらでも
浄化して全部
無かった同然に
出来ますからね



全部は浄化
出来ないじゃ
ないですか!



それは
違います



ここは浄化出来て
ないんじゃないかと





折角皆さんが注いで
下さった劣情の証しを
その場で捨て去る
なんて勿体ないですし

ふふっ♡

ドギ

ハ？

ドギ

ドギ

部屋まで持ち帰って
栓としてのプラグを
引き抜いて出てくる
精子を眺めることで

改めてあらゆる人たちに
好き放題されてる自分を
実感して

その無様さに凄く
興奮しながら明日に
備えるんです♡

わがわが
解け

んま
!せ

好き放題されとかつ!
無様さに興奮とかつ!
頭の湧いた発言も
大概ですがつ!

穢れた精神のまままで
魔法使つても何も!
綺麗になるわけ
ないでしょ!

今すぐ!
目を覚まさせて
あげます!



まずは全身
くまなく!
洗い流し
ますよ!

物理的にっ

うーん...



意外ですね
サヤさんとも
あろうものが今の
私を前にして

どんな無茶な要求を
してくるかと思っ
ていました

ひたすら背中だけを
洗ってるとは

日頃口から漏れ出てる
いやらしい妄想はどこに
行ったんですか？



—なるほどなるほど

それでようやくこの町の
おかしいところに…理由に
思い当たりました



何言ってるんですか！
ほくたち女の子同士ですよ？

ましてや普段と様子が
違ってるイレイナさんに
何かするなんてあり得
ないですよ！

はあ…



はい？

解らなくても
いいです



この町に入ったことで
サヤさんが《そうなって》
しまつてるといふなら

え…？

日頃のサヤさんの妄想が
いかに気持ち悪いかを
あじ遭わせてあげましょう♡

えっ？

イレイナ…さん？

ふふっ♡



「とある町で暮らすことになった
もう結婚して子供も居る」って
手紙を寄越して音信不通

失踪同然に姿を消した
若い人達からある日故郷に

♪
沢山の安否確認の
問い合わせがあった
からなんです!

聞いて下さい
イレイナさん!
ぼくが今回この
町に来たのはっ
この町の住民達の
親兄弟の方々から



うふっ♡
サヤさんの肌:
触り心地良いですね

普通じゃないこと
ばかり起きてて...

逆探知魔法で手紙が
この町から出されたことを
突き止めて会いに来た家族も
そのまま消息を絶つたり



何よりそんな濃い
毛が繁ってるその奥に

きけん...
この町は...

き 聞いてますか?
イレイナさん...!
きけん...

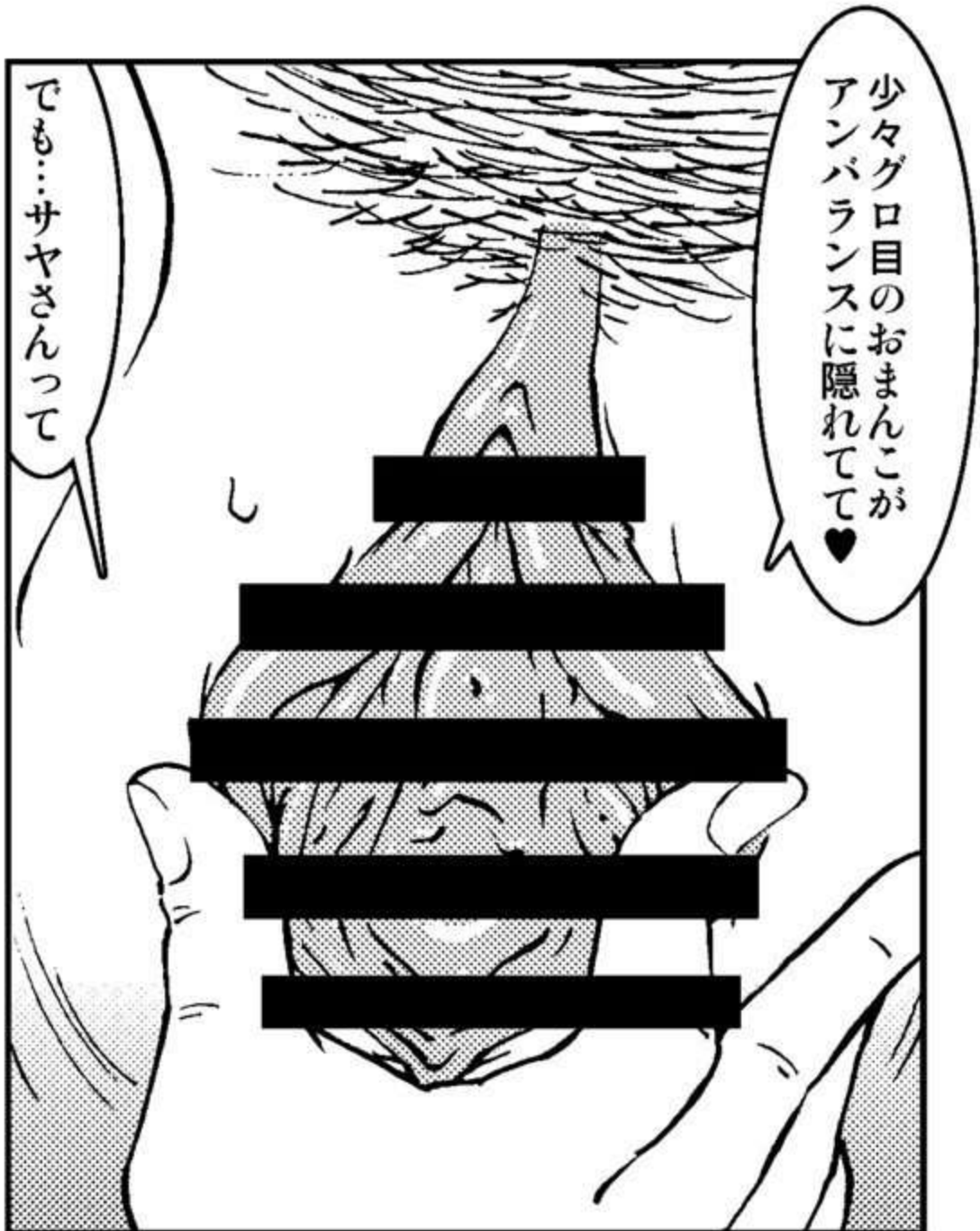
すごくえっちです♡

こんなすべすべ
肌でいながら
陰毛はすごく
濃いなんて♪



…処女・ですよね？

当然じゃないですか！



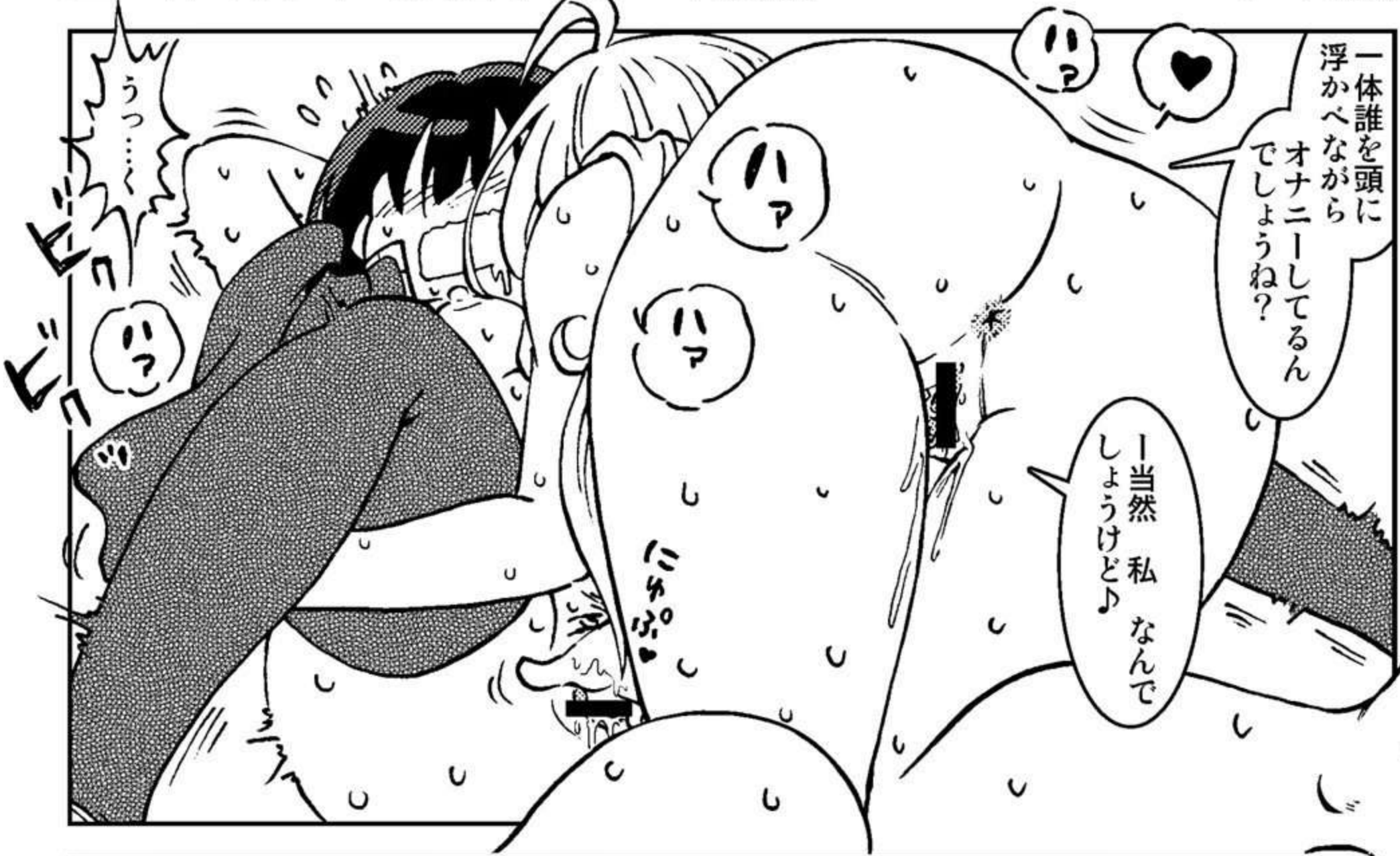
少々グロ目のおまんこがアンバランスに隠れてて♡

でも…サヤさんって



なるほどなるほど
ということは

サヤさんはヘビー
オナニストでしたか



一体誰を頭に浮かべながらオナニーしてるんでしょうね？

—当然 私 なんてしょうけど♪



…どんな風に

シテるんです？



ほぐれてほぐれて

すてきな
おまんこに
なあれ♡

どんな
おちんちんでも
飲み込んじやう
ような

ふふっ♪

良い反応です♡

このまま
さっきの広場に
連れて行ったら
大人気間違い
無しですよ♪

い...いや...

もちろん
しませんよ？

この町の畏に
嵌まり込んで
精液便所扱い
される残念な
魔女は

私一人で十分です♡

それでも 心配
しないで下さい

私が誰にでも股を
開くのはこの町でだけ

どうやら私は自分で
思ってた以上にえちな
ことをされたりしたり
するのが大好き過ぎる
みたいですが

むしろ性欲が我慢
出来なくなったら
ここに帰ってくれば
良いと解ったので

他所ではこれまで
以上に潔癖で清純な
ふりが出来ますし

たとえば方が一
旅の途中で
お金に困って
やむを得ず他所で
股を開いても

この町以上に
満足できる
おちんちんが

あるとは思え
ませんからね♡

ん…でも？

かつていい歳して
年頃の息子が居るのに
主に性欲解消のために

奴隷を買って平気な
村長とか居ましたが

本人の欲求に対して
どの位の《実力》
だったんでしょうか？

もしあの人が
この町を訪ねて
来ることも
あったなら

股を開いてみる
のも興かも
じれませんか♥

まあそんな可能性は
限りなくゼロで
しょうけど♪

それにしても
サヤさん やはり日頃
かなりオナニーして
きてるんですね♪
おまんこの仕上がり
とても良いです♥

ここに今おちんちん
突っ込まれたら

はぁ

サヤさんも
おちんちんもすごく
幸せになりそうですね♥

でもそれでサヤさんの
処女が誰かのものに
なるのは…

ちよっと癢かゆです



そうだよサヤさん
この町にあと数日滞在
してください

その間に工夫して私に
擬似的なおちんちん
取り付けられるように
しますから♪

それでサヤさんの
処女を奪ってあげます♥

それってこの町の外での
サヤさんにとってすごく
良い話だと思いますし♥



お…お気に入り…？

そう♪

私を思いのままに
犯させてあげましょう♥

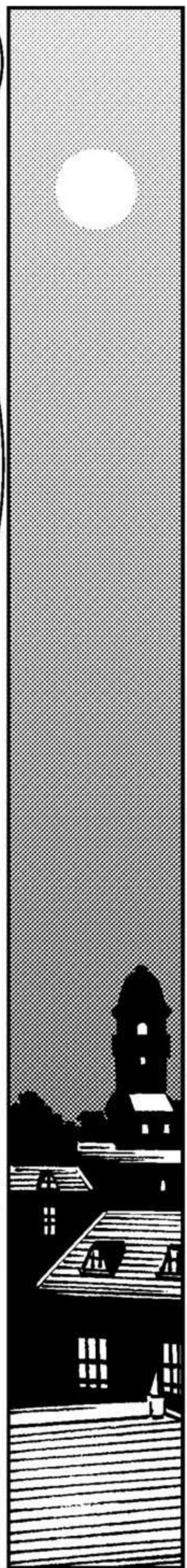
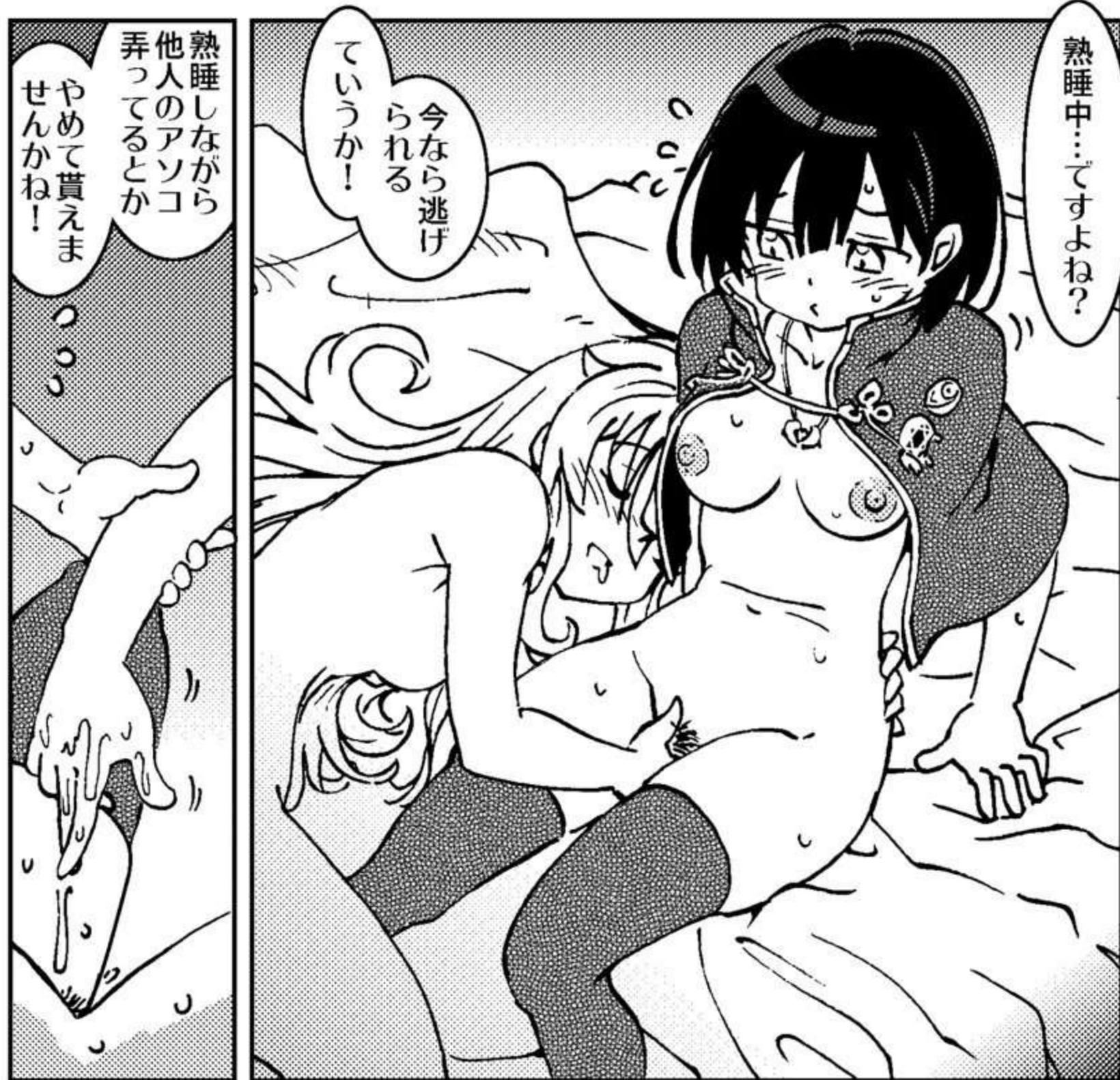


このデイルドが
あるから私はこの
町を離れても！



お返しにサヤさんには
この私のお気に入り
デイルドを取り付けて

117





まずいまずい
まずいですよっ!

サヤさん……♡

イレイナさん起きて
ませんよね!!?

い いつももの跨がり
方じゃさつきまで

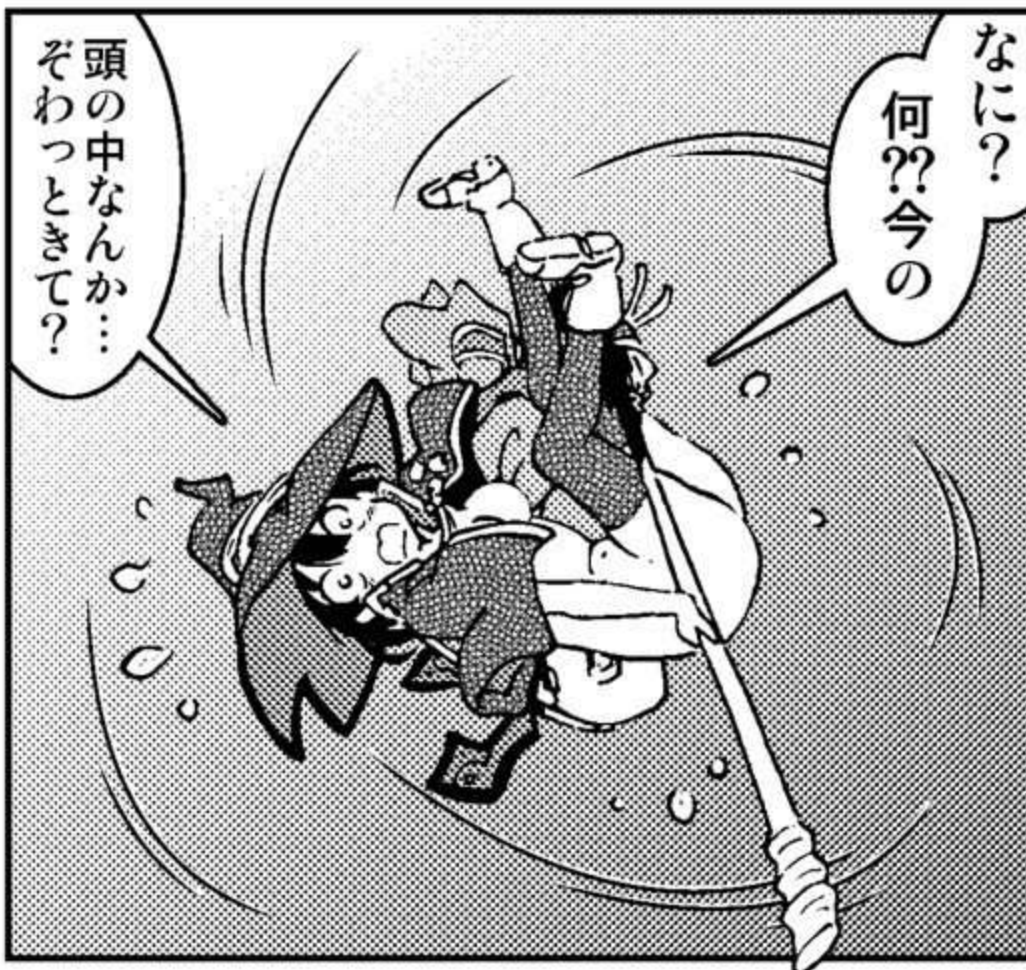
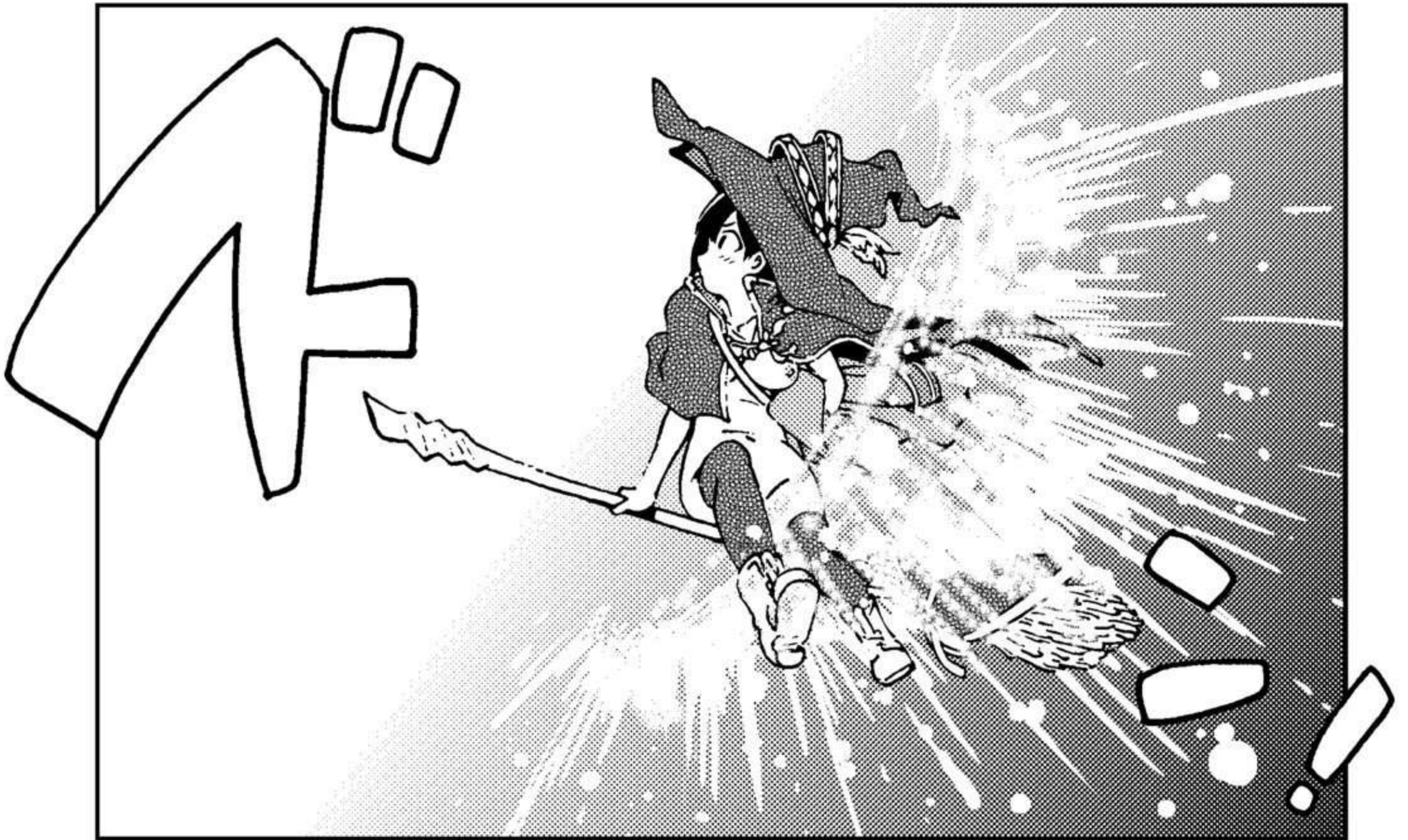
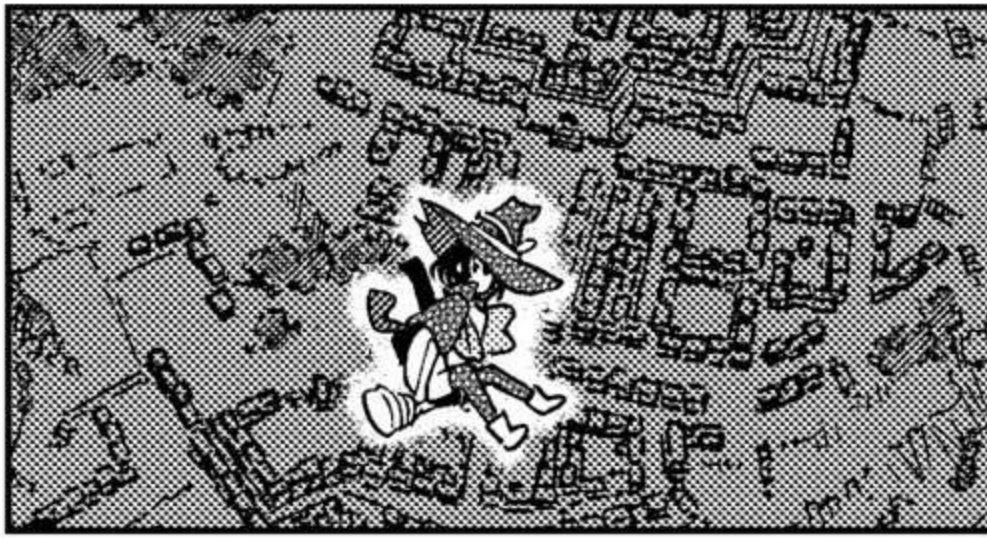
散々髷られて
過敏になってる
アソコが

擦れて気持ちい……

いやっ?

やってる
場合じゃ……





頭の中なんか：
ぞわっときて？

なに？
何??今の



え…



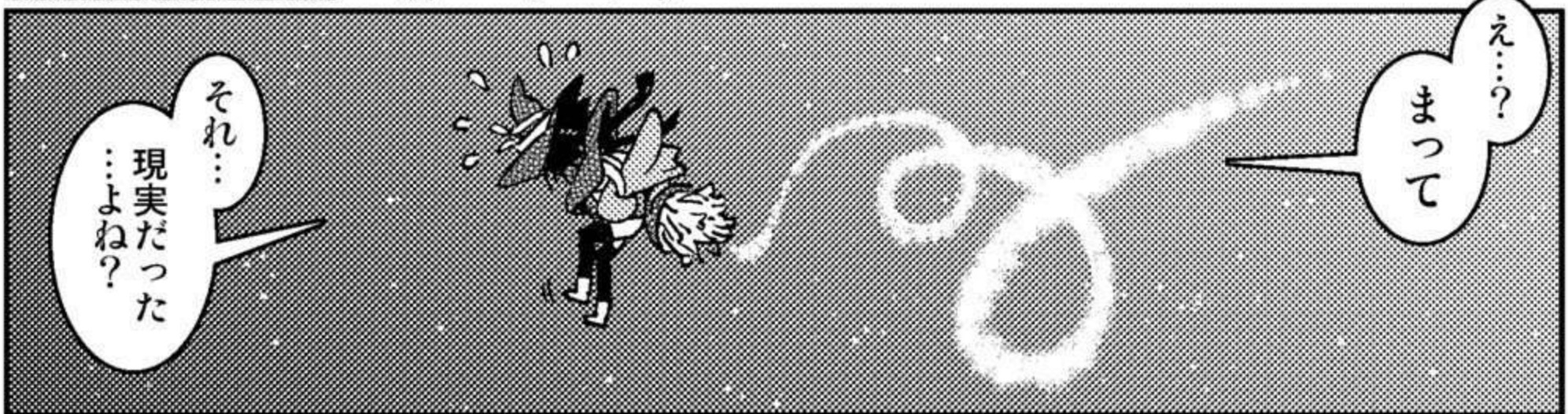
何やって…

さっきまでぼくと
イレイナさん…



いや…?

まって…?



それ…
現実だった
…よね?

え…?
まって



あれよりも
よろしいの
ですか?
あの魔女さまは
この町をお発ちにな
ったようですが

私はいつでも
歓迎ですが…



これじゃ
ないと

でも一日の
にはやっぱり



ふふっ

起こしてしまっ
すみません





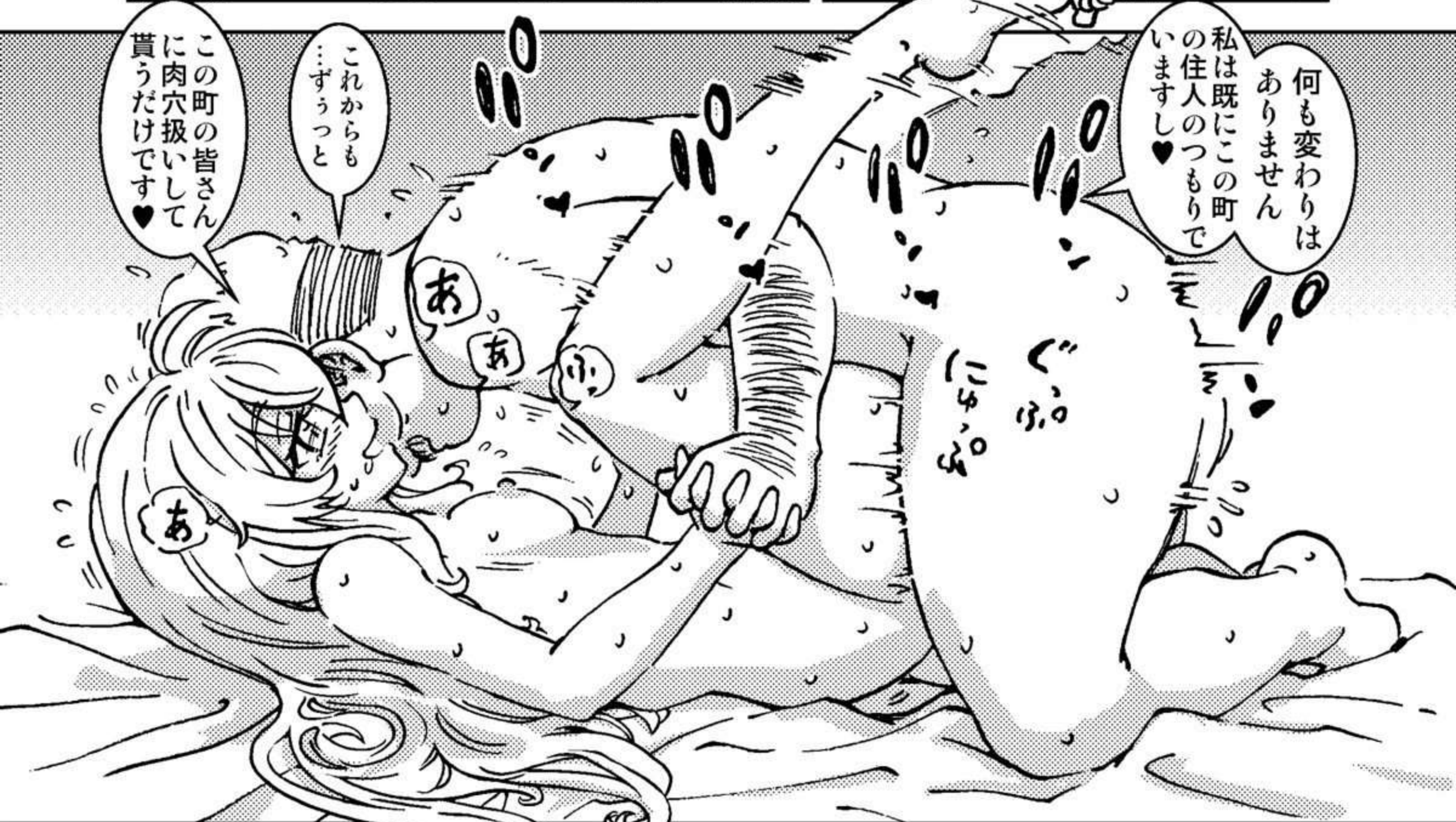
それで…町の呪いを
悪用している私を
断罪されますか？

これをお当てに
なったのは
あなたさままで
お二人目です



おお 自力で
お気づきに
なられましたか

さすがは高位の
魔女さま…



何も変わりには
ありません
私は既にこの町
の住人のつもりで
いますし♡

これからも
…ずうっと

この町の皆さん
に肉穴扱いして
貰うだけです♡



町長さんに臆奥深
く貫かれてる時♡



…その中でも
一番イイのは
この町でのセックス
漬けの思い出ですし

他の国を旅してる
時にもいつも頭に
浮かべているのは

私：町長さんとは
一対一でのじつくり
セックスが大好き

町長さんの逞しい
おちんちんに何度も
イカされて

このおちんちんの
言いなりにされるの
一番：幸せ♡

本当はもう限界が
来てるんです

この町から離れても
正気を保ててますが

町長さんの本物おちんちんと
お別れしたくないって毎晩
おまんこが泣くんです

ずびゅる、
にゅん♡

…つまり

もう…いつそ
この素敵な

町長さんちんこ
が…私を

孕ませて
くれたら…

ずっとこの町に
留まる決心が…

つくのこ…
って♡

ねえっ!!





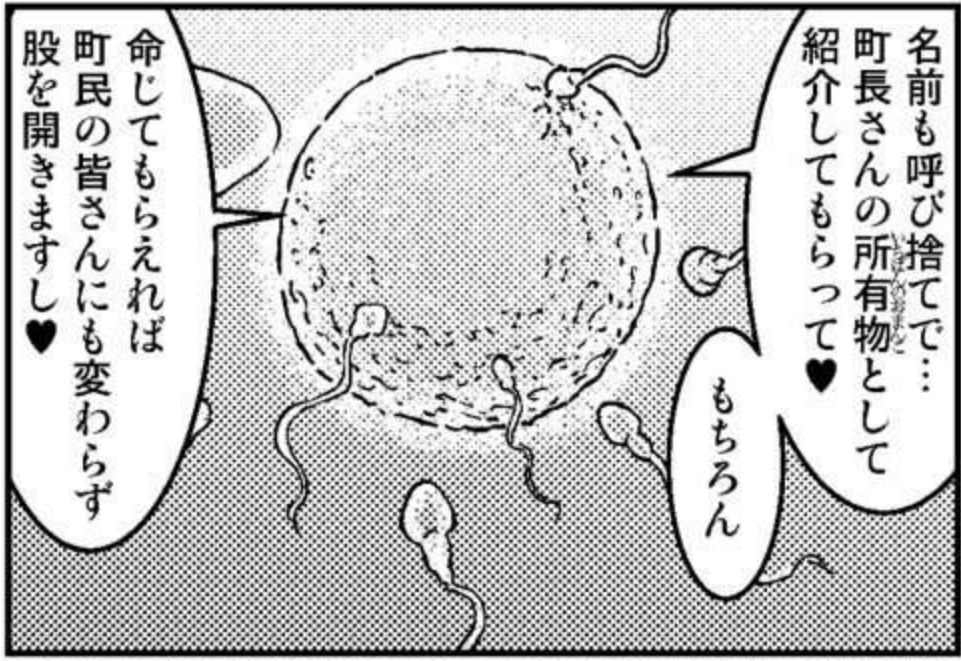
本気精子：
本気町長さん精子
下さいっ！！

私も：本気卵子
がんばって用意しゅ
るからああっ♥

私：初めて
孕むのは♥

町長さん精子
がイイっ♥♥♥

びびり
びびり
びびり



命してもらえれば
町民の皆さんにも変わらず
股を開きますし♥

名前も呼び捨てで：
町長さんの所有物として
紹介してもらって♥
もちろん



：町長さん♥もし
お嫌でなければ：

私のことを
たった今から



…イレイナが
そう望むのなら
当然大歓迎だ！

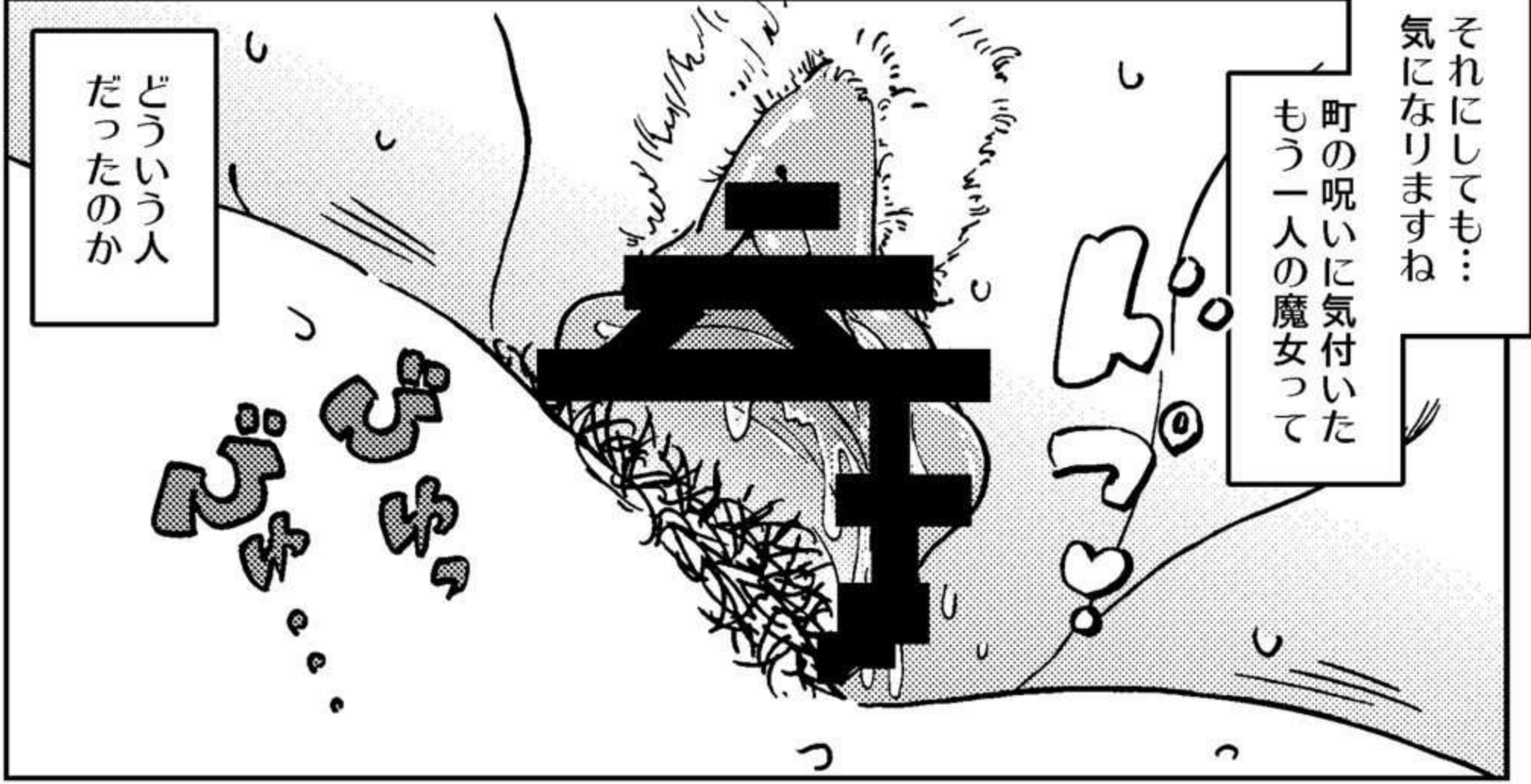
では誓約の
ピアスを追加
しようか

今の気持ち
解けることの
無いように

あ…それ
素敵です♡

なら 刺すところも
町の人々にお披露目
しませんか♪

二人の結婚式
みたい♡



それにしても…
気になりますね

町の呪いに気付いた
もう一人の魔女って

どうい
う人
だったのか



素敵な畏
です♥

厄介な
初見殺しの…

は…

はあ

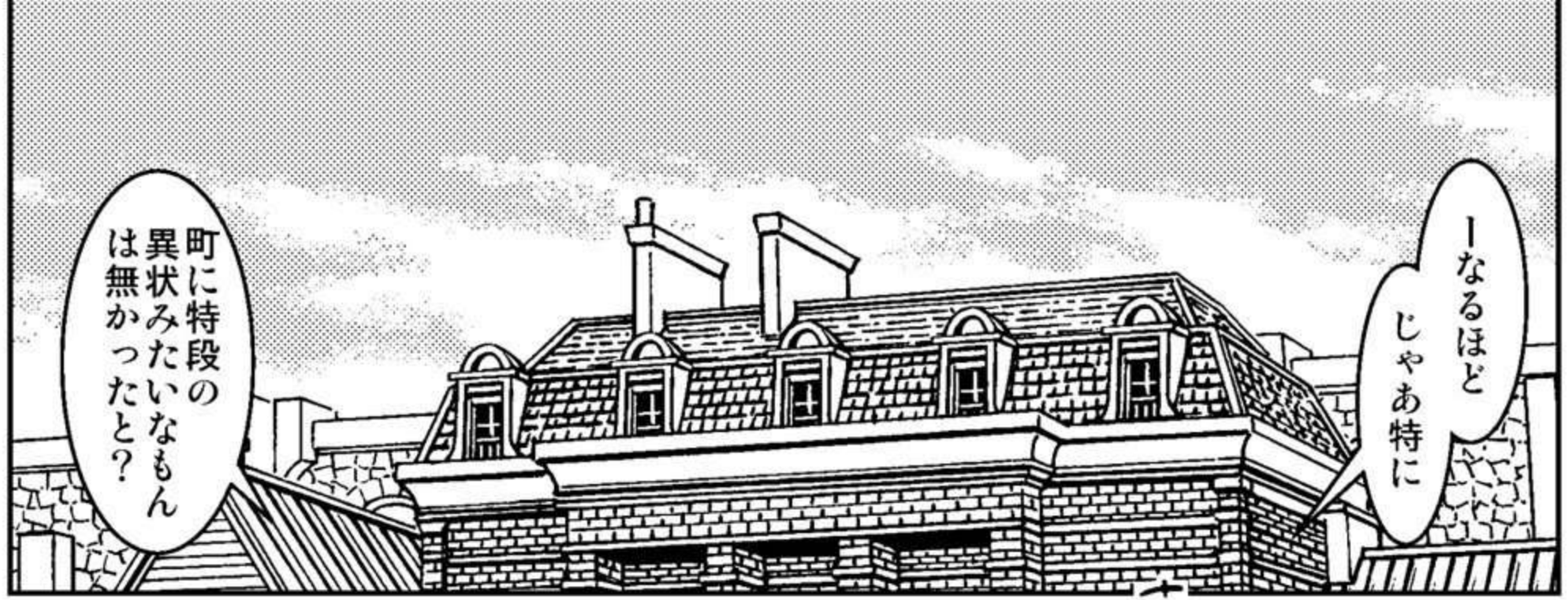
「反転」の
呪術結界…
これはとても

はま



●本作でのイレイナさんは自分のセックスには貪欲ですが、サヤさんの貞操には一家言ある純潔派なので、残念ながらこの町に深入りしてもこんな展開にはさせないらしいです♡





町に特段の
異状みたいなもん
は無かったと？

一なるほど
じゃあ特に



中での行動制限も
ほとんど無し…と

町への出入りの
際の審査も緩くて

こうやって帰って
来てるくらいだしな

まあ確かに
お前が



失踪届出してる
国許の家族やらの
方が考えすぎ…か

そうになると
町の住民は本当に
移住したってことで





「なんととなれば
手練れを集めての
強制捜査も念頭に
置いてたが…」

「それまでの
案件じゃ無かった
…?」

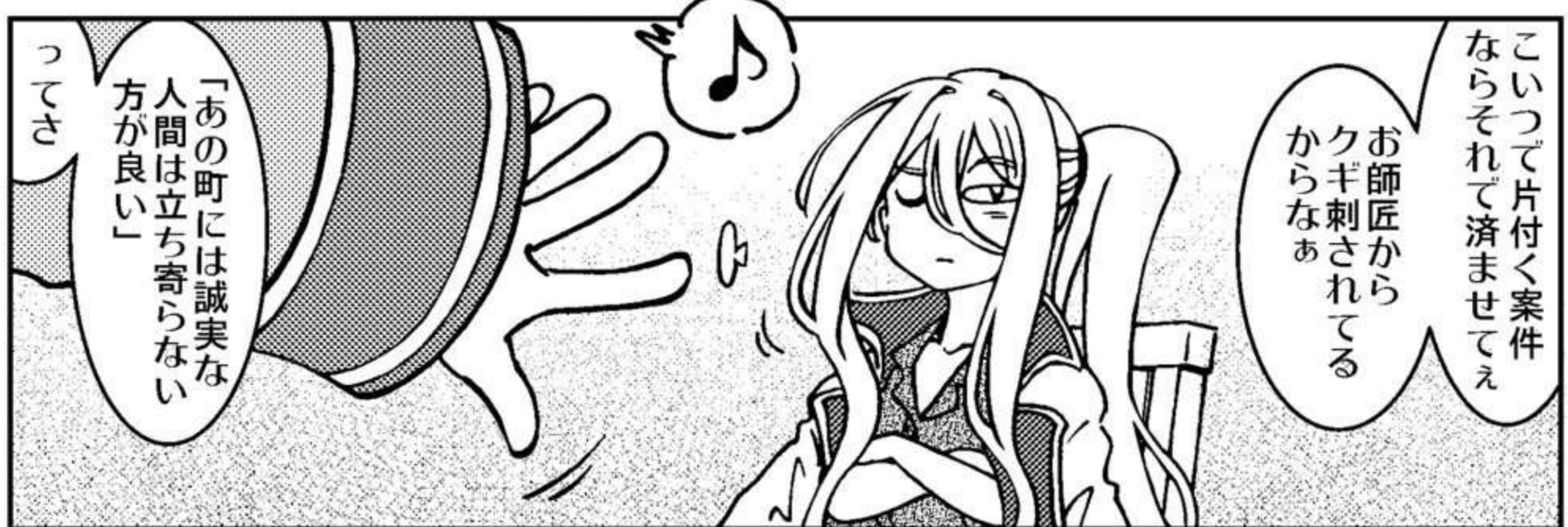


「帰って来たばかりの
ところ悪いんだが
もう一度あの町に
飛んでくれないか」

「住民の町からの
出入りには何の制限も
無いことや外部との
アクセスの整備を
進めること等々」

「喜んで♡」

「町長から念書
取ってきて貰いたい」



「こいつで片付く案件
ならそれで済ませてえ
お師匠から
クギ刺されてる
からなあ」

「あの町には誠実な
人間は立ち寄らない
方が良い」

「…ってさ」

数百年前に深刻な環境汚染によって滅亡したとされる古都イリクリニア

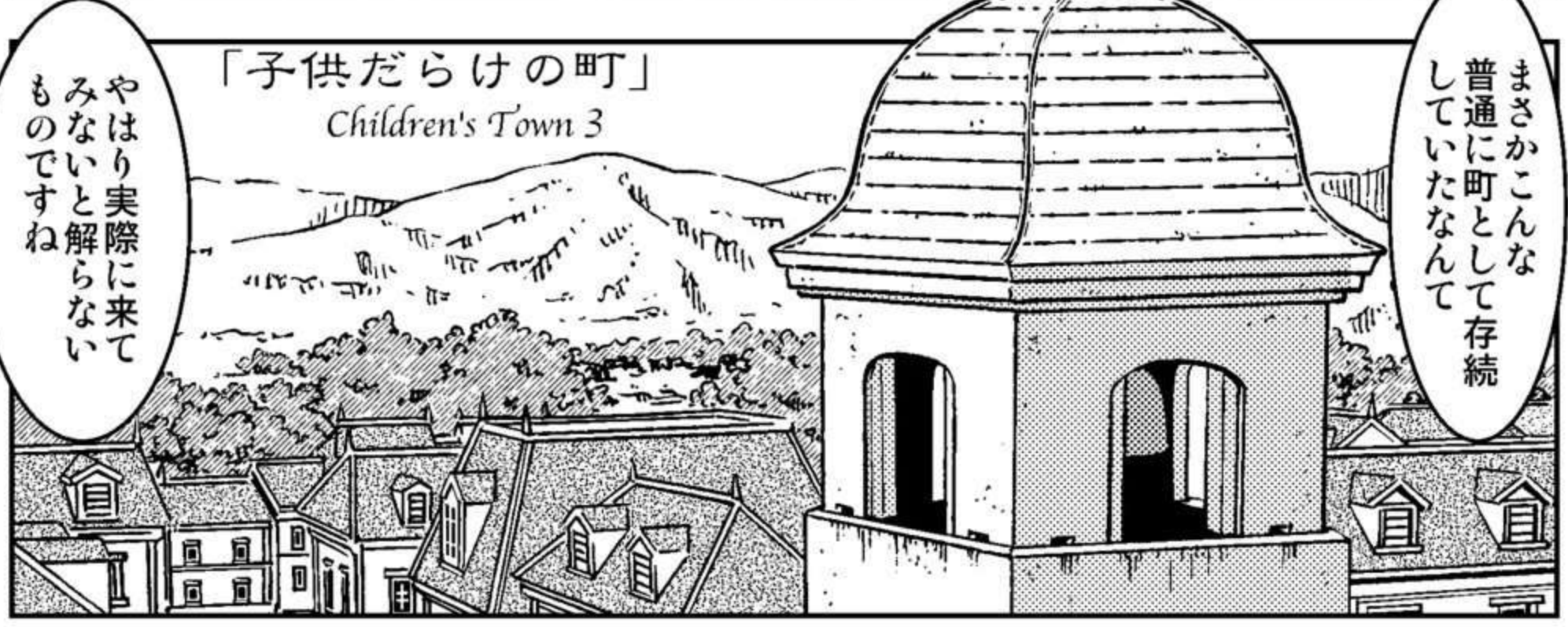
発掘調査もその汚染の後遺症によって無期限中止になっていて聞かれています



「子供だらけの町」
Children's Town 3

まさかこんな普通に町として存続していたなんて

やはり実際に来てみないと解らないものです



ーはい

永年の調査によって
この地域の汚染は
老人には影響が少ないと
いうことが解りました

老人たちの
隠居の地として町を
再生してみようと
試みました

しかしながらそれでは
明らかに町を造り維持
するための労力活用に
欠けますので：

定期的に外部から
魔女さまや魔導士を
お招きして

知恵とお力添えを
お願いしている
次第です

なるほど
なるほど

他所の新興地域に
比べても高額な報酬を
提示してるのは

そのせいですか

それではさっそ〜

取りかかり
しましょう♪

聞く限りここに
来るまで皆さんは

いろんな仕事を
なさっていたと
いうことなら

折角なので
もう一働きして
貰いましょう

若返りは
不可能でも



一緒に街造り♥

頑張りましょう♪

どう皆さん

私が何を手伝えば
良いか指示を
お願いします♪





出来ればここを離れて
以後は一切をお忘れ
頂きたいとも思ってお
る位なので

—それは
原因自体はある程度
以上に判明していると
いうことですね？

何を提供すれば
教えて貰えますか？

なにとぞご勘弁を

魔女さまに厄災が
及ばないように最大限
配慮致しますので

お気を散らさず
契約期間・町の整備に
ご尽力賜りますよう

はい…？

あと…なるだけ
私以外の者とは

口を利いたり関わったり
なさらないように
お願いいたします

あの…

魔女さま

ちよっと
お話が…

「宿舎の給湯施設が不調なので温泉をご利用ください」
…か



まあこれはこれで

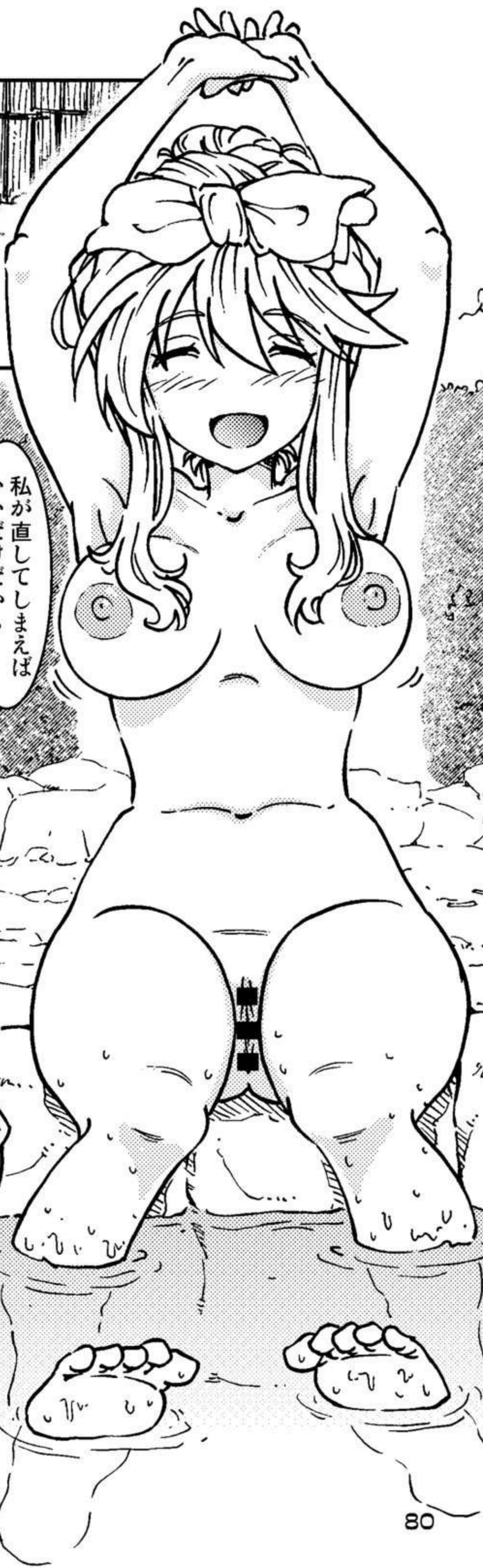
気持ち良いからよし!

ちよつと変な話ではあるけれど…

私が直してしまえばいいだけだから



…







あーそれにしても

いくらおじいちゃん達ばかりといつても

性欲って枯れちゃうものなのかしら？

私もこれまでの旅でそれなりには経験してきたけれど

うっかり寝込みましたら襲われたりしたらどうしよう……♡

とか警戒して

いざ襲って来てもキツイ匂いで撃退できるように

おまんこ洗わないで過ごしたりしてたんだけどな♡

さすがにこれだけ臭うおまんこならしゃぶりたいなんてひとは現れない筈…

もし居たなら

しゃぶらせて頂けますか？

わしは若い頃から臭いおまんこにしか欲情出来なくて

むき…

むき…

汚れの強い下着を被りながらでないと射精も出来ない性癖持ちです

魔女さまの下着の仕上がり具合は素晴らしい…

これまでの人生で嗅いだことも無いくらいに

これ程のまんこを嗅ぎしゃぶらせて貰えるなら

ここで貴女に殺されて残りの財産を奪われても構いません

別にあなたの命には興味ありませんし

財産にも興味ありませんが

むき…



それ程ご自身を
特殊性癖と自負されて
いるなら

はあ

今こいで

はあ

はあ

この臭くて
汚いおまんこを
しゃぶり尽くして見て
ください♪

あわな

あな

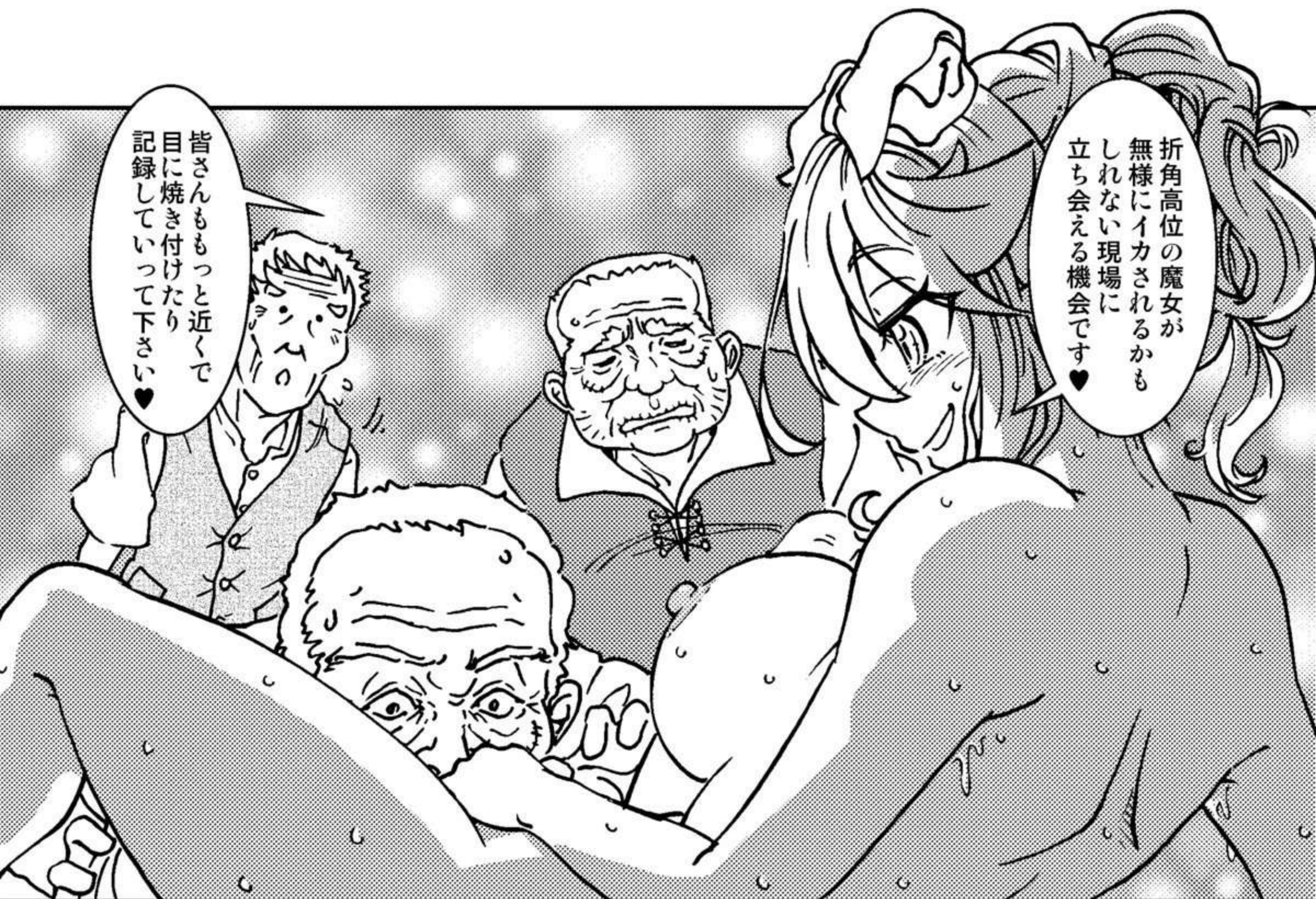
もしあなたがこの
臭いおまんこに嘔吐かず
クンニやりきれるなら

あなただけでなく
今ここに潜んでる
皆さん全員の
おちんちんも強化して

腔内射精させて
あげても
構いません♥

…折角のお誘いだ

誠心誠意しゃぶら
せて頂きますとも



折角高位の魔女が無様にイカされるかもしれない現場に立ち会える機会です♥

皆さんももっと近くで目に焼き付けたり記録して行って下さい♥



香水などは使わず魔法で匂いを封じておられたのですか…

なんとというご褒美じゃ



ん…これはこれは

なんと芳しい…

肉体由来の臭気だけが濃厚に漂ってくる…



そしてこのおまんこひだ部分がぷっくりして

本当に唇みたいな形と色よ♪





くれと言ったのは
魔女さまのほう
ですから…

後になって
怒ったりとかは
無しですよ？



待ってました！
そのお言葉



おやおや魔女さま？

挿入^{いれ}ただけで軽く
イキなすったかい

そんなにこいつの
チンポ良かったのか？

それとも根っからの
好きモノなんですかあ？

うあつ…
それ…多分…

両方♥

当然尻の穴も
開発済み
なんですよね？

オム

うん♡
おまんこと
同時に挿入られ
るの好き♡

オム

身動き取れなくされて
何人もの男に自分勝手に
膣出しされたりするの
好き♡

こんなだらしなく
股を開いてるとこ
沢山の人に見られたり
写真に撮られたり
するの大好き♡

私のおまんこ
使いたい人…

あの頃はここまで身体が
仕上がってなかったから
嫌だった記憶しかないけど

本格的な輪姦されるのは
何時以来になるのか…

町のみんなで私を
辱めてっ♡♡♡

め

あ

何より今回ののは…
おちんちんのレベルが
違う…♥

いかに魔法で強化
してるからといって

あ♥
あ♥

は…
あ♥

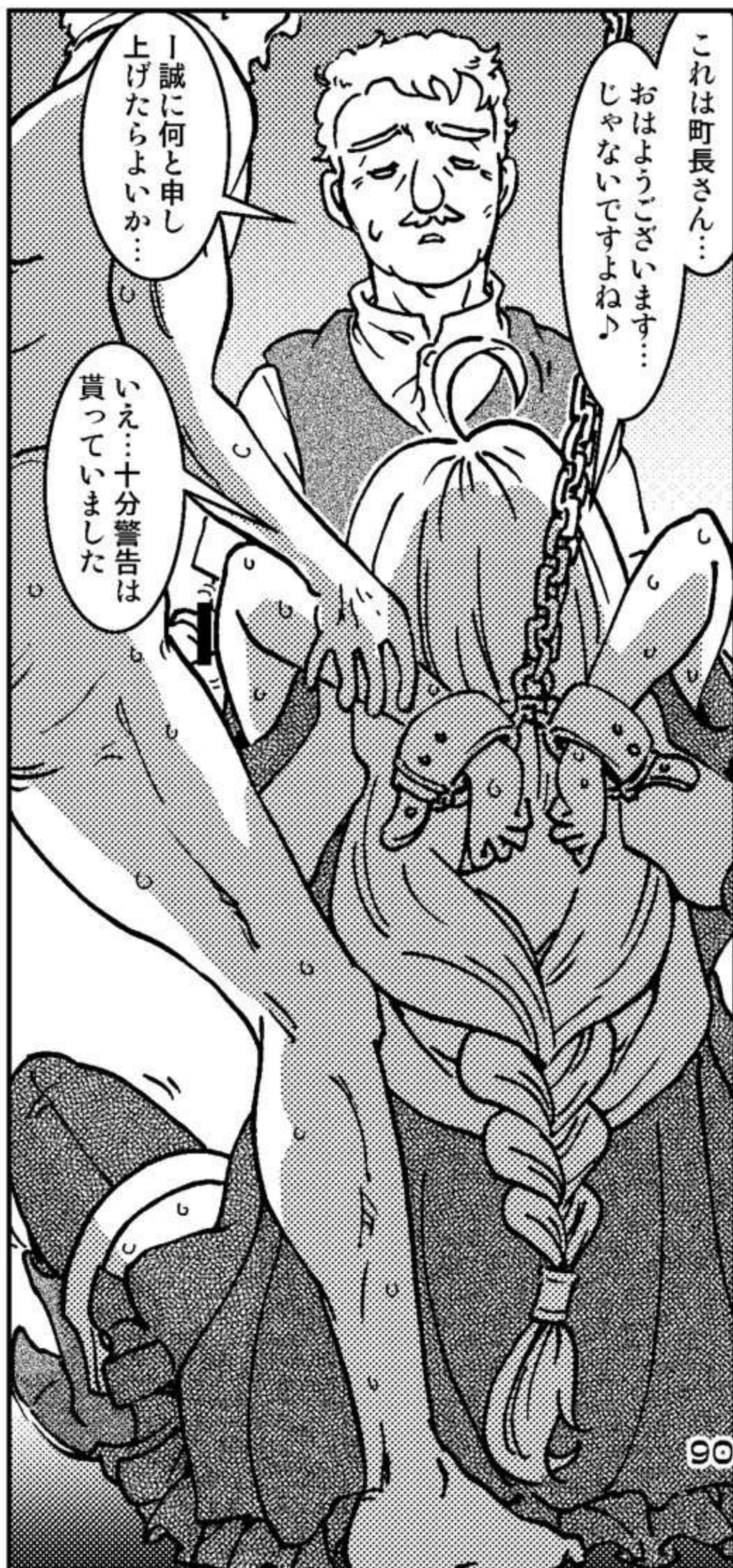
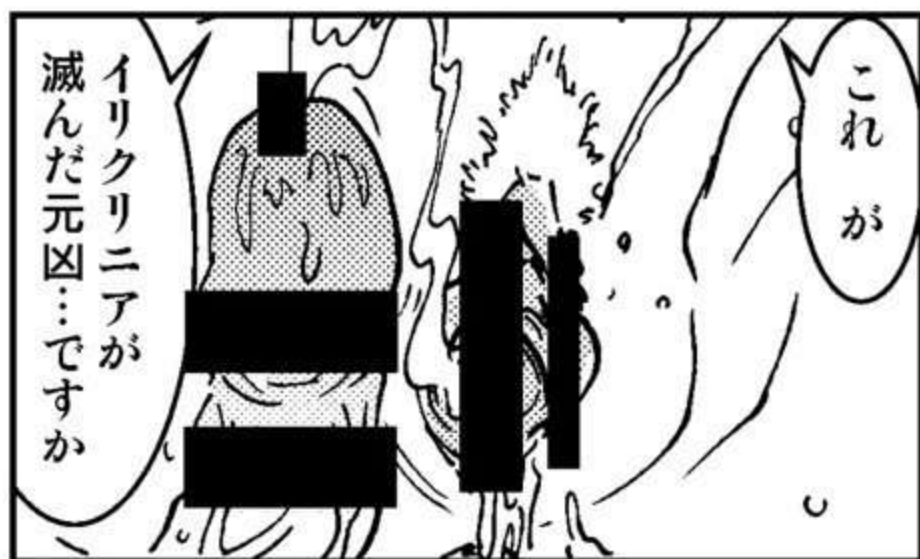
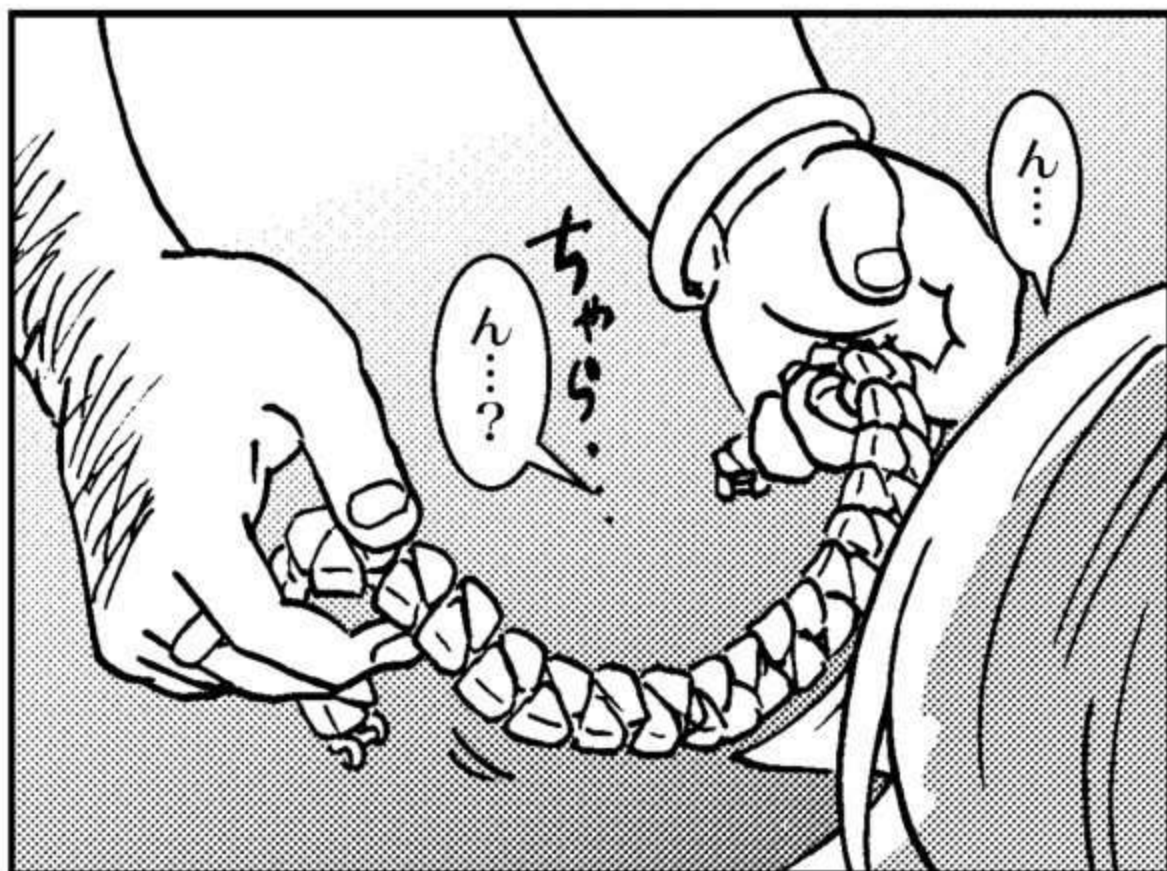
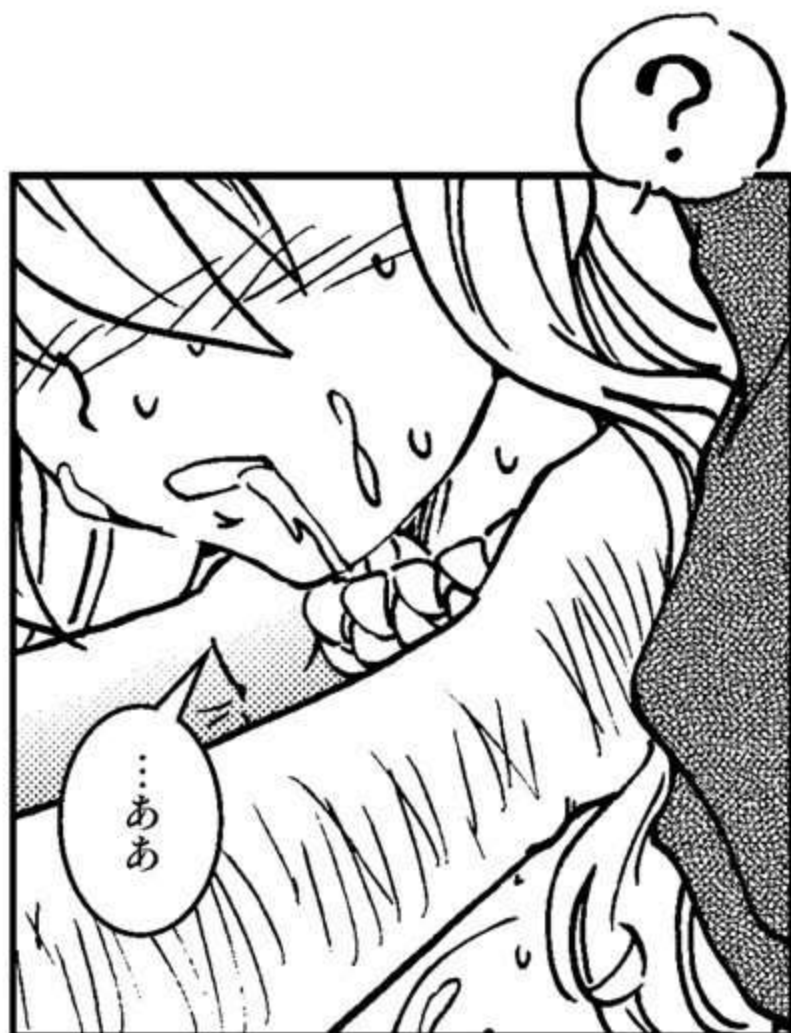
あ♥
あ♥

ん♥

素材が粗末では話に
ならないけど…♥

ここのお爺ちゃんたち

…若い頃には相当悪さ
してきてたのでは…♥



一かつて王族・諸侯・
領民に至るまで誠実さの
輪で強固に結束し



盤石の王国を築いていた
イリクリニアを正攻法で
崩せないとみた敵性国が



これを根本から倒すために
念入りに仕掛けた災厄級の呪術



この地に踏み込んだ者は
例外なく当人の根源の信条が
真逆に反転する



普通の集団は多様な価値観と
信条で成り立つからそれ程
極端な結果にはならなかった
であろうが

この都にとつては
致命傷となった



更に術者は万一の
不発に備えて

姦淫に対する抵抗感が
まるで無くなる呪いも
上乘せしていたと
思われる…

だから性欲が枯れてると
思われるお年寄りを集めて

呪いの影響の
サンプルを採って
いた…と？

…では

町長さん…自身は？



私はかつてこの
発掘調査を指揮
した責任者として

これら仮説を実証
してみたい衝動に
駆られました

！ そうか

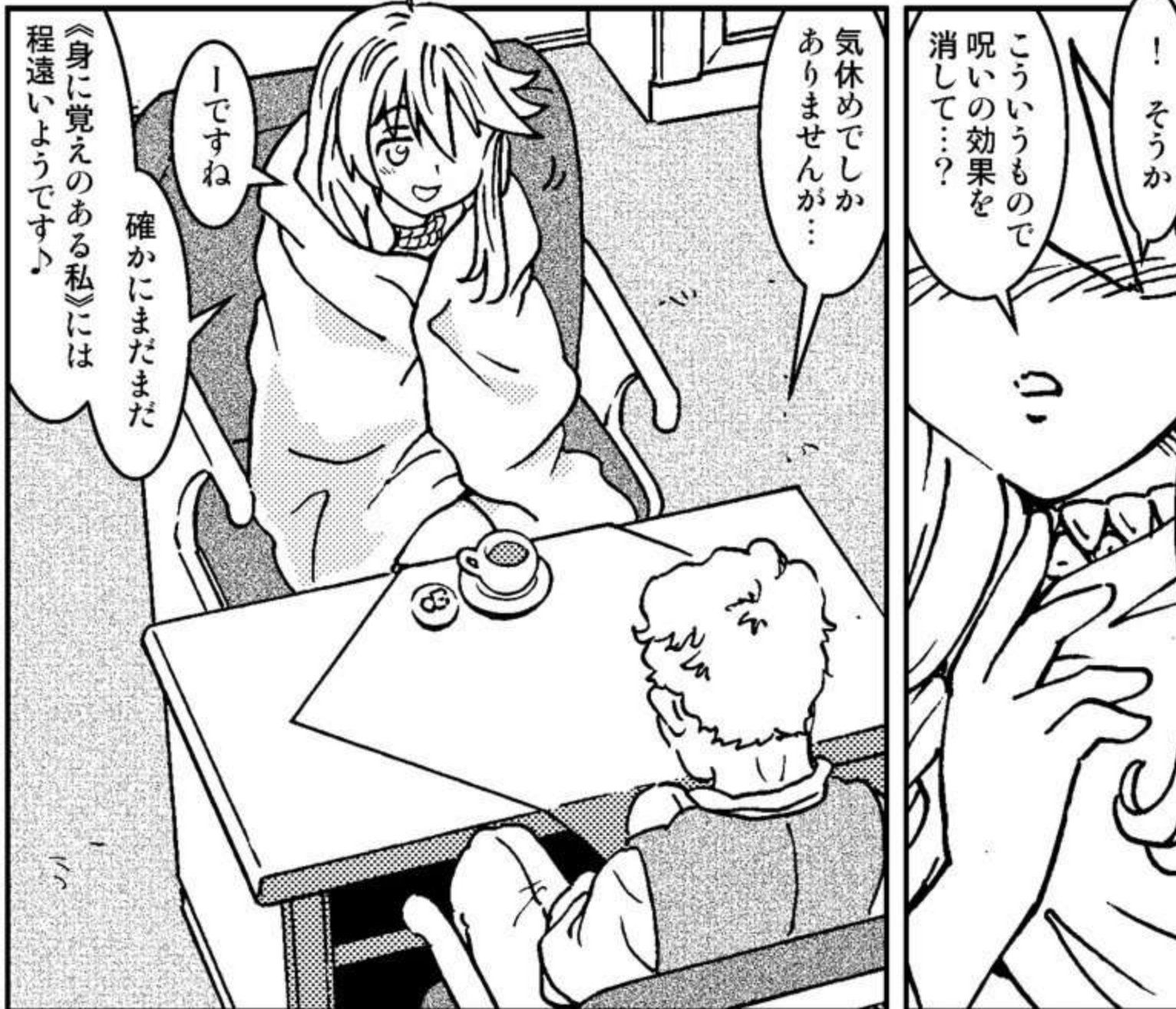
こういうもので
呪いの効果を
消して…？

気休めですか
ありませんか…

…ですわね

確かにまだまだ

《身に覚えのある私》には
程遠いようです



基本的にはこの町の…
呪いの外に出れば
正気には戻れます

こうなってしまう
以上 魔女さまはもう
お引き取り頂いた方が
良いかと思いますが…?

身に覚えのある私なら
なによりそう判断する
とは思いますが

事情を知ってしまった
今 ちよつとばかり

試してみたいコトを
思いついちゃいましたよ

うーん…
そうですね

それは町造りに
関わることで…?

はい♪
でもその説明
する前に！

先ほど途中で止められて
中途半端な気持ちに
なっちゃってる責任♥

取ってもらい
ますからね♪

はあ
はあ

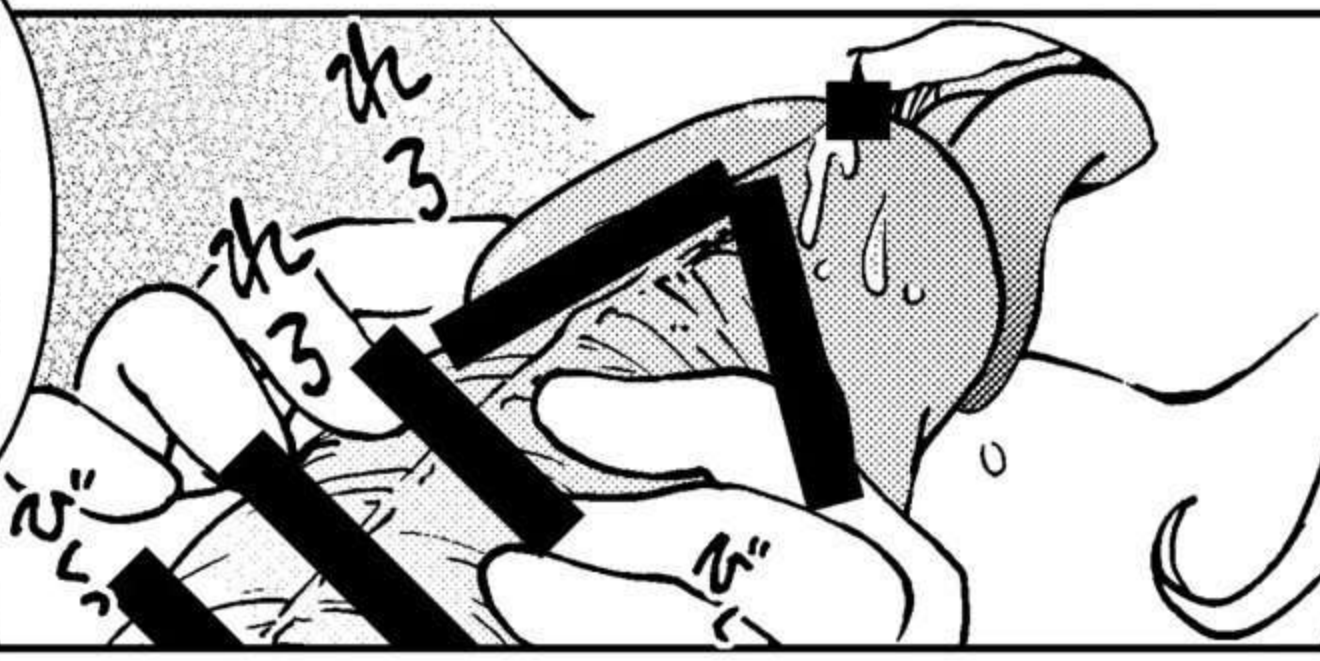


なるほどなるほど

思いもよりませんでした

敢えて素行の悪かった
者を住まわしたとき その
素行は「反転」するのか…

いえ 恐らくは私も
町の外に住んでいれば
同じ事を思いついたの
かもしれません



「逆に魔女さまは 何故
町の外に出てもブレずに
居られたのですか？」

呪縛から逃れて
逃げてしまう
事も出来たのに

ふふっ♡

これですよ♡



この町で自我の幾つかを
保てるこの魔導器は逆に
外に出たとき

「反転」してる自我の
状態も保持してくれる

「ただ この形では
余りに目立ちすぎるから

はぁん♡

あ…♡

そ…♡

ん…♡

そう…ピアスみたい
なものに改良した方が
いいかも♡



副作用的な問題は
起きないでしょうか？

早へっ♡♡

ありがとうございます♪

この魔導器を付けて
セックスしてしまおうと

早へっ♡♡

早へっ♡♡

早へっ♡♡

早へっ♡♡

早へっ♡♡

その時ねじ込まれた
おちんちんやプレイ
内容が基本・規準に
なってしまつて

離れられなく
なつちやう♡

特に町長さんの
おちんちんっ…♡

私のおまんこ
との相性♡♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

あっ♡

んっ♡

最っ高お♡♡♡

あっ♡

あっ♡

この町に来て
良かったあ♪

このおちんちんの
ためだけに

この町に永住しても
いいかなつて思つ
ちやうくらいには♡

大好きっ♡

しかしその後まもなく旅の日々を終わらせ

私は普通の家庭に収まり現在に至る

とはいえあの頃装着した魔導器のピアスは身につけたままであるから

あの町での濃密で最高なセックス三昧を忘れたことはないし

町長さんのおちんちんは今でも最高の味わいだったと恋しく思い返す

ええと…大丈夫？

俺に何か出来ることあるかな？

…ある

ではどうやってあの町に戻りたい衝動を抑えて居られるのか？

むあぁ

あの町で味わった
おちんちんの記憶を

魔法でこの人の
おちんちんに移して
いつでも味わえる
ようにする：♥

まあそれが
現在の夫

なのですけど♪

ともあれ かつて都市国家を
ひとつ丸ごと衰退させたレベルの
呪術結界になんてずっと接してたら
先々何が起きるかわかりませんし

皆さんも近づかないか
すぐに逃げることを
お勧めしておきます♪

ところで 現在の私は
バックから突かれるのが
一番好きなのですが

これはあの町長さんの
仕込みではありません

夫に出会う直前まで私は
呪い緩和のピアスの副作用の
異常な性欲に囚われて

他の国や街でも
数えきれない数の
おちんちんに
可愛がってもらい
ましたが

色々試行錯誤した結果

「誰ともしれない人の
おちんちんに都合よく
生挿入・膣内射精される」

未練が全く無いかと言えば
…嘘にはなりませんけれど

ふふっ

あ

あ

あ



冒険譚には記せません
でしたけどね♥

と・まあこんな
内容は当然



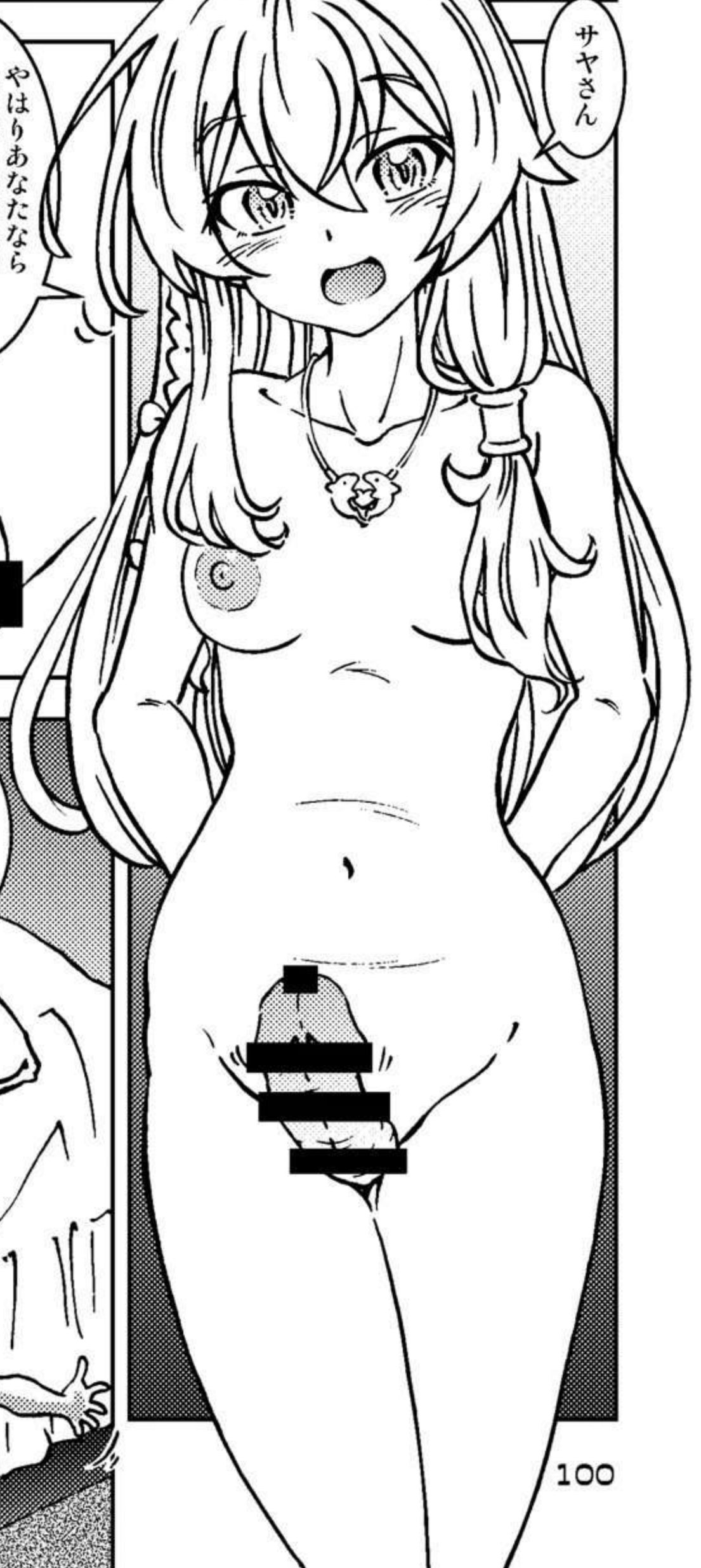
—よく戻ってきて
くれました



私は待ちわびて
いましたよ♪

やはりあなたなら
心を縛る魔導器の
助けを借りる必要は
ありませんでしたね

この日のために
魔法で造った
生体デイルドで



サヤさん



サヤさんの
処女まんこを
貫くときを♥

え…ええと…?



やっぱりやめましょう
イレイナさん…

こういうのって
やっぱり何か変…
ていうか？

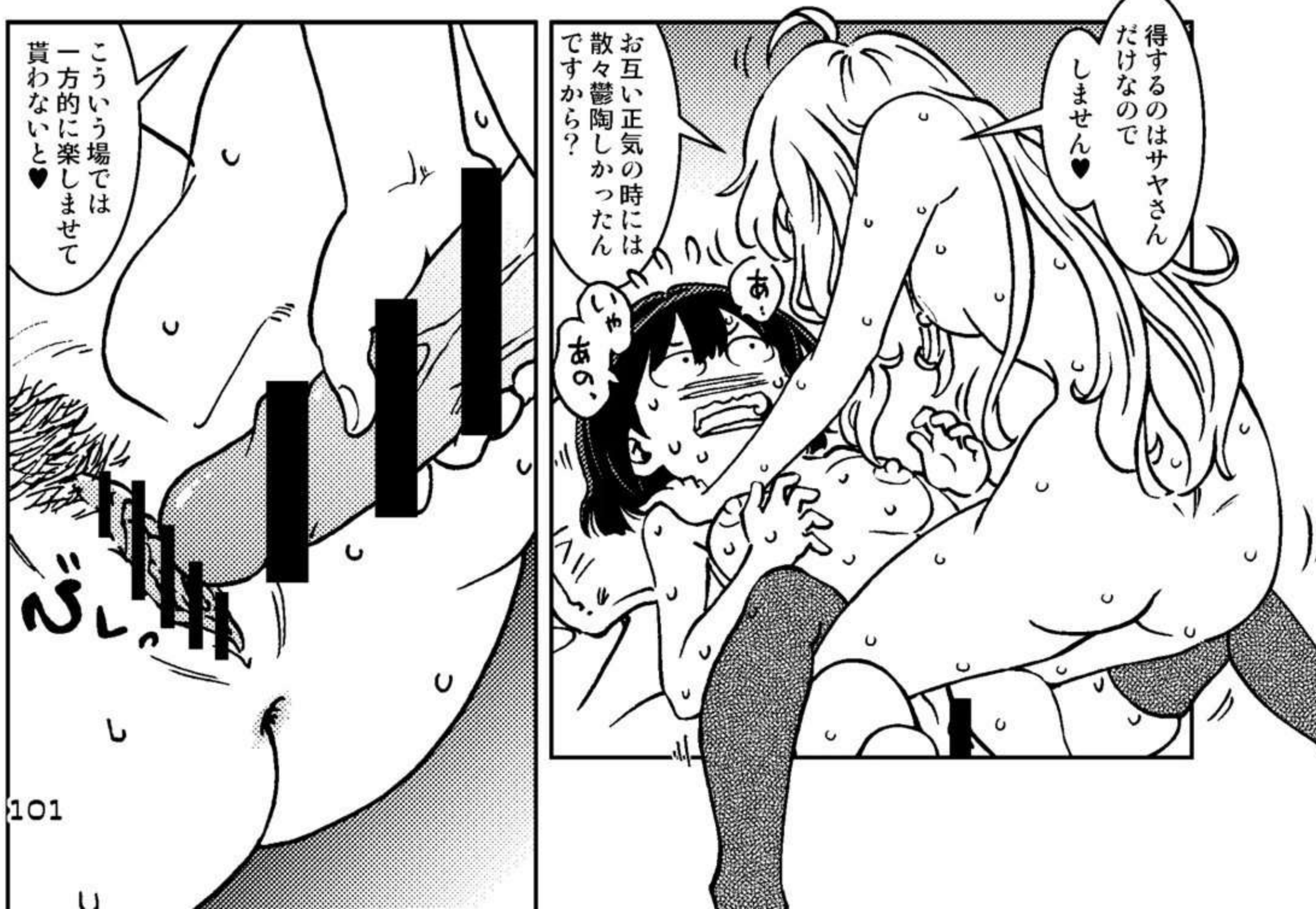
あーもう
うるさいですね



あんまり抵抗する
ならクリトリスか
乳首にピアス刺して

元々の性分少し
思い出させてあげても
いいんですよ？

ただ そう
しただけじゃ



得するのはサヤさん
だけなので
しません♡

お互い正気の時には
散々鬱陶しかったん
ですから？

こういう場では
一方的に楽しませて
貰わないと♡



あー...これはかなり...

サヤさんの膣内... イイ... ですね♡

ディルドに合わせて拡張した...

クリトリスの感覚にすっかり伝わって...♡



腰...動き...♡

止まりま...せん...♡

これ...♡



ご免なさいね…
サヤさん…♡

はぁ…

私だけ…すぐに
イッて…
しまいました♡

はぁ…♡

はぁ

ガク

ガク

でも…安心して
下さる…♡

本物の…おちんちん
みたいな…射精感
無い代わりに…

それで終わったりせずに…
すぐに二回戦三回戦とっ…
続けられそうです♪

ガク…

はぁ…



…ですので一晩中
何度でも貫いて
あげますから♡

サヤさんも立派な♡

おちんちん好きに
なつて下さいね♪

ぽんぽん

あー

あー

あー

あー

ぽんぽん



でもやはり私は貫く
よりは貫かれる方が
圧倒的に

性に合ってるなど
再認識しました
ので一刻も早く

サヤさんを
イかせて♪

町長さんのおちんちんに逢いに
行こうと思います♡



そうして日々
町長さんとの
信頼を重ねた
私はついに

念願の大切な日
を迎えること
になりました♪



どうだい？
イレイナ

はい

皆さんの祝福の
言葉に今すぐに
でも一度イッて
しまいたいので…

最高の気分です♥

本気
まっ
す



初めてこの町に来て
皆さんに見られながら
処女でなくなった
ときと同じように…
こんなに沢山の
人たちの前で
乳首に…
おまんこに

ドキ

誓約のピアスを
刺されるところを
見てもらえて

昨日までのなし崩し
の立場じゃなくて



今日
晴れて

町長さんの
花嫁となり

正式に…この町の
花嫁となれました

そう自覚しただけで
既に受け入れ準備万端な
この卑しいおまんこは

町の備品と
しての自覚も
十分です♥

ドキ



私：イレイナは皆さんのお手軽な肉便器として

この町がより子供だらけになっていくように

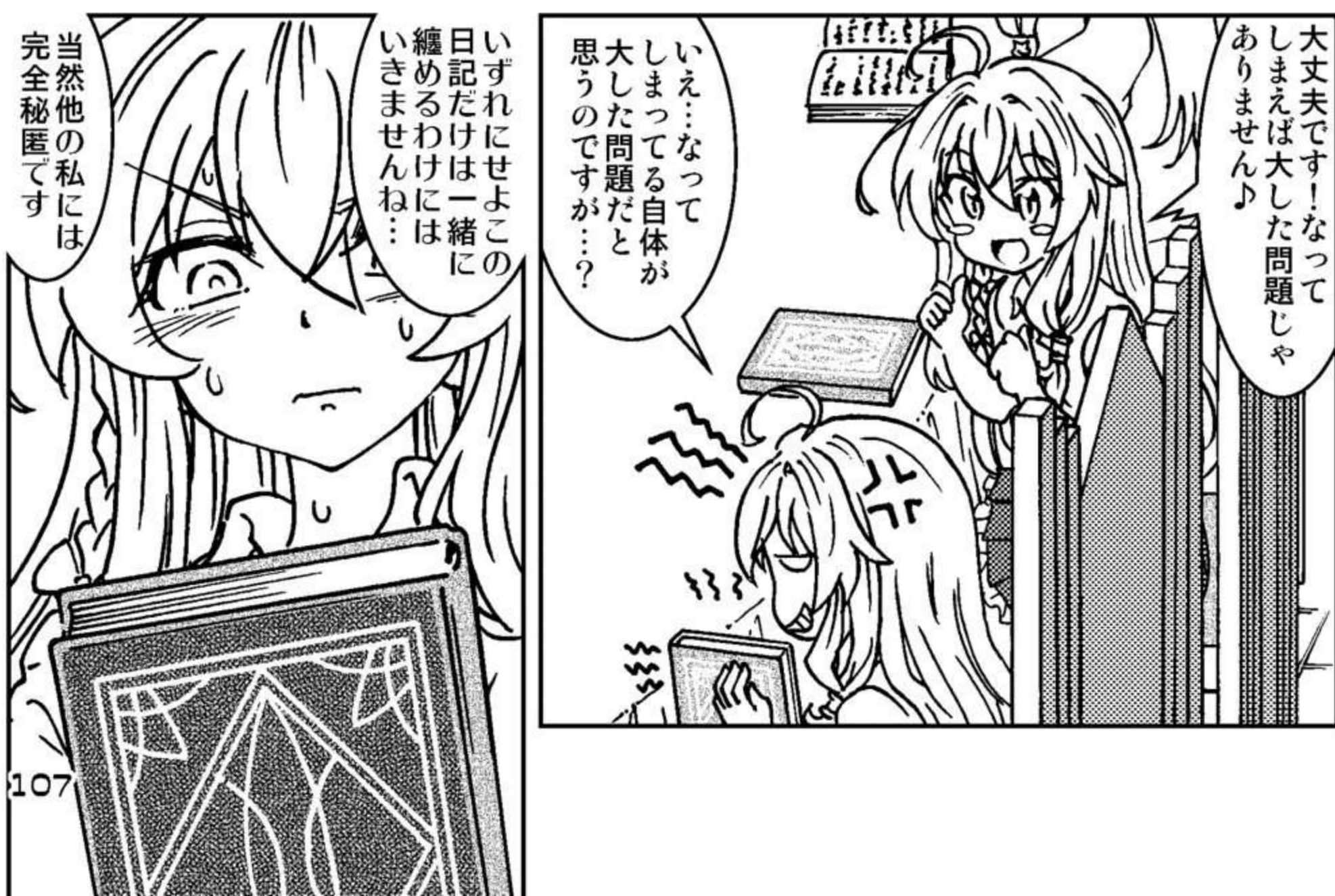
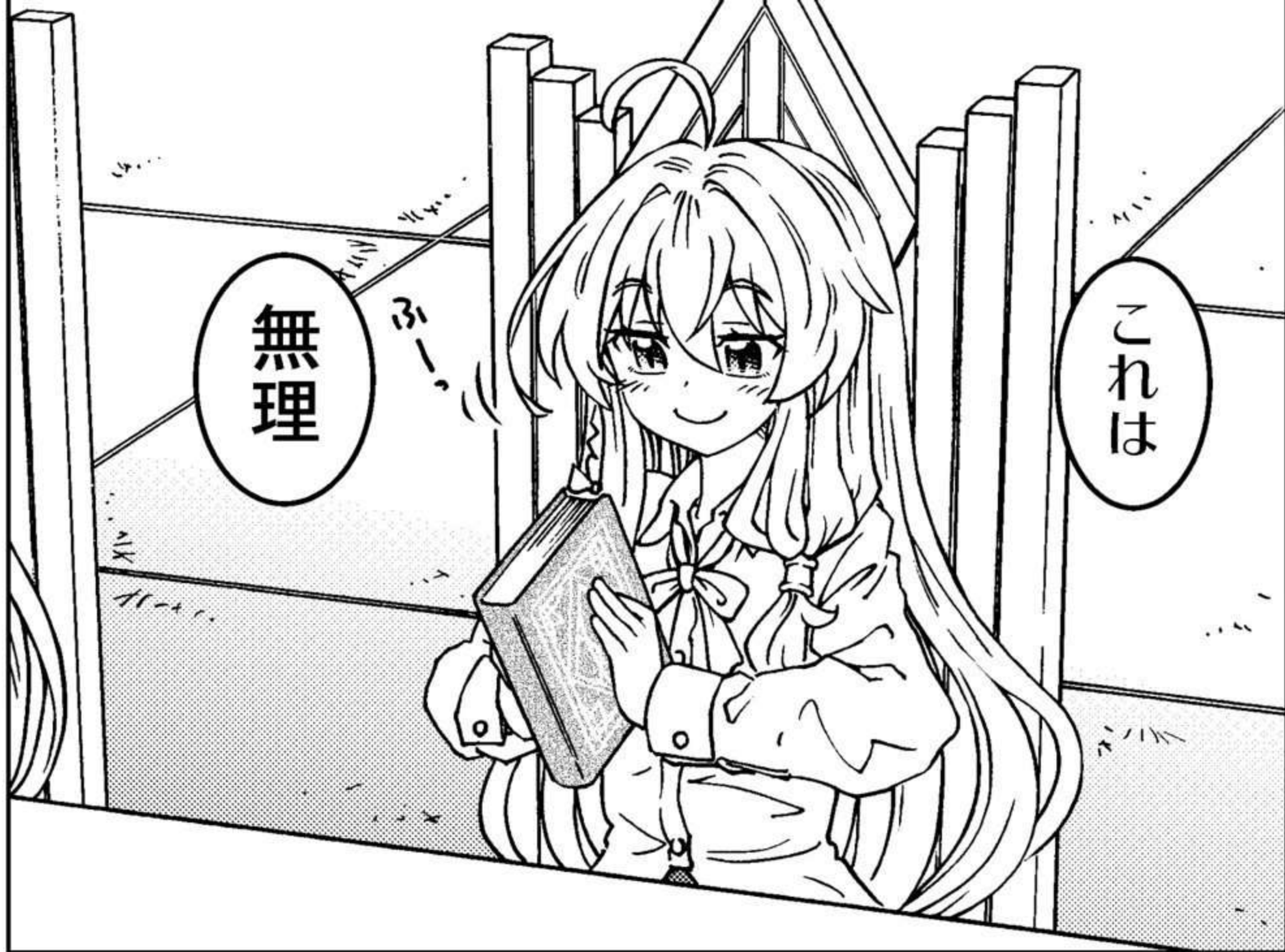
今まで以上に股を開くと誓います♥



なるほどなるほどなるほど

「おや...」

...





あなた以外の私全員を
守るためですから
仕方ありません

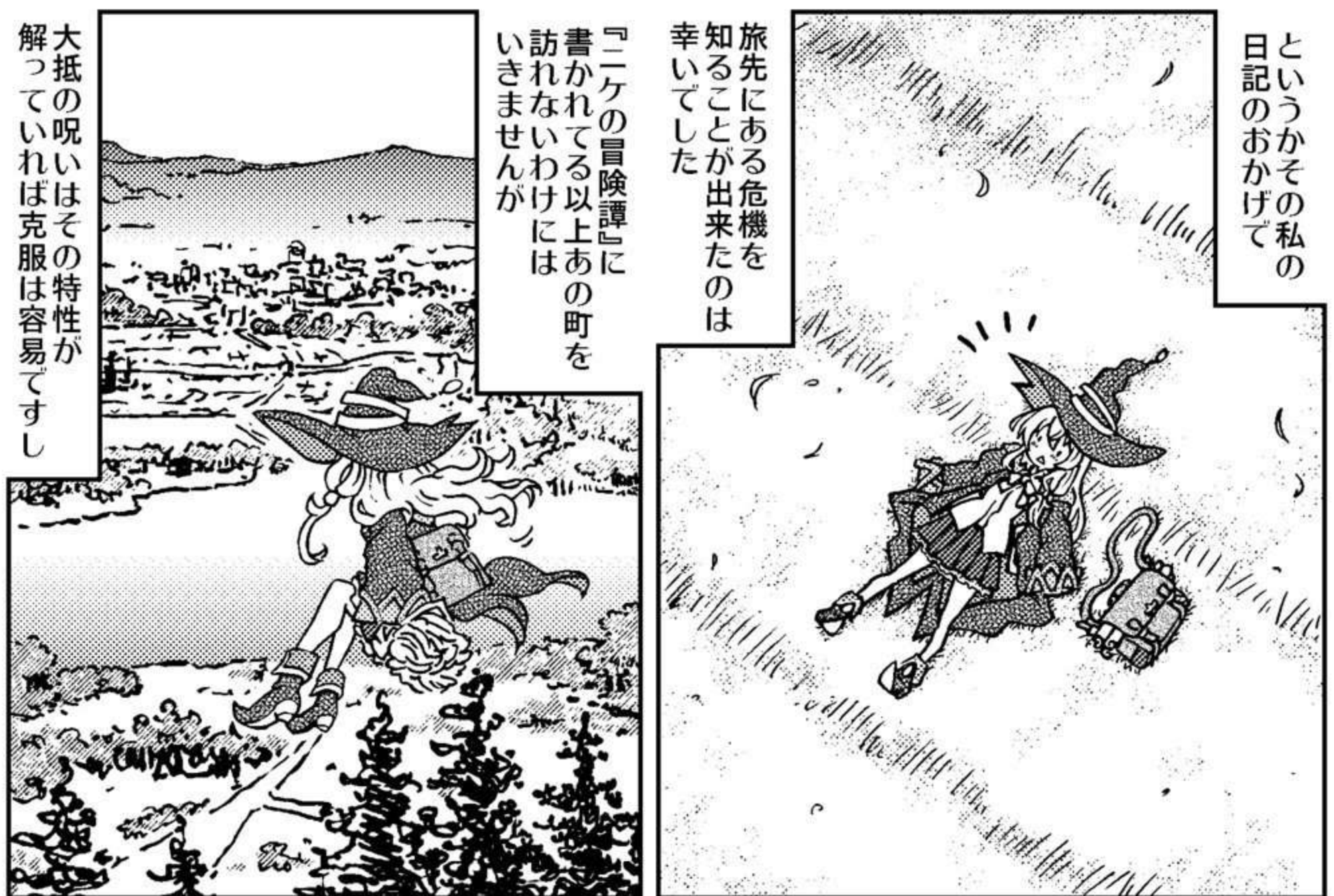
何てこと
するんですか!
いかに主人公の
私のしたことでも
許せませんよ!?

ほお
えい
あああ!!?



これでも良い機会
です
あなたも爛れた
生活から足を
洗ってください

—えらい私?



というかその私の
日記のおかげで

旅先にある危機を
知ることが出来たのは
幸いでした

『二ヶの冒険譚』に
書かれてる以上あの町を
訪れないわけには
いきませんが

大抵の呪いはその特性が
解っていれば克服は容易ですし

立ち寄ったという
形だけ残したら

早々に立ち去る
ことにしましょう

—ようこそ魔女さま
生命の輝きに
溢れたこの町へ



ところで差し支え
ありませんでしたなら

下着を脱いで
裏返して見せて
いただけますか？



すでに事情を
知ってる私には

はい

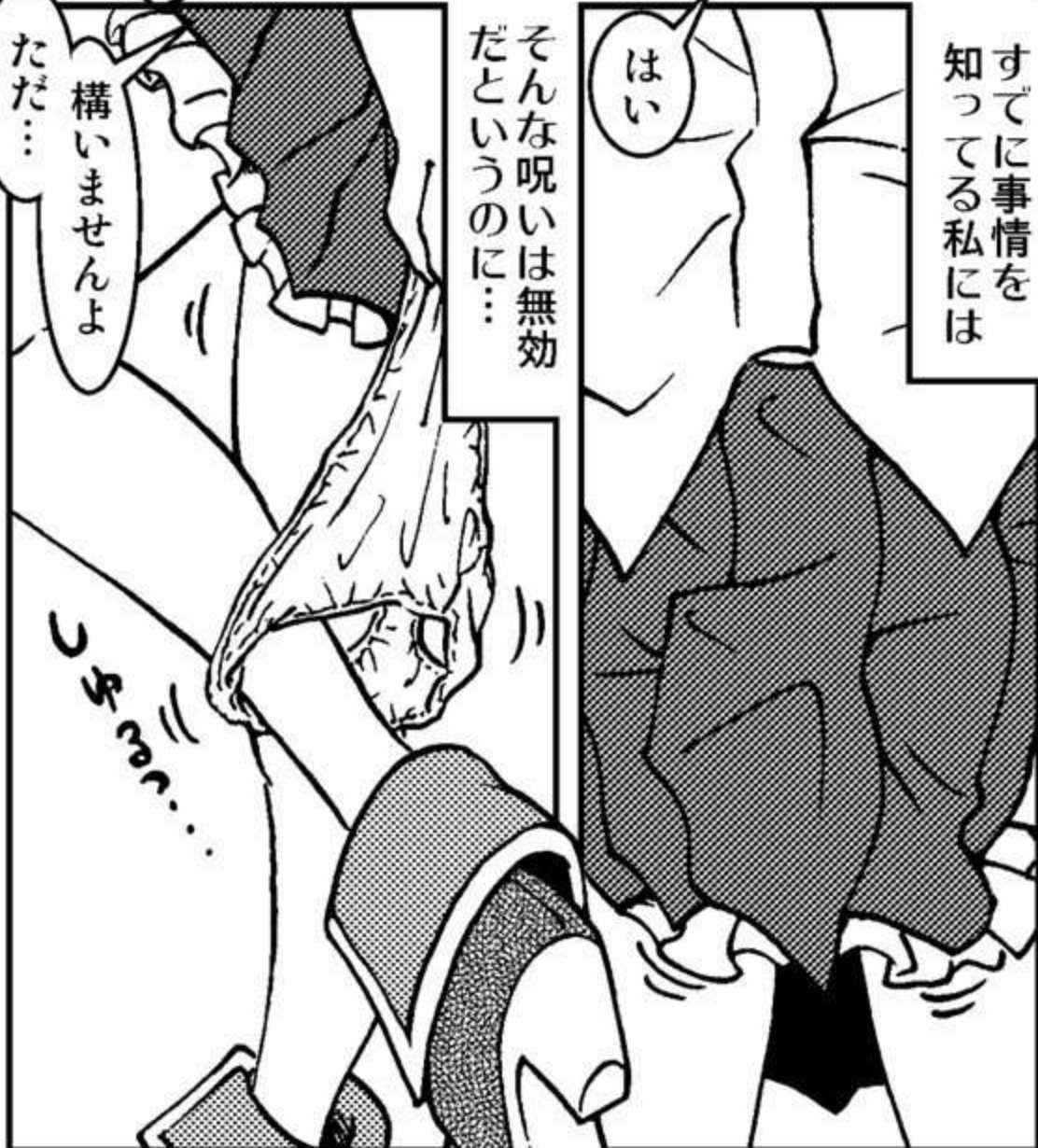
そんな呪いは無効
だというのに…

構いませんよ
ただ…



ええ…？
いきなりこんな
町なかでですか

えろい私の日記
よりも露骨ですね…



もも もも



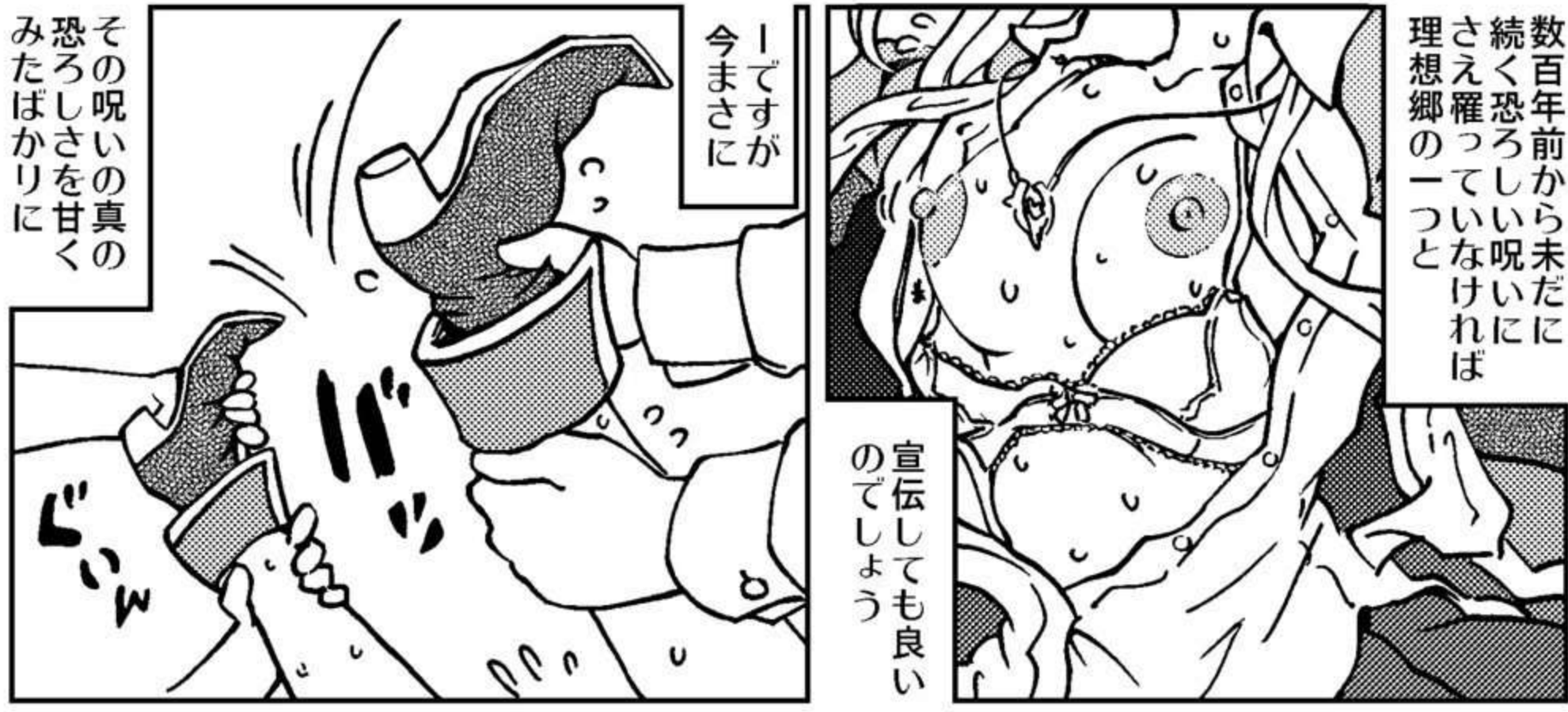
昨日からお風呂に
まだ入れてないので♪

少し汚れてますけど♥



—その町の空は今まで
訪れた他所と比べて
とびきりに青く
その町の空気も今まで
訪れた他所と比べて
とびきりに澄んで

その町に住む人たちは
自分に正直に生活を
しています



数百年前から未だに
続く恐ろしい呪いに
さえ罹っていないけれ
ば理想郷の一つと

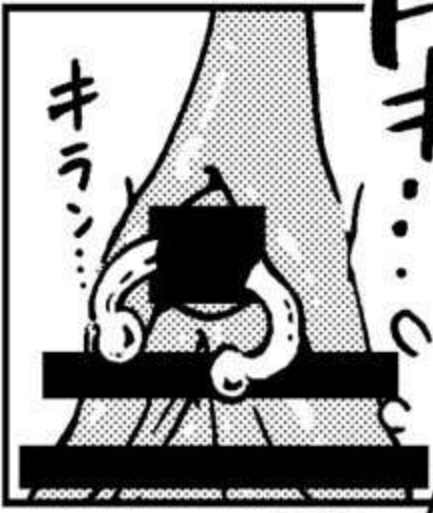
—ですが
今まさに
宣伝しても良い
のでしよう

その呪いの真の
恐ろしさを甘く
みたばかりに

わざわざ乗り込んで来たばかりに公衆の面前で全裸を晒し

流れのままに処女を喪失しようとしている魔法使いの少女がいます

その美しくも愚かな魔女は誰かー



ドキ...

?

ドキ

そう

ドキ

え?

ドキ

ドキ

私です♡

ニャー

ドキ

ドキ

ドキ

それでも 処女は
【えろい私】の日記の知識の
有効活用で

自分の意思で町長さんのおちんちん♥に破って
もらえましたので？

くじ引きで雑に決めた
相手でなかっただけ

【えろい私】よりは勝ち組
ではないでしょうか♥



あとがき

おはようございます。まだ子です。
今回は魔女旅H本の初期のエピソード
3本を束ねての総集編でお目
にかかっております。

紙の本での内容に数ページ描き足して、
今シリーズの【えろい感じの私】はこの町での
扱われ方を完全に受け入れたことで
彼女の旅はここで区切りがついたかに見えます。

が、
そこはそれ、

今作もう一人の自称主人公のイレイナこと
【用心深い私】はこの町の
罠に落ちたばかりですし、他にも
ありとあらゆるありふれた
《ちょっとえろい事に貧欲なだけの私たち》
の旅は当たり前前に続いているわけですし、
また別の時空の旅でのえろい事件
に巻き込まれいくのでしょうか。

みなさんに飽きられてなければまた、
その辺りでお目にかかる
ことになるような気がしています。

…ところで、アニメの二期は
いつ告知されるんです？

刊行:2023年9月1日
執筆者:まだ子(まだ子屋)
twitter:@madacoya_pr
電子書籍版

※本書の18歳未満の閲覧・無断転載・転売・無断翻訳等禁止いたします※

本書を無断で転載アップロードすることは犯罪に当たります。
10年以下の懲役または1000万円以下の罰金、もしくはその両方が科せられることもあります。
また一般ユーザーにおかれましても、不正にアップロードされたものをダウンロードされた
場合に、著作権法違反として刑事・民事双方から責任を問われることがあります。